

(R7) 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

機械設備工事

訂正版_2_02-2_仕様書別添 2 機械設備工事設計図

- 質疑 No.33 M-26 機器表 重複記載を削除 (見え消し)
- 質疑 No.36 M-44 器具表 本工事範囲訂正
- 質疑 No.38 M-44 2階男子便所、HC 器具数訂正
3階男子便所洗面器数量について補足
- M-51 2階男子便所等の器具を修正

機械設備 図面リスト

改修後				図面リスト				改修前			
0	M- 0	表紙		36	M- 36	C棟2階宿泊室空調設備平面詳細図(改修後)	1/50	44	M- 44撤去	衛生器具表(改修前)	N/S
1	M- 1	図面リスト	N/S	37	M- 37	C棟3階宿泊室空調設備平面詳細図(改修後)	1/50	45	M- 45撤去	衛生設備機器表(改修前)	N/S
2	M- 2	機械設備工事特記仕様書(その1)	N/S	38	M- 38	A棟3階空調・ダクト設備平面図(改修後)	1/100	46	M- 46撤去	1階給排水平面図C棟(改修前)	1/100
3	M- 3	機械設備工事特記仕様書(その2)	N/S	39	M- 39	LPGガスバルク詳細図(改修後)	N/S	47	M- 47撤去	2階給排水衛生平面図C棟(改修前)	1/100
4	M- 4	機械設備工事特記仕様書(その3)	N/S	0	計装 0	システム機能概要	N/S	48	M- 48参考	衛生詳細図ボイラー室(改修前)	1/30
5	M- 5	機械設備工事特記仕様書(その4)	N/S	1	計装 1	計装設備系統図(改修後)	N/S	49	M- 49撤去	3階給排水衛生平面図A棟(改修前)	1/100
6	M- 6	外構給排水設備平面図(改修後)	1/300	2	計装 2	A棟1階HC通り計装設備平面詳細図(改修後)	1/100	50	M- 50撤去	3階給排水衛生平面図C棟(改修前)	1/100
7	M- 7	衛生設備器具表(改修後)	N/S	3	計装 3	A棟1階計装設備平面図(改修後)	1/100	51	M- 51撤去	衛生詳細図2階便所(改修前)	1/100
8	M- 8	衛生設備機器表(改修後)	N/S	4	計装 4	A棟2階計装設備平面図(改修後)	1/100	52	M- 52撤去	衛生詳細図3階便所(改修前)	1/100
9	M- 9	C棟給排水系統図(改修後)	N/S	5	計装 5	A棟3階計装設備平面図(改修後)	1/100	53	M- 53撤去	消火設備系統図(改修前)	N/S
10	M- 10	A棟1階給排水平面図(改修後)	1/100	6	計装 6	C棟1階計装設備平面詳細図(改修後)	1/100	54	M- 54撤去	1階消火設備平面図(改修前)	1/50
11	M- 11	C棟1階給排水平面図(改修後)	1/100	7	計装 7	C棟2階宿泊室計装設備平面詳細図(改修後)	1/100	55	M- 55撤去	2階消火設備平面図(改修前)	1/100
12	M- 12	A棟2,3階給排水平面図(改修後)	1/100	8	計装 8	C棟3階宿泊室計装設備平面詳細図(改修後)	1/100	56	M- 56撤去	3階消火設備平面図(改修前)	1/100
13	M- 13	A B C棟R階給排水平面図(改修後)	1/100					57	M- 57撤去	撤去機器表(1)	N/S
14	M- 14	A棟1階給排水設備平面詳細図(改修後)	1/50					58	M- 58撤去	撤去機器表(2)	N/S
15	M- 15	C棟2階給排水平面詳細図(改修後)	1/50					59	M- 59撤去	撤去機器表(3)	N/S
16	M- 16	C棟3階給排水平面詳細図(改修後)	1/50					60	M- 60撤去	撤去機器表(4)	N/S
17	M- 17	A B C棟1階消火平面図(改修後)	1/200					61	M- 61撤去	撤去機器表(5)	N/S
18	M- 18	A B C棟2階消火平面図(改修後)	1/200					62	M- 62撤去	1階空調換気設備A棟平面図(改修前)	1/100
19	M- 19	A B C棟3階消火平面図(改修後)	1/200					63	M- 63撤去	1階空調・換気設備平面図C棟(改修前)	1/100
20	M- 20	A B C棟R階消火平面図(改修後)	1/200					64	M- 64撤去	2階空調換気設備A棟平面図(改修前)	1/100
21	M- 21	既設流用機器表	N/S					65	M- 65撤去	2階空調換気設備C棟平面図(改修前)	1/100
22	M- 22	撤去・更新空調・換気機器表(1)	N/S					66	M- 66撤去	3階空調換気設備A棟平面図(改修前)	1/100
23	M- 23	撤去・更新空調・換気機器表(2)	N/S					67	M- 67撤去	3階空調換気設備C棟平面図(改修前)	1/100
24	M- 24	撤去・更新空調・換気機器表(3)	N/S					68	M- 68撤去	A棟1階空調配管平面図(改修前)	1/100
25	M- 25	新設空調・換気機器表(1)	N/S					69	M- 69撤去	R階空調配管平面図A B棟(改修前)	1/100
26	M- 26	新設空調・換気機器表(2)	N/S					70	M- 70撤去	1階空調配管設備平面図C棟(改修前)	1/100
27	M- 27	C棟空調系統図(改修後)	N/S					71	M- 71撤去	2階空調配管設備平面図C棟(改修前)	1/100
28	M- 28	A B棟1階空調換気設備平面図(改修後)	1/100					72	M- 72撤去	3階空調配管設備平面図C棟(改修前)	1/100
29	M- 29	A B棟2階空調換気ダクト設備平面図(改修後)	1/100								
30	M- 30	C棟1階空調・換気設備平面図(改修後)	1/100								
31	M- 31	A棟1階空調・換気ダクト平面詳細図(改修後)	1/50								
32	M- 32	C棟2階空調・換気ダクト平面詳細図(改修後)	1/50								
33	M- 33	C棟3階空調・換気ダクト平面詳細図(改修後)	1/50								
34	M- 34	A棟1階HC通り空調設備平面詳細図(改修後)	1/50								
35	M- 35	C棟1階空調設備平面詳細図(改修後)	1/50								



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 知事登録 174-3409号

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

機械設備 図面リスト

A1 : S = N/S
A3 : S = N/S

01
M

	<p>項目 ※ 特記事項</p>	<p>○ 8 工事の記録 (1.2.4)</p> <p>○ 9 設計図CADデータの貸与</p> <p>○ 10 施工管理体制 (1.3.1)</p> <p>○ 11 主任技術者等の資格</p> <p>○ 12 監理技術者の兼務(特例監理技術者の配置)</p> <p>○ 13 電気保安技術者 (1.3.2)</p> <p>14 施工条件 (1.3.3)</p> <p>○ 15 交通安全管理 (1.3.6)</p> <p>○ 16 施工中の環境保全等 (1.3.8)</p>	<p>沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。</p> <p>本工事では発注者から受注者に対し設計図CADデータを貸与する。なお、貸与されたCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のために以外に使用してはならない。</p> <p>(1) 工事請負代金額が4,500万円以上(建築一式工事の場合9,000万円以上)の工事については、主任技術者又は監理技術者を現場ごとに専任で配置する。なお、専任を要しない期間は、次のとおりとする。</p> <p>ア 現場施工に着手するまでの期間</p> <ul style="list-style-type: none"> 請負契約の締結の日の翌日から 令和 年 月 日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 <p>※ 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定める。</p> <p>イ 検査終了後の期間</p> <p>工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く)、事務手続、後片付け等のみが残っている契約工期中の期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。</p> <p>(2) 主任技術者及び監理技術者の雇用関係について</p> <p>ア 建設業法第26条の規定により、工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者は、受注者と入札執行日以前に3か月以上の雇用関係が成立していなければならない。</p> <p>イ 受注者は、着手届と共に工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者の雇用関係を証明する書類(健康保険被保険者証等の写し)を提出しなければならない。</p> <p>(1) 主任技術者及び監理技術者の資格については、入札公告、現場説明資料等による。なお、入札公告、現場説明資料等で示されていない場合、主任技術者の資格は、以下による。</p> <p>※ 資格の区分1</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 建設業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち、1級の管工事施工管理の検定種目に合格した者</p> <p>ロ 技術士法(昭和58年法律第25号)による第二次試験のうち、技術部門を機械部門、上下水道部門又は衛生工学部門に合格した者</p> <p>・ 資格の区分2</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 技術検定のうち、1級又は2級の管工事施工管理の検定種目に合格した者</p> <p>ロ 資格の区分1のロに掲げる者</p> <p>・ 資格の区分3</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 建設業法第7条第2号イ又はロに定める実務経験を有する者</p> <p>ロ 昭和47年建設省告示第352号により、上記と同等以上の知識及び技術、技能を有すると認定された者</p> <p>(2) 発注者へ資格を証明する資料を提出すること。</p> <p>※ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置を認める。この場合の要件は、現場説明書による。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置を認めない。 <p>電気工作物に係る工事を行う場合は、その工事期間において監督員の承諾を受けた電気保安技術者を配置し、電気工作物の保安業務を行うこと。</p> <p>施工条件は、図示及び以下による。</p> <p>()</p> <p>国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。(令和3年2月19日沖縄県公安委員会告示第38号)</p> <p>(1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号)による建設機械を使用する。</p> <p>○ 17 発生材の処理等 (1.3.9)</p> <p>(2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付け建設省経機発第249号、最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。</p> <p>一般工用建設機械(ディーゼルエンジン出力7.5〜260kW)</p> <p>ア バックホウ</p> <p>イ 車輪式トラクタショベル</p> <p>ウ ブルドーザ</p> <p>エ 発動発電機</p> <p>オ 空気圧縮機</p> <p>カ 油圧ユニット(基礎工用機械で独立したもの)</p> <p>キ ローラ類</p> <p>ク ホイールクレーン</p> <p>適切、安全な工事の実施のため、必要に応じ事前に施工調査を行う。(建物や周辺の状況等調査、残存物品調査、PCB、アスベスト等有害物質調査など)</p> <p>(1) マニフェストシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。</p> <table border="1" data-bbox="1899 525 2493 619"> <tr> <td>引渡しを要するもの</td> <td>○ 無</td> <td>・ 有(図示)</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物</td> <td>○ 無</td> <td>・ 有(図示) ※現場調査を行う</td> </tr> <tr> <td>再利用を図るもの</td> <td>・ 無</td> <td>○ 有(図示)</td> </tr> </table> <p>(2) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税(沖縄県産業廃棄物税)が課税されるので、適正に処理すること。</p> <p>(3) 建設リサイクルの推進について</p> <p>受注者は、該当する建設資材がある場合、工事着手前に「建設副産物情報交換システム」(以下「COBRIS」という。)により作成した、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出しなければならない。</p> <p>また、受注者は、その計画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認し、工事完成時にCOBRISにより作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督職員に提出しなければならない。</p> <p>(4) 本工事で発生する建設廃棄物を現場外に搬出する場合、以下のいずれかとする。</p> <p>ただし、島内、もしくは建設発生木材(伐採木を含む)・建設汚泥については工事現場から50km以内に以下の施設がない場合は、この限りではない。</p> <p>① 搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいぐる材を製造している再資源化施設へ搬出</p> <p>② 搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいぐる材の製造を行っていないが、そこで再資源化された後にゆいぐる材製造業者へ出荷している施設へ搬出</p> <p>(5) 本工事における再資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前に掲げる施設のうち、受入条件の合う中から運搬費と処分費(平日受入費用)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、再資源化に要する費用の変更は行わない。</p> <p>(6) アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について</p> <p>ア 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する濁水及び粉体(以下、「廃棄物」という。)については、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。</p> <p>「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。なお、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPIに掲載されている「濁水及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。</p> <p>http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/seibi/sangyo/asufaruto.html</p> <p>なお、受注者は、廃棄物の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。</p> <p>イ 発生する濁水(汚濁)に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水の取扱基準について(通知)(平成24年3月28日付け土技第1257号)」に基づき、適正に処理すること。</p> <p>ウ 発生する粉体に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物の取扱いについて(通知)(平成25年1月17日付け土技第942号)」に基づき、適正に処理すること。</p> <p>(7) 撤去前に内容物(燃料、冷媒、吸引液、廃油等)の回収を要する機器、配管等がある場合、撤去部に有害物質を含む材料(アスベスト、鉛、PCB等)が使用されている場合は、監督員と協議し、関係法令により適切に処置する。</p>	引渡しを要するもの	○ 無	・ 有(図示)	特別管理産業廃棄物	○ 無	・ 有(図示) ※現場調査を行う	再利用を図るもの	・ 無	○ 有(図示)
引渡しを要するもの	○ 無	・ 有(図示)										
特別管理産業廃棄物	○ 無	・ 有(図示) ※現場調査を行う										
再利用を図るもの	・ 無	○ 有(図示)										
<p>一般共通事項</p> <p>○ 1 工事実績情報の登録 (1.1.4)</p> <p>○ 2 適用図書等 (1.1.6)</p> <p>○ 3 別契約の関連工事 (1.1.7)</p> <p>○ 4 工事の一時中止に係る事項 (1.1.9)</p> <p>5 工事の余裕期間</p> <p>6 概成工期 (1.2.1)</p> <p>○ 7 施工図等 (1.2.3)</p>	<p>工事実績情報の登録を行う。ただし、請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。</p> <p>※公共建築工事標準仕様書(令和7年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)</p> <p>※公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)</p> <p>※公共建築設備工事標準図(令和7年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修)</p> <p>※営繕工事写真撮影要領(令和5年版)</p> <p>※(建築、電気設備、機械設備)工事監理指針(令和7年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)</p> <p>※建築材料・設備機材等品質性能評価事業(建築材料等・設備機材等)評価名簿(令和7年版)(一般社団法人公共建築協会)</p> <p>※</p> <p>(1) 関連工事との取り合いは、別表-1による。ただし、図示されたものを除く。</p> <p>(2) 他工事の施工に支障をきたさないように、施工に必要な位置、寸法、数量等を速やかに明示し、円滑な施工に協力すること。</p> <p>工事の一時中止に係る計画の作成</p> <p>(1) 工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。</p> <p>なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に關すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に關すること及び工事現場の維持・管理に關する基本的事項を明らかにする。</p> <p>(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。</p> <p>・ 余裕期間を設定する工事 【 方式】</p> <p>【以下から選択:発注者指定方式/任意着手方式/フレックス方式】</p> <p>(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。</p> <p>なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。</p> <p>(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。</p> <p>このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書(様式-1)」を作成し、発注者(契約担当者)に通知(提出)すること。</p> <p>(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。</p> <p>図示された範囲は、 令和 年 月 日までに完了すること。</p> <p>(1) 施工図等の著作権に關わる当該建築物に限る使用権は、発注者へ移譲するものとする。</p> <p>(2) 受注者は施工に先立ち各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図(各1/50程度)及び必要な部位の断面図を作成の上、監督員に各工事の必要な内容を記載した総合図を提出し確認を受ける。ただし、監督員より総合図の作成を要しない旨の指示がある場合はこの限りでない。</p> <p>(3) 施工計画書及び主要機材の製作図並びに施工図は監督員の指示する時期に提出する。ただし、監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、製作図及び施工図は工事着工前までに提出し承諾を受ける。</p>	<p>○ 11 主任技術者等の資格</p> <p>(1) 主任技術者及び監理技術者の資格については、入札公告、現場説明資料等による。なお、入札公告、現場説明資料等で示されていない場合、主任技術者の資格は、以下による。</p> <p>※ 資格の区分1</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 建設業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち、1級の管工事施工管理の検定種目に合格した者</p> <p>ロ 技術士法(昭和58年法律第25号)による第二次試験のうち、技術部門を機械部門、上下水道部門又は衛生工学部門に合格した者</p> <p>・ 資格の区分2</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 技術検定のうち、1級又は2級の管工事施工管理の検定種目に合格した者</p> <p>ロ 資格の区分1のロに掲げる者</p> <p>・ 資格の区分3</p> <p>次のイ又はロに掲げるもの</p> <p>イ 建設業法第7条第2号イ又はロに定める実務経験を有する者</p> <p>ロ 昭和47年建設省告示第352号により、上記と同等以上の知識及び技術、技能を有すると認定された者</p> <p>(2) 発注者へ資格を証明する資料を提出すること。</p> <p>※ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置を認める。この場合の要件は、現場説明書による。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置を認めない。 <p>電気工作物に係る工事を行う場合は、その工事期間において監督員の承諾を受けた電気保安技術者を配置し、電気工作物の保安業務を行うこと。</p> <p>施工条件は、図示及び以下による。</p> <p>()</p> <p>国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。(令和3年2月19日沖縄県公安委員会告示第38号)</p> <p>(1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号)による建設機械を使用する。</p>	<p>○ 17 発生材の処理等 (1.3.9)</p> <p>(2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付け建設省経機発第249号、最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。</p> <p>一般工用建設機械(ディーゼルエンジン出力7.5〜260kW)</p> <p>ア バックホウ</p> <p>イ 車輪式トラクタショベル</p> <p>ウ ブルドーザ</p> <p>エ 発動発電機</p> <p>オ 空気圧縮機</p> <p>カ 油圧ユニット(基礎工用機械で独立したもの)</p> <p>キ ローラ類</p> <p>ク ホイールクレーン</p> <p>適切、安全な工事の実施のため、必要に応じ事前に施工調査を行う。(建物や周辺の状況等調査、残存物品調査、PCB、アスベスト等有害物質調査など)</p> <p>(1) マニフェストシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。</p> <table border="1" data-bbox="1899 525 2493 619"> <tr> <td>引渡しを要するもの</td> <td>○ 無</td> <td>・ 有(図示)</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物</td> <td>○ 無</td> <td>・ 有(図示) ※現場調査を行う</td> </tr> <tr> <td>再利用を図るもの</td> <td>・ 無</td> <td>○ 有(図示)</td> </tr> </table> <p>(2) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税(沖縄県産業廃棄物税)が課税されるので、適正に処理すること。</p> <p>(3) 建設リサイクルの推進について</p> <p>受注者は、該当する建設資材がある場合、工事着手前に「建設副産物情報交換システム」(以下「COBRIS」という。)により作成した、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出しなければならない。</p> <p>また、受注者は、その計画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認し、工事完成時にCOBRISにより作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督職員に提出しなければならない。</p> <p>(4) 本工事で発生する建設廃棄物を現場外に搬出する場合、以下のいずれかとする。</p> <p>ただし、島内、もしくは建設発生木材(伐採木を含む)・建設汚泥については工事現場から50km以内に以下の施設がない場合は、この限りではない。</p> <p>① 搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいぐる材を製造している再資源化施設へ搬出</p> <p>② 搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいぐる材の製造を行っていないが、そこで再資源化された後にゆいぐる材製造業者へ出荷している施設へ搬出</p> <p>(5) 本工事における再資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前に掲げる施設のうち、受入条件の合う中から運搬費と処分費(平日受入費用)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、再資源化に要する費用の変更は行わない。</p> <p>(6) アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について</p> <p>ア 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する濁水及び粉体(以下、「廃棄物」という。)については、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。</p> <p>「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。なお、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPIに掲載されている「濁水及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。</p> <p>http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/seibi/sangyo/asufaruto.html</p> <p>なお、受注者は、廃棄物の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。</p> <p>イ 発生する濁水(汚濁)に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水の取扱基準について(通知)(平成24年3月28日付け土技第1257号)」に基づき、適正に処理すること。</p> <p>ウ 発生する粉体に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物の取扱いについて(通知)(平成25年1月17日付け土技第942号)」に基づき、適正に処理すること。</p> <p>(7) 撤去前に内容物(燃料、冷媒、吸引液、廃油等)の回収を要する機器、配管等がある場合、撤去部に有害物質を含む材料(アスベスト、鉛、PCB等)が使用されている場合は、監督員と協議し、関係法令により適切に処置する。</p>	引渡しを要するもの	○ 無	・ 有(図示)	特別管理産業廃棄物	○ 無	・ 有(図示) ※現場調査を行う	再利用を図るもの	・ 無	○ 有(図示)
引渡しを要するもの	○ 無	・ 有(図示)										
特別管理産業廃棄物	○ 無	・ 有(図示) ※現場調査を行う										
再利用を図るもの	・ 無	○ 有(図示)										
		<p>一級建築士事務所</p> <p>株式会社 m3那覇建築事務所</p> <p>一級建築士事務所 知事登録 174-3409号</p>	<p>沖縄科学大学院大学シーサイドハウス改終工事</p> <p>建築工事特記仕様書(機械工事編)-2</p> <p>3</p> <p>M</p>									

<p>○ 18 工事の保険等</p>	<p>(1) 次の工事関係保険に加入すること。なお保険の加入期間は、原則として工事着工日から工事完成期日後14日以上とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 火災保険 ※ 組立保険 ※ 請負業者賠償責任保険 ・ 建設工事保険 ・ 労働災害総合保険 <p>(2) 建設労災補償共済又はこれに準ずる共済、保険に加入し、契約後一か月以内に加入を証明するための書類を発注者に提出する。</p> <p>(3) 建設業退職金共済制度に加入し、次の項目を遵守すること。</p> <p>ア 掛金収納書を契約後原則一ヶ月以内(電子申請方式による場合にあっては契約後原則40日以内)に発注者に提出する。</p> <p>イ 当該建設現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識を掲示する。</p> <p>ウ 未加入下請事業者に対する加入を指導する。</p> <p>エ 工事完成後、速やかに掛金充当実績総括表を作成し、検査職員に提示しなければならない。</p>	<p>(4) 受注者は完成通知書の添付書類として、以下の書類及び電子データを監督員に提出しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア ゆいぐる材利用状況報告書 イ ゆいぐる材出荷量証明書 <p>(5) 建築物等の利用に関する説明書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「建築物等の利用に関する説明書」を作成する。作成の手引き(国土交通省ホームページに掲載)を参考にし、記載事項は監督員との協議により決定する。 <p>(6) 受注者は、監督員より「長期保全計画書」の作成の指示があった場合、これを作成し監督員に提出しなければならない。なお、この計画書の内容等は監督員との協議により決定する。</p>	<p>8 その他</p>	<p>(1) 受注者が代行で行う諸官公署手続き費用等は、受注者の負担とする。</p> <p>(2) 以下の負担金は請負者の負担とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水道引込に係る負担金(P ・ ガス引込に係る負担金(P <p>(3) 図示されたものを除き、以下による。</p> <p>※</p>																																			
<p>○ 19 ゆいぐる材について</p>	<p>(1) ゆいぐる材の利用</p> <p>ア 本工事で使用するリサイクル資材は、特定建設資材廃棄物を原材料とするゆいぐる材に限り、原則「ゆいぐる材」とする。それ以外を原材料とするゆいぐる材は率先して使用することとする。</p> <p>イ ゆいぐる材がない離島等での工事の場合は、ゆいぐる材以外の再生資材を使用できる。この場合においても受注者は、「ゆいぐる材品質管理要領」に準じて品質管理を実施しなければならない。</p> <p>ウ ゆいぐる材の在庫がない等により使用することができない場合は、新材を使用する。</p> <p>(2) ゆいぐる材の品質管理</p> <p>ア 受注者は、ゆいぐる材の品質管理にあたっては、標準仕様書等のほかに「ゆいぐる材品質管理要領」に基づいて実施しなければならない。</p> <p>イ 受注者は、工事請負代金額が500万円以上でゆいぐる材を使用する場合、着手後に一般財団法人沖縄県建設技術センターあてに「ゆいぐる材品質管理依頼」を行い、必要書類の交付を受けなければならない。</p> <p>ウ 受注者は、路盤材のサンプル送付試験の試料採取や現場への資材初回搬入時と敷き均し転圧完了後に行う現場簡易試験を監督員等の立会のもと実施しなければならない。</p> <p>エ 受注者は、路盤材の現場簡易試験が終了した後、速やかに監督員等に試験結果を報告しなければならない。</p>	<p>○ 25 標識その他 (1.7.4)</p> <p>○ 26 機材</p> <p>○ 27 施工</p> <p>○ 28 耐震施工</p> <p>(1) 耐震施工は下記による。ただし、設計用標準震度が図示された場合は、指定された設計用標準震度を用いて耐震施工を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」 ・ ・ <p>(2) 建築物導入配管で不等沈下のおそれがある場合及び建物のエキスパンションジョイント部の配管は、図示によるほか標準図による措置を施す。</p> <p>○ 29 磁気探査</p> <p>本工事は磁気探査業務を含む。実施は「磁気探査実施要領 令和2年1月」(沖縄県土木建築部)によるものとし、位置は図示による。</p> <p>○ 30 墜落制止用器具</p> <p>墜落制止用器具は、フルハーネス型とする。ただし、墜落時に着用者が地面に到達するおそれのある場合は、胴ベルト型の使用を認めるものとする。また、墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン(平成30年6月22日付け基発0622第2号)を遵守すること。</p> <p>○ 31 その他</p> <p>※</p>																																					
<p>○ 20 機材の品質等 (1.4.2)</p>	<p>※ 工事に使用する機材の品質等は図示(機器仕様書等)又はこれらと同等のものとする。(製品番号等は参考であり限定しない。)</p> <p>※ 使用する機材はあらかじめ監督員の承諾を受ける。</p> <p>※ 使用する機材が「建築資材・設備機材等品質性能評価事業」(一般社団法人公共建築協会)による場合は、評価書の写しを監督員に提出する。</p>	<p>共通工事</p> <p>1 総合試運転調整等 (1.3.3)</p> <p>総合調整は以下の項目を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 風量調整 ◎ 水量調整 ◎ 室内外空気の温湿度の調整 ◎ 室内気流及びじんあいの調整 ◎ 騒音、振動の調整 ◎ 飲料水の水質の測定 <p>52項目 (令和7年6月30日改正「水質基準に関する省令」)による</p>		<p>空気調和設備工事</p> <p>1 空気調和機</p> <p>室外機は、図示された場合を除き以下による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 耐塩処理を施す。(原則、県内工場施工。5年間保証。) ◎ 端子板にヤモリガード対策を施す。 																																			
<p>21 技能士 (1.5.2)</p>	<p>技能士を適用する。技能検定の職種及び作業種別は以下による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配管施工(建築配管作業) ・ 熱絶縁施工(保温保冷工事作業) ・ 冷凍、空気調和機器施工(冷凍、空気調和機器施工作業) ・ 建築板金施工(ダクト板金作業) 	<p>・ 雑用水の水質の測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 運転状態(総合試運転調整結果)の記録 		<p>2 制気口</p> <p>図示されていない制気口の材質は(・ 鋼板 ◎ アルミニウム板)とする。</p>																																			
<p>22 化学物質の濃度測定 (1.5.8)</p>	<p>(1) 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等。</p> <table border="1" data-bbox="350 1285 923 1369"> <thead> <tr> <th>測定対象室</th> <th>測定箇所数</th> <th>測定時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。</p>	測定対象室	測定箇所数	測定時期	備考													<p>2 配管材料 (2.1.2)</p> <p>管材は別表-2による。ただし、図示されたものを除く。</p> <p>3 埋設配管 (2.7.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地中埋設標の設置は図示によるほか屋外埋設管の分岐、曲り部に設置する。 ・ アスファルト舗装以外の地中埋設標は、(・ コンクリート製 ・ 鉄製)とする。 <p>4 保温工事 (3.1.1)</p> <p>図示および契約図書等に記載されたものを除き、保温は不要とする。また、保温の種別、施工箇所等は図示による。</p>		<p>3 ダクト (1.14.3)</p> <p>長辺が1,500mm以下の長方形ダクトは、図示された場合を除き、(◎ アングルフランジ ◎ コーナーボルト(・ 共板フランジ ・ スライドオンフランジ)工法とする。</p> <p>4 ダクト付属品</p> <p>風量測定口の取付位置は図示のほか、以下による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 送風機吐出側及びVDの風下 ◎ 送風機吸い込み側 ◎ 外気取り入れダクト <p>5 設計温湿度条件</p> <p>設計温湿度条件は以下による。</p> <table border="1" data-bbox="1932 1327 2457 1411"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外気</th> <th colspan="2">室内()</th> </tr> <tr> <th>温度(°C)</th> <th>湿度(%)</th> <th>温度(°C)</th> <th>湿度(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>33</td> <td>70</td> <td>25</td> <td>成行</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td></td> <td></td> <td>25</td> <td>成行</td> </tr> </tbody> </table>		外気		室内()		温度(°C)	湿度(%)	温度(°C)	湿度(%)	夏季	33	70	25	成行	冬季			25	成行
測定対象室	測定箇所数	測定時期	備考																																				
	外気		室内()																																				
	温度(°C)	湿度(%)	温度(°C)	湿度(%)																																			
夏季	33	70	25	成行																																			
冬季			25	成行																																			
<p>23 技術検査 (1.6.2)</p>	<p>中間技術検査を行う。実施回数及び実施する段階は以下による。</p> <p>()</p>	<p>5 塗装 (3.2.1)</p> <p>露出部分は全て塗装を施すこと。</p> <p>6 仮設工事 (4.1.1)</p> <p>本工事で必要な動力用水光熱費等の費用は、受注者の負担とする。</p> <p>監督員事務所を本工事で</p> <p>(※設置しない ・ 設置する(・ 構内 ・ 構外 ・ 既存建物内一部使用))。</p> <p>監督員事務所に設置する備品等の種類及び数量は以下のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1130 1537 1724 1600"> <thead> <tr> <th>設置する備品等の種類</th> <th>数量</th> <th>設置する備品等の種類</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	設置する備品等の種類	数量	設置する備品等の種類	数量										<p>6 その他</p> <p>※</p>																							
設置する備品等の種類	数量	設置する備品等の種類	数量																																				
<p>○ 24 完成時の提出図書 (1.7.1)</p>	<p>(1) 本工事の完成時の提出図書は、「営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施要領(案)」による。</p> <p>(2) 本工事は電子納品対象工事とする。</p> <p>電子納品とは、調査、設計、工事などの各段階の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、各種電子納品要領・基準等(以下、「要領」)に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。</p> <p>なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。</p> <p>(3) 工事完成図書は「要領」に基づいた電子データとなっているか(一財)沖縄県建設技術センターにて確認を受け、「電子納品確認登録証」の発行を受けること。</p> <p>工事完成図書は、電子媒体で(正)1部提出する。</p> <p>「要領」で特に記載が無い項目については、監督職員と協議の上、電子化のファイルフォーマットを決定する。なお、「紙」による提出物は、監督職員と協議の上、決定すること。</p>	<p>7 土工事 (4.2.1)</p> <p>建設発生土の処分は次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 構内敷きならし ◎ 構内たい積 ・ 場外搬出適切処理 <table border="1" data-bbox="1130 1726 1724 1822"> <tbody> <tr> <td>搬出先名称()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬出先所在地()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬出先基準(条件)()</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	搬出先名称()		搬出先所在地()		運搬距離(km)		搬出先基準(条件)()																														
搬出先名称()																																							
搬出先所在地()																																							
運搬距離(km)																																							
搬出先基準(条件)()																																							
		 <p>一級建築士事務所 株式会社 m3那覇建築事務所 一級建築士事務所 知事登録 174-3409号</p>		<p>沖縄科学大学院大学シーサイドハウス改修工事 建築工事特記仕様書(機械工事編)-3</p> <p>4 M</p>																																			

別表-1 (関連工事との取り合い)

		本工事	別途工事	
		機械	電気	建築
機器の基礎	屋内設置(架台、アンカーボルトを除く)	●		※
	屋上設置(架台、アンカーボルトを除く)	●		※
	屋外設置(架台、アンカーボルトを除く)	●		●
	架台、アンカーボルト	●		●
貫通スリーブ (はり、床、壁)	スリーブ	●		●
	補強鉄筋	●		●
	スリーブの穴埋め	●		●
箱入れ (はり、床、壁)	箱入れ	●		●
	補強鉄筋	●		●
	型枠の穴埋め	●		●
天井、壁の切り込み	墨出し	●		●
	下地組み、ボード類切り込み (吹出口、吸込口、消火栓等)	●		●
開口部補強	軽量鉄骨天井、壁下地	●		●
インサート	インサート	●		●
外気取付ガラリ	ダクト、チャンパーの接続用フランジを含む	●		●
換気扇の取付枠	換気扇の取付枠	●		●
電気配管配線	機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	●		●
	機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線	●		●
	天井吊り機器(空調機、空調換気扇)の本体と操作スイッチ間の配管	●		※
	上記の配線	●		●
	パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管	●		※
	上記の配線	※		●
	電極棒及びフロートスイッチの本体	●		●
自動制御	上記の配管、配線	●		●
	電気配管	●		●
	電気配線	●		●
	電源供給	●		●
浄化槽	コンクリート躯体	●		●
	基礎コンクリート	※		●
	基礎杭	●		●
	根切り、埋戻し	※		●
	残土処理	※		●
	防護柵	●		●
	土止め工事	●		●
	保護砂	●		●
	湧水処理	●		●
	送風機室(換気用送風機を含む)	●		●
	操作盤までの1次側電気工事	●		※
	操作盤以降の2次側電気工事	※		●
	樋	ルーフトレイン及び立て樋	●	
立て樋接続用埋設横引管		●		●
流し類	台所流し台、手洗い流し台(SUS人研ぎ共)	●		●
	上記の配管接続	●		●
化粧鏡	衛生陶器メーカー規格外の物	※		●
カウンター	はめ込洗面器のカウンター	●		●
身障者用手すり	衛生器具回り	●		●
	その他手すり	●		●

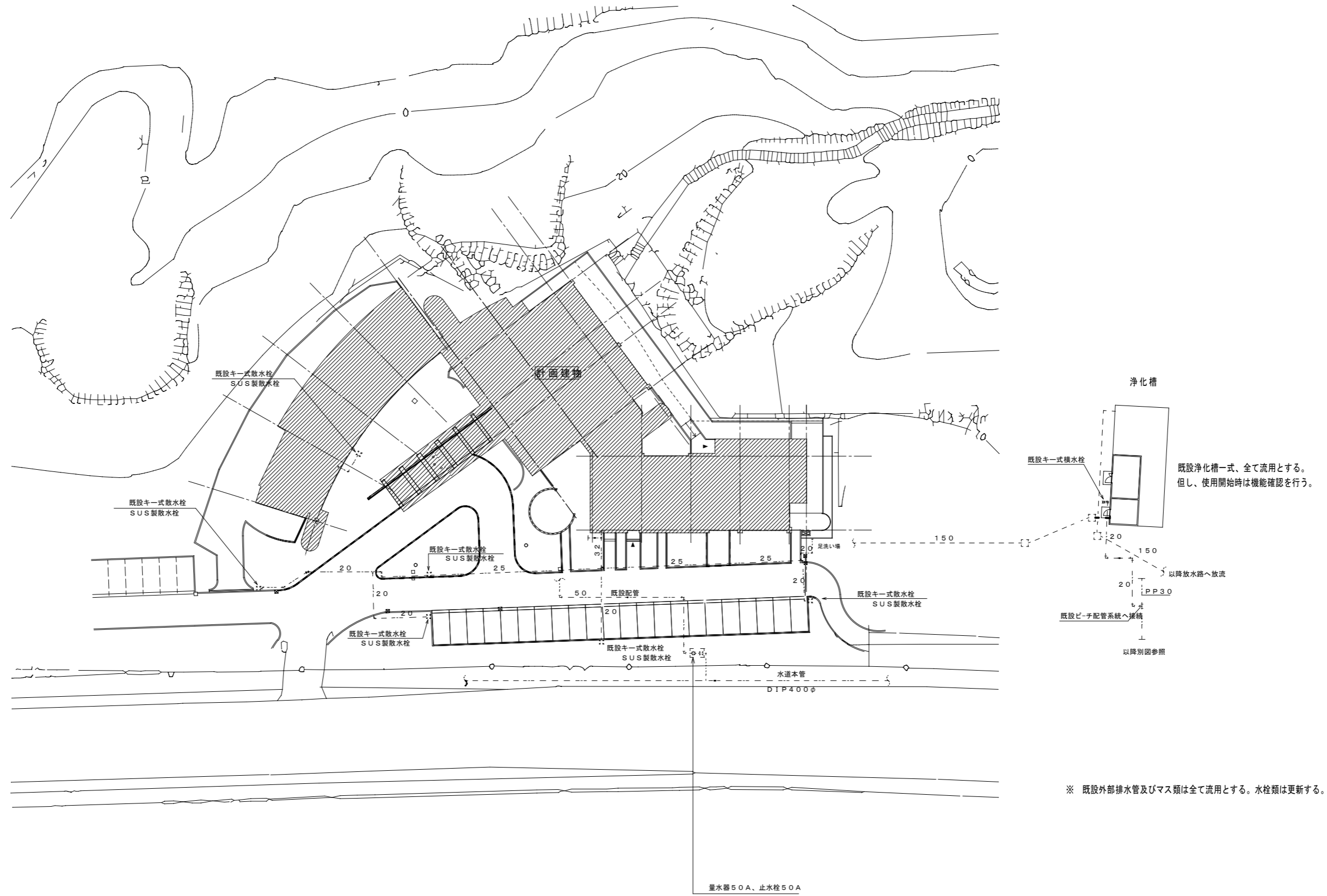
※配線は接続を含むものとする。

別表-2 (管材)

用途	施工箇所	管材
冷温水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
冷却水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
蒸気管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
高温水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
油管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
ブライン管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
冷媒管	屋内一般配管	被覆付き冷媒管(メーカー仕様による) (ドレン管巻込み)
	機械室・便所配管	ガルバリウムラッキング・スリムダクト
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
給水管	屋内一般配管	水道用硬質塩化ビニル管JIS K 6742 (HIVP)
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	水道用硬質塩化ビニル管JIS K 6742 (HIVP)
給湯管	屋内一般配管	架橋ポリエチレン管(住居内)
	機械室・便所配管	耐熱性硬質塩化ビニル管(JIS K 6776)
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	耐熱性硬質塩化ビニル管(JIS K 6776)
消火管	屋内一般配管	圧力配管用炭素鋼管JIS G 3454 (sch40以上)
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
排水管	屋内一般配管	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管WSP041 (sch40以上)
	機械室・便所配管	縦管(耐火二層管)他1m以上はVP
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	硬質塩化ビニル管JIS K 6741 (VP)
通気管	屋内一般配管	硬質塩化ビニル管JIS K 6741 (VP)
	機械室・便所配管	硬質塩化ビニル管JIS K 6741 (VU)
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	縦管(耐火二層管)他1m以上はVP
ガス管	屋内一般配管	配管用炭素鋼管(JIS G 3452)白
	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	ポリエチレン被覆鋼管 JIS G 3469
特記事項		塩化ビニル被覆鋼管

※冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の断熱材の厚さは、液管10mm以上、ガス管20mm以上とする。
※

- 1 本工事は、建設工事における週休2日制の試行対象工事である。
- 2 週休2日の考え方
- 現場施工期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認めらるること(年末年始間と夏季休暇3日間は除く。)
 - 現場施工期間内は、工事着手日から工事完成日までの期間の内工場製作のもの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは含めない。
 - 4週8休以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合(以下「現場閉所率」という。)が28.5%(8日/28日)以上の水準に達する状態をいう。
なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含めるものとする。
 - 現場閉所日数とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。
 - 現場閉所による週休2日の対象外とする機関無
 - 受注者の責任によらない現場閉所
工事契約後、週休2日対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じた場合は、受注者間で協議して現場閉所にゆる週休2日の対象外とする作業と期間を決定する。なお、変更契約時の設計図書に対象外とする作業と期間を明示する。
 - やむを得ない現場閉所
やむを得ず現場閉所による週休2日の対象外とする機関を設定する場合は、必要最小限の期間とするものとする。また、現場閉所による週休2日対象外期間においては技術者及び技能労働者が交換しながら個別に週休2日に取り組みめるよう、休日確保に努めるものとする。
- 3 総合工事工程表の作成
- 受注者は、発注時の設計図書や発注者から明治される事項を踏まえ、総合工程表を作成するに当たっては、当該工事の規模及び難易度、地域の実情、自然条件、工事内容、施工条件等のほか、建設工事の従事する者の週休2日の確保等、下記の条件を適切に考慮する。
- 建設工事に従事する者の休日(週休2日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇)の確保
 - 建設業者が施工に先立って行う労務・資機材の調達、調査・測量、現場事務所等の設置等の「施工準備期間」
 - 施工終了後の自主検査、後片付け、清掃等の「後片付け期間」
 - 降雨日、降雪・出水期等の作業不能日数

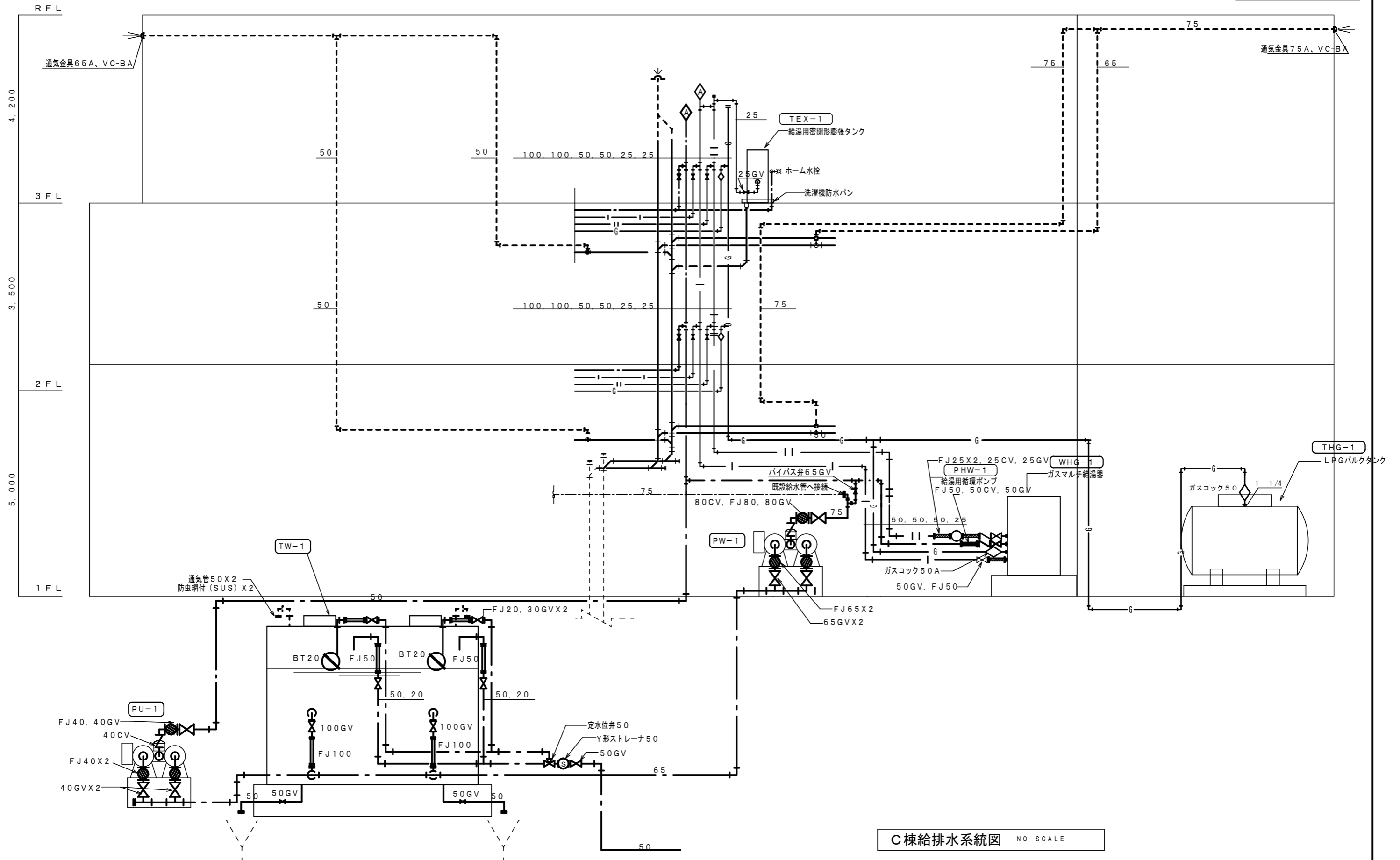


衛生器具一覧表

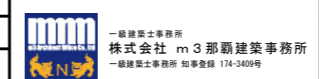
記号	器具名称	旧器具品番		最新参考品番		1階							2階				3階				屋外	合計	備考	
		JIS記号	TOTO品番	TOTO品番	TOTO品番	A棟1階HC	男子便所	女子便所	身障者便所	厨房	管理入室	宿泊室A	宿泊室B	ランドリー	C棟ランドリー	宿泊室A	宿泊室B	ランドリー	C棟ランドリー	C棟空調機				
P-1	洋風大便器	C1410R	CS30B, SH30BA, TC301, YH60M	CS400B/SH400BA, TC301, YH701						1												1	ロータンク、普通便座、柵付2連紙巻器	
P-2	洋風大便器		CS50P, SH50BA, TC301, YH60M	CS232BP/SH232BA, TC301, YH701							4	8										2	2	ロータンク、普通便座、柵付2連紙巻器
P-3	身障者用便器	C1111	C480A, TEF71ASSX, TCF4121V86R, CTES25, YH60M	C480A/TEFV70UHA/TE547MR/TCF5841PR, YH701																				自動洗浄方式、タッチ式光電センサー、柵付2連紙巻器
P-4	ストール型小便器		UFS810CE	UFS910																				自動洗浄センサー一体型
P-5	カウンター埋込洗面器		L546U, TEL71BX, TS127BMR	L531/TLE28SA1A/TLK05203J																				自動水栓、水石けん入れ共
P-6	カウンター埋込洗面器		L546U, TLP22S1B	L531/TLG04201JA							4	8										2	2	シングルレバー混合水栓
P-7	洗面器	L410	L250C, TLHG31D	L250C/TLG04302JA					1														1	
P-8	身障者用洗面器	L511	L103A, TEL70AX, T7P24R	L103A/TLE28SS1A																			1	自動洗浄
P-9	手洗器		LSJ870AP	LSE870APS					1														1	
P-10	手洗器		LSH870AP	L5L870APR																				
P-11	手洗器		L870																					
P-12	可動式手すり		T112CSR7S/CSL7S	T112HK8R																				
P-13	固定式手すり		T112CR1S/CL1S	T112CL9																				L型
P-14	固定式手すり		T112C6	T112C6																				I型
P-15	小便器用手すり		T112CU1	T112CU22																				
P-16	化粧鏡		TS119FR3	YM3545F							4	8										2	2	360W×450H
P-17	化粧鏡		TS119FR20	YM6090F																				600W×900H
P-18	キー式散水栓		T27CNH13	T28KUNH13																		6	6	SUS製BOX共
P-19	キー式横水栓		T26KNH13	T28AKUH13																		5	5	
P-20	洗濯機用水栓		TW11	TW11R									3					3					6	
P-21	洗濯機パン		PWP800S	PWP800N2W/PJ2009NW					1				3					3					7	800サイズ
P-22	ハンドドライヤー		TYC400W (AC100V)	TYC420W																				壁掛型、電源直結式100V
P-23	ハンドドライヤー		TYC300NW (AC100V)	TYC320W																				
P-24																								
P-25																								
P-26	既設器具再利用																							
P-27	洋風大便器		C21	CFS494																				
P-28	掃除用流し		SK22A	SK22A																				
P-29	コンパクト・バリアフリートイレバック			UADAK21/TCF5841AUPR																			2	
P-30	床置床排水大便器			CS232B/SH232BA/TCF5534AU																			2	
P-31	車いす対応洗面			MVHG/MMHF075G2GEH1G/TL432ER																			2	
P-32	ベッセル式洗面器			LS721C/MB40/TLG04302JA																			2	
P-33	化粧鏡			YMK52K																			2	
P-34	化粧鏡			YM6090A																			2	
P-35	洗濯機パン			PWP640N2W									2					2	1				5	
P-36	2ハンドル混合水栓 (壁付)			TKJ20BAU									1					1					2	
P-37	横水栓			T200SNR13C																			1	
P-38	湯ポット			RES25AR	消費電力: AC100V, 600W								1					1					2	

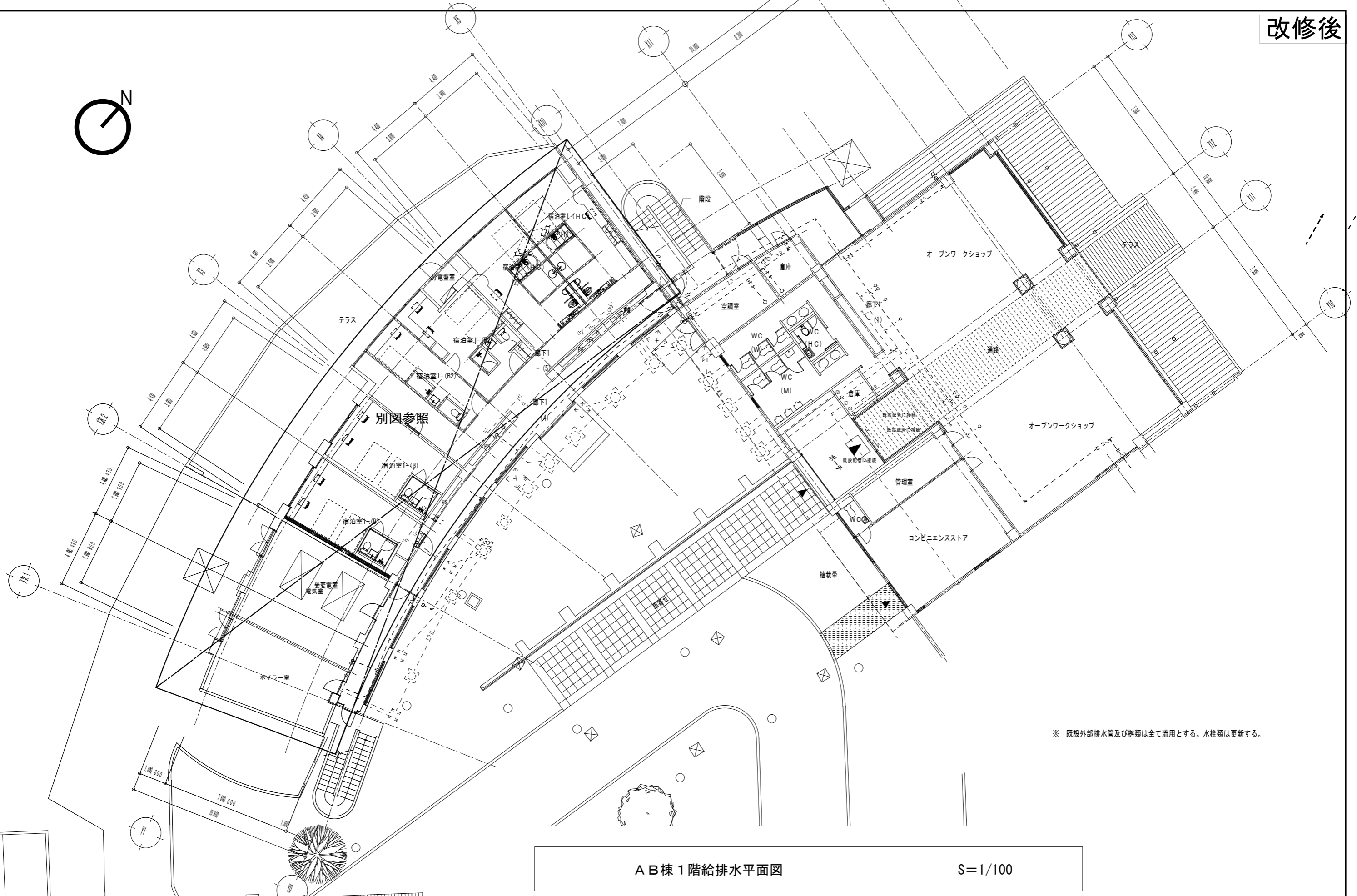
※ C棟2, 3階ガス乾燥機4台9, 9 (Kg/h) 相当品設置、排気筒スチールダクト100φ (RW50 t 巻き)

改修後



C棟給排水系統図 NO SCALE

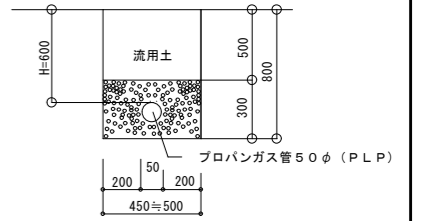
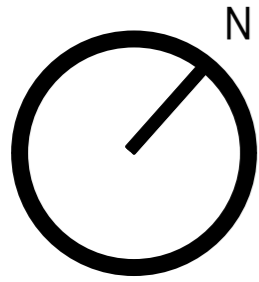




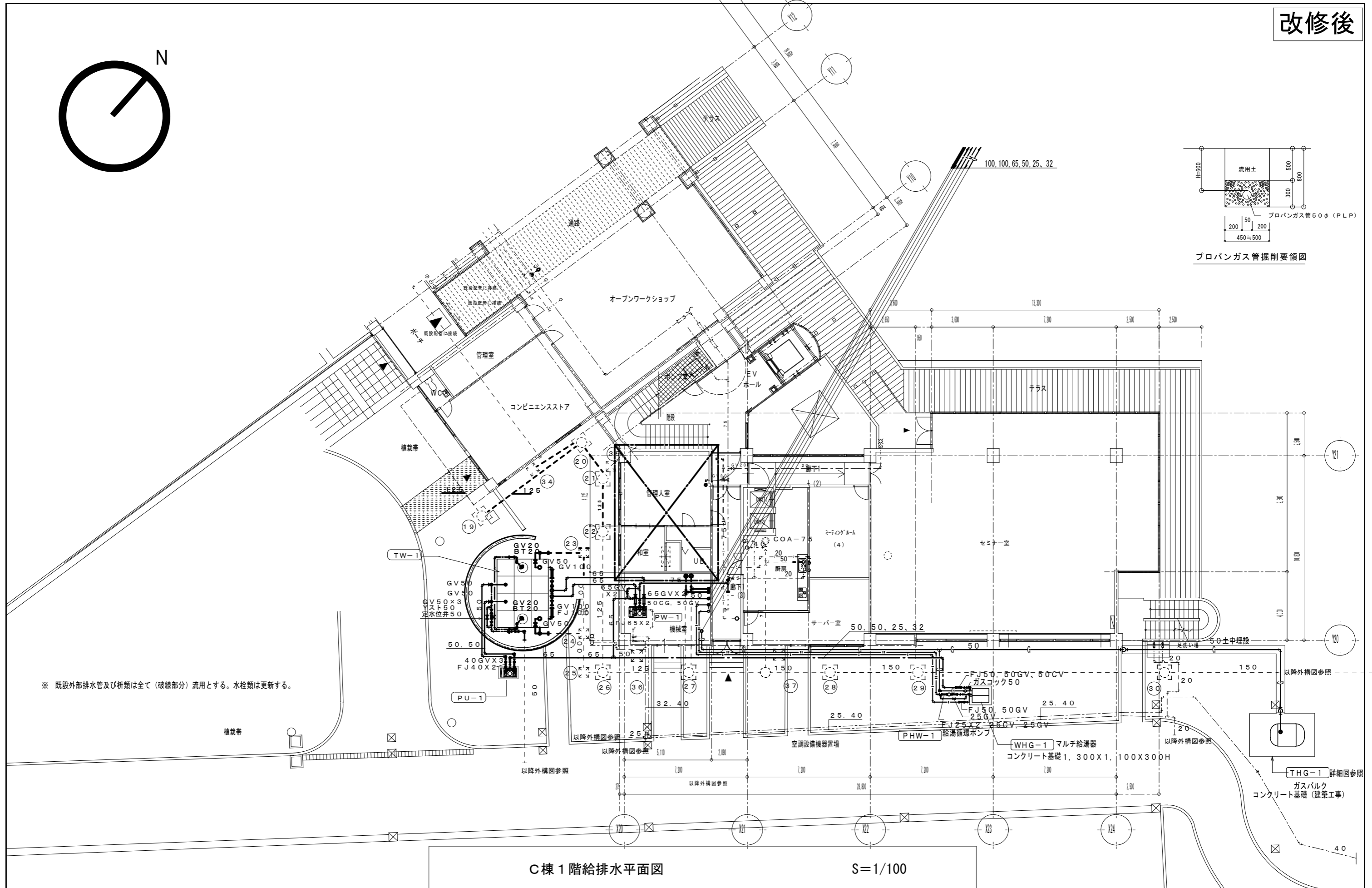
※ 既設外部排水管及び樹類は全て流用とする。水栓類は更新する。

AB棟1階給排水平面図 S=1/100

		 <p>一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 一級建築士事務所 知事登録 174-2409号</p>	<p>沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 AB棟1階給排水平面図(改修後)</p> <p>A1: 1/100 A3: 1/200</p>	<p>10 M</p>
--	--	---	--	-----------------



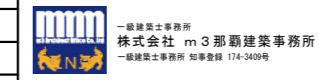
プロパンガス管掘削要領図



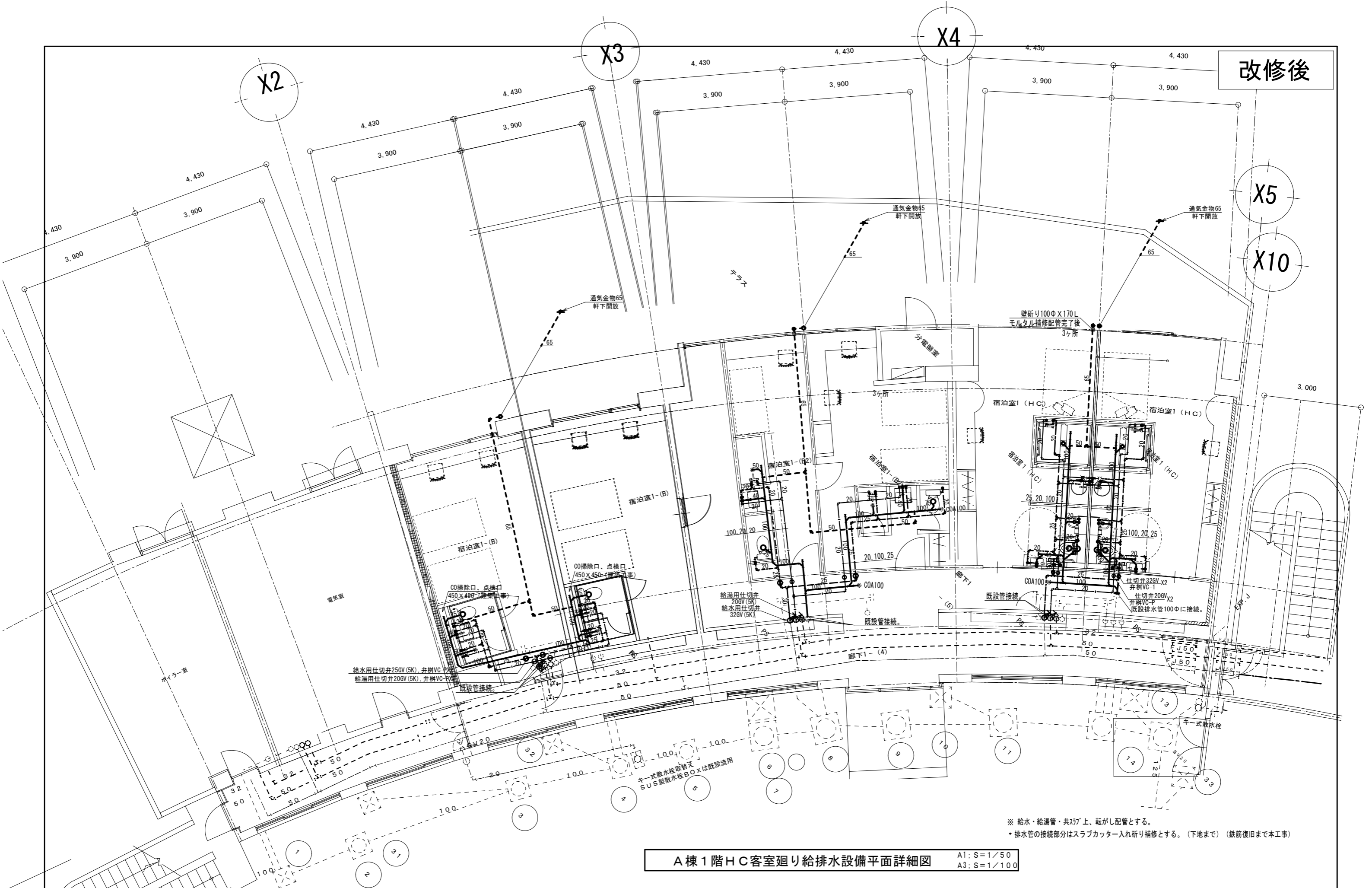
C棟 1階給排水平面図

S=1/100

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事			
C棟 1階給排水平面図 (改修後)	A 1 : 1/100 A 3 : 1/200	1 1	M



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 知事登録 174-3439号



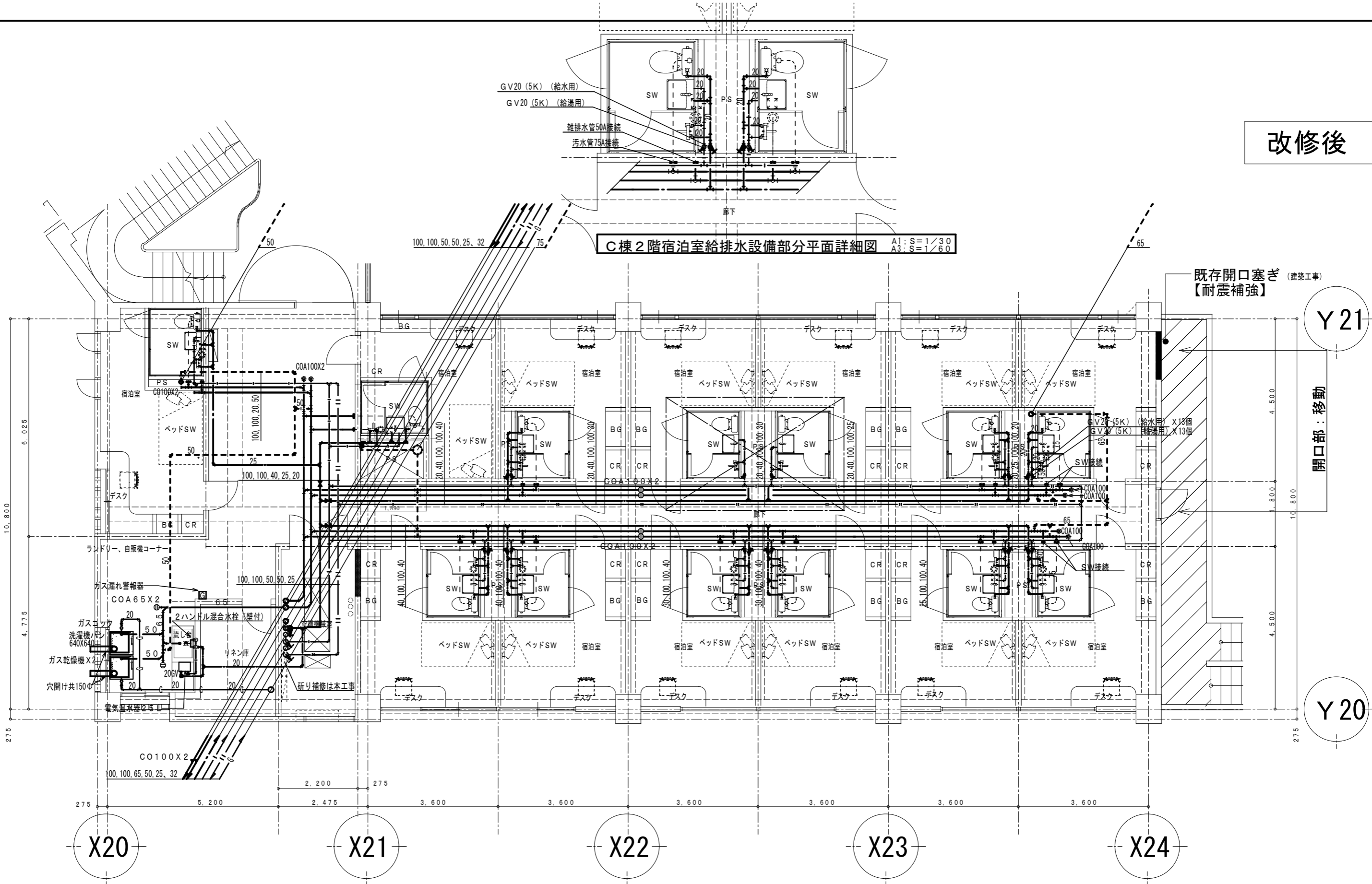
改修後

A棟1階HC客室廻り給排水設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

※ 給水・給湯管・共用上、転がし配管とする。
 ・排水管の接続部分はスラブカッター入れ研り補修とする。(下地まで) (鉄筋復旧まで本工程)

改修後

C棟2階宿泊室給排水設備部分平面詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



C棟2階宿泊室給排水設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100 2階 宿泊室: 13室

既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

Y 21

開口部: 移動

Y 20

X20

X21

X22

X23

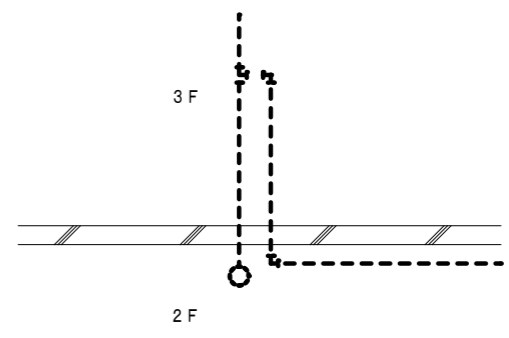
X24



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 知事登録 174-3409号

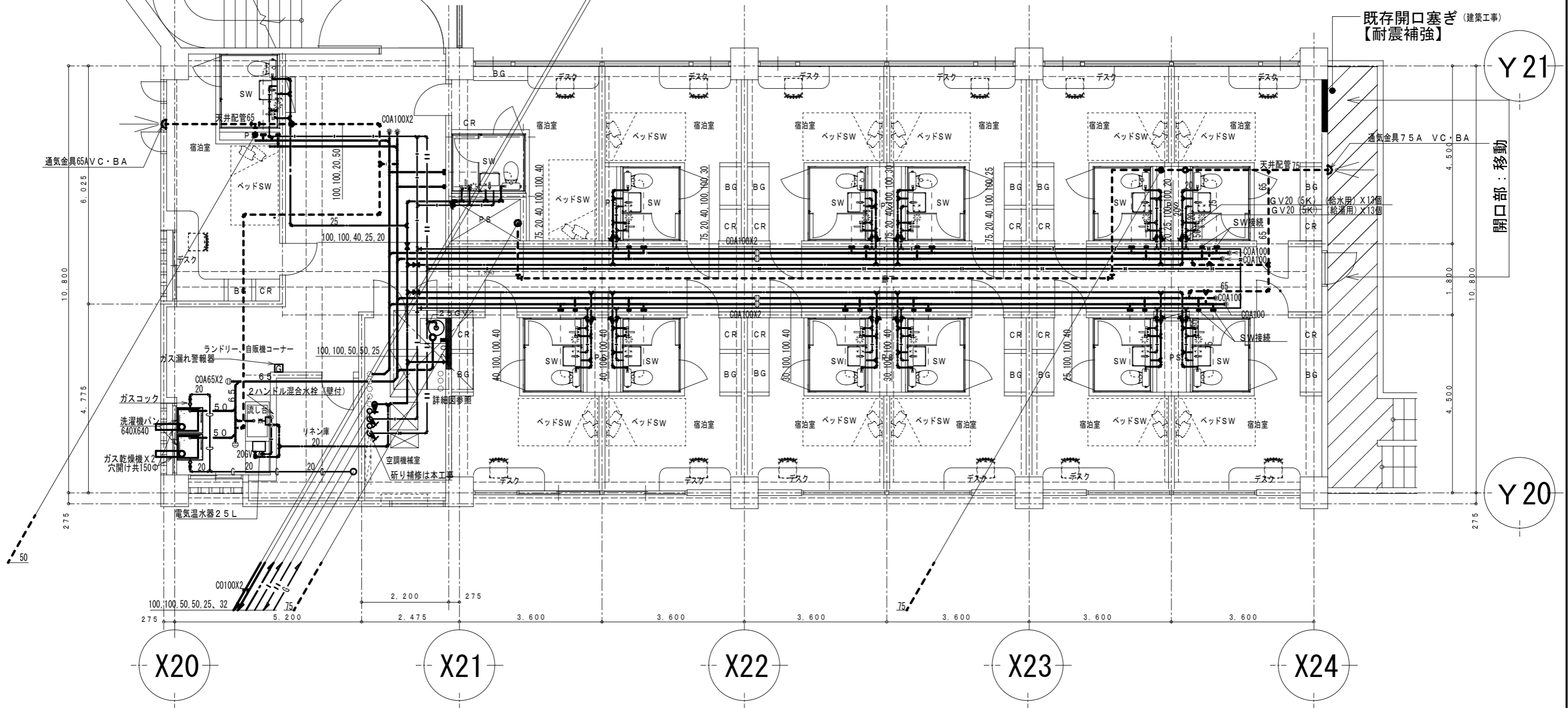
沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
C棟2階宿泊室給排水設備平面詳細図 (改修後) A1: 1/50 A3: 1/100

改修後



空調機械室密閉形膨張タンク廻り平面詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60

C棟3階宿泊室給排水設備部分平面詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



C棟3階宿泊室給排水設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

3階 宿泊室: 13室

既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

開口部: 移動

Y 21

Y 20

X20

X21

X22

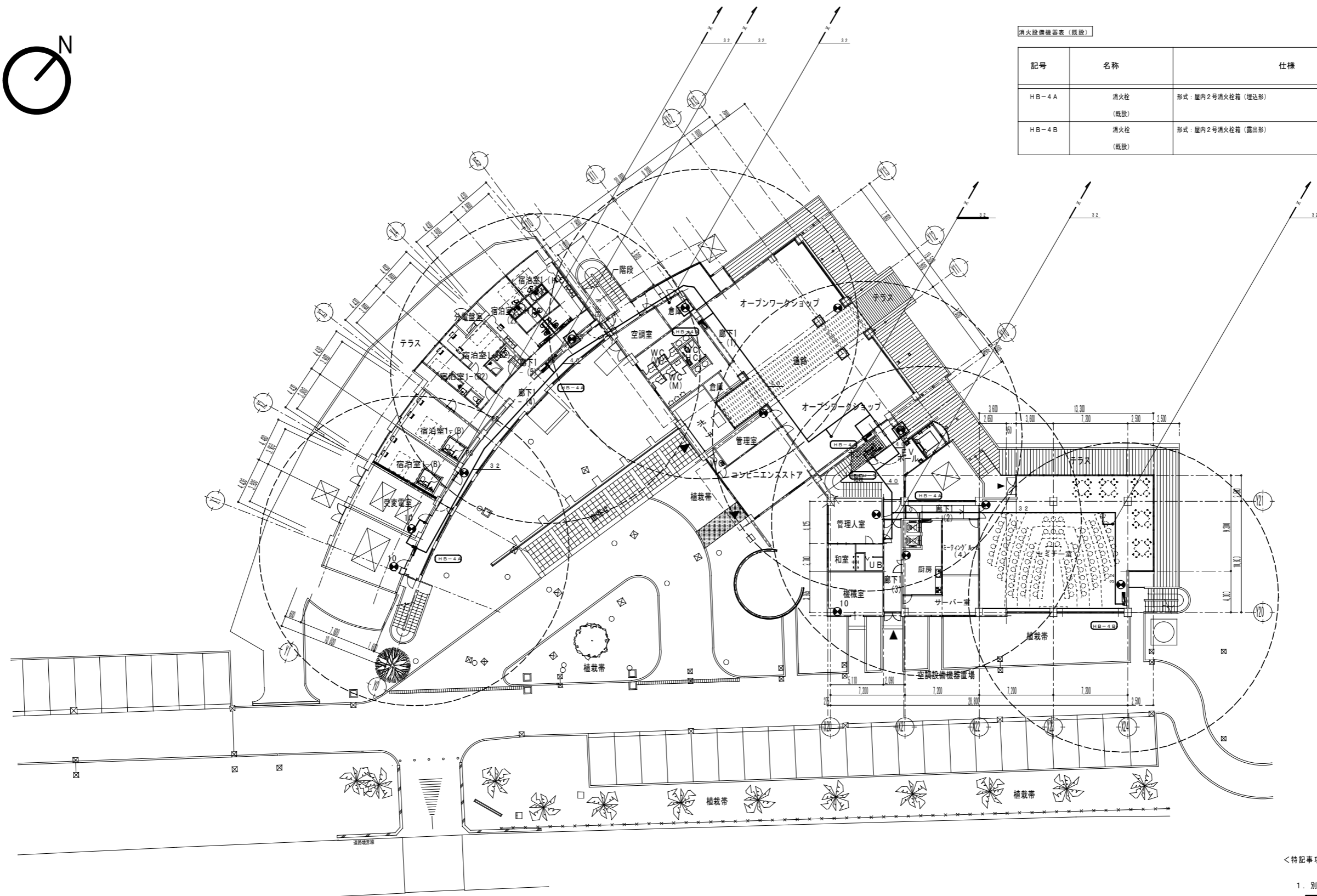
X23

X24



消火設備機器表 (既設)

記号	名称	仕様	台数
HB-4A	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (埋込形)	16
HB-4B	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (露出形)	2

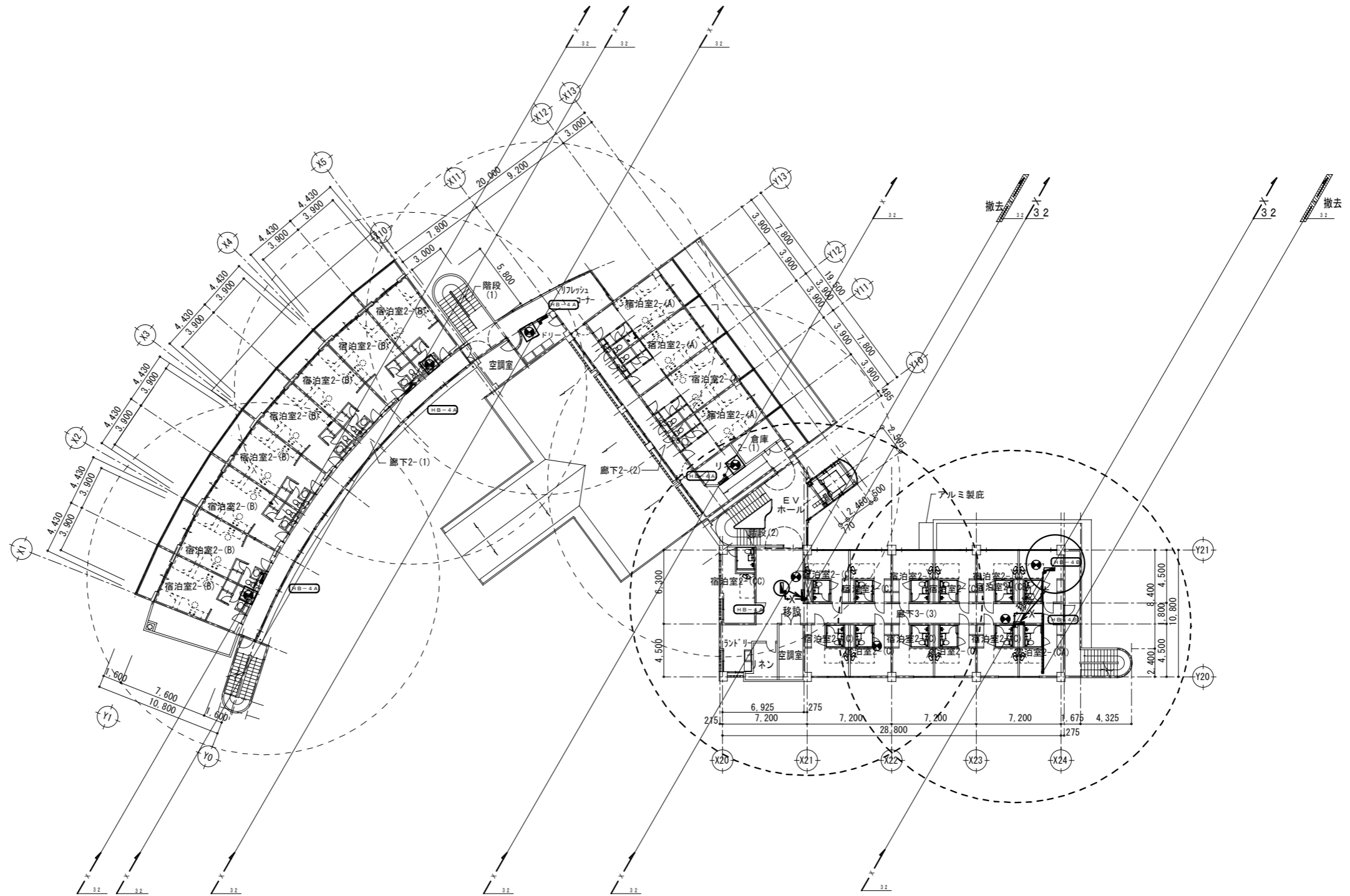


<特記事項>

- 別棟の浄化槽機械室に粉末消火器6号を1個設置する。
 □ 粉末消火器6号 (既設消火器BOX内に設置)
 ● 粉末消火器6号 (壁掛け)
 ●10 粉末消火器10号 (壁掛け)

ABC棟1階消火設備平面図 S=1/200

※ 消火管、消火器、屋内消火栓等は、既設流用とする。



消火設備機器表 (既設)

記号	名称	仕様	台数
HB-4A	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (埋込形)	16
HB-4B	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (露出形)	2

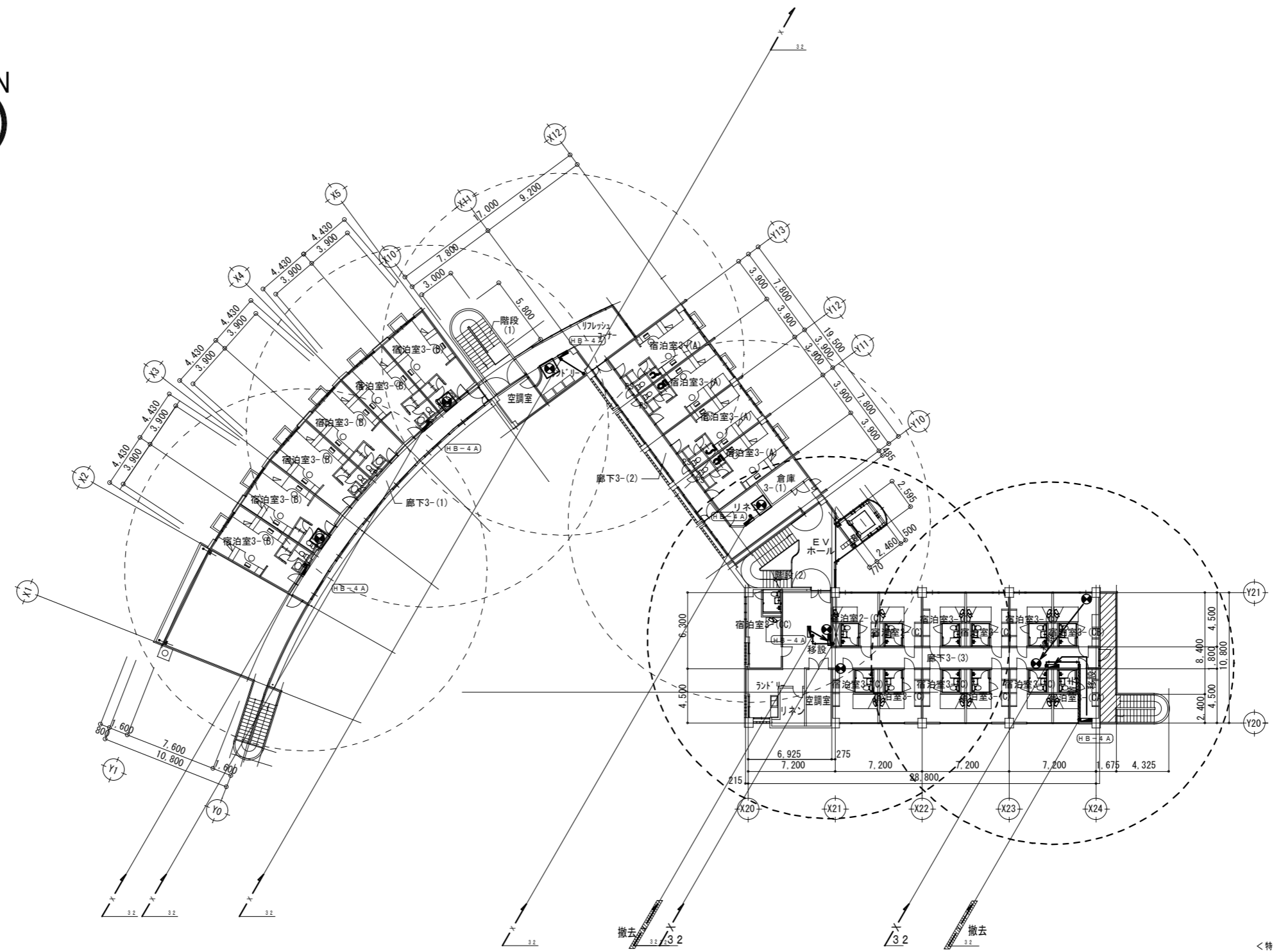
ABC棟2階消火設備平面図

S=1/200

※ 消火配管は、既設流用とする。

<特記事項>

- 1. 2階事務室、3階レストラン部分にある消火栓は、図示のとおりとする。
- ☐ 粉末消火器6号 (既設消火器BOX内に設置)
- 粉末消火器6号 (壁掛け) 一部床置き
- 10 粉末消火器10号 (床置き)



ABC棟3階消火設備平面図 S=1/200 ※ 消火配管は、既設流用とする。

消火設備機器表 (既設)

記号	名称	仕様	台数
HB-4A	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (埋込形)	16
HB-4B	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (露出形)	2

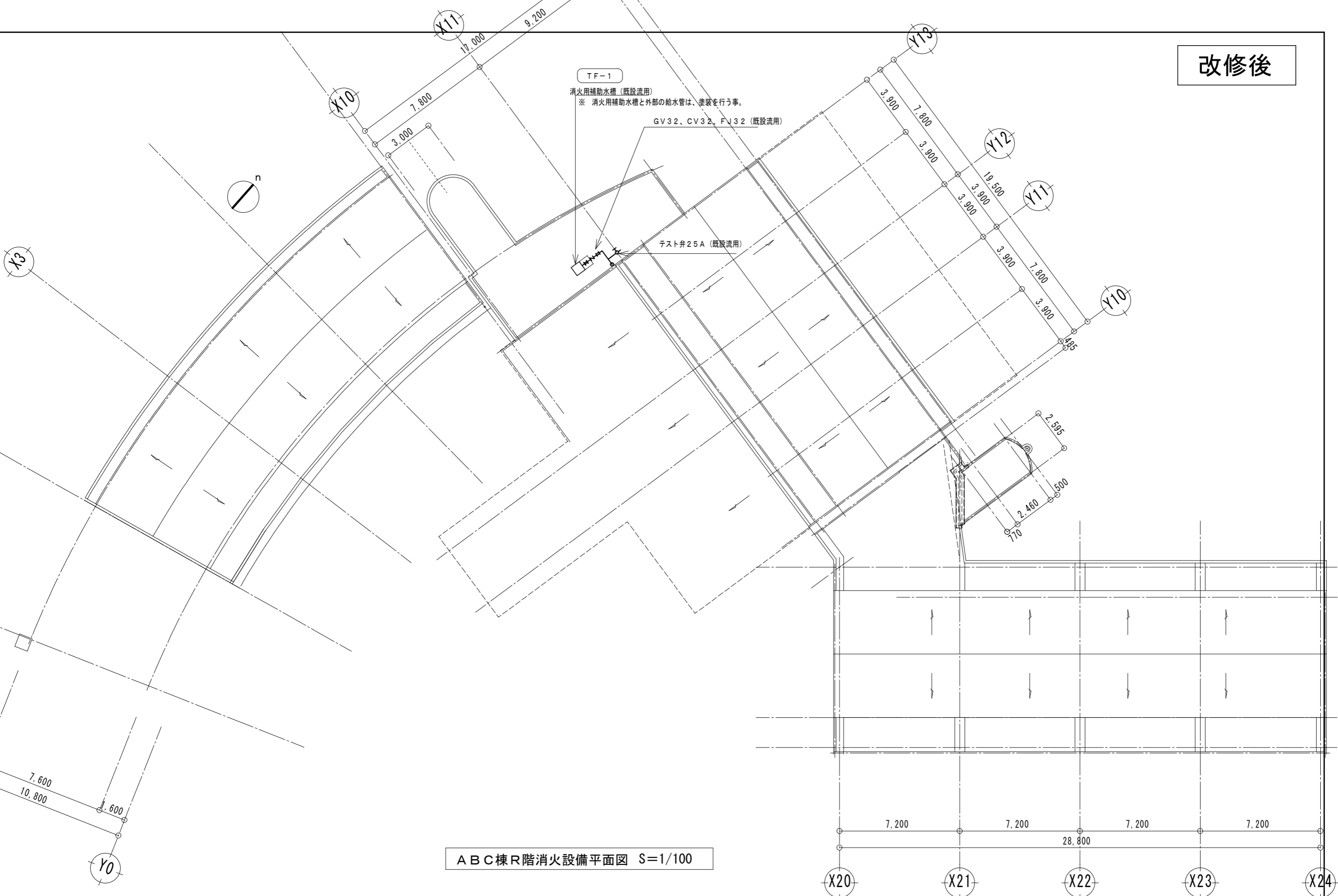
<特記事項>

- 消火器は新設 (別途工事) とする。
 - 2階事務室、3階レストラン部分にある既設消火栓は、図示のとおり移設する。
- 粉末消火器6号 (既設消火器BOX内に設置)
 - 粉末消火器6号 (壁掛け)
 - 粉末消火器10号 (壁掛け)



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 知事登録 174-3409号

改修後



TF-1
 消火用補助水槽 (既設流用)
 ※ 消火用補助水槽と外部の給水管は、塗装を行う事。

GV32、CV32、FV32 (既設流用)

テスト井 25A (既設流用)

ABC棟R階消火設備平面図 S=1/100

A 既設流用機器表

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW		
RC	201号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	205号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	206号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	207号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	208号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	209号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	210号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	211号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	212号	パッケージエアコン壁掛型 FAP56FB RZRP56BYV	1	1	100		2階 宿泊室	
RC	301号	パッケージエアコン壁掛型 F56ZTEP-W R56ZEPE	1	1	100		3階 宿泊室	
RC	302号	パッケージエアコン壁掛型 F40MTEP-W R40MEPRI	1	1	100		3階 宿泊室	

A 既設流用機器表

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW		
HEX HEX	201号 212号	全熱交換器壁掛型	12	1	100		2階 宿泊室	
HEX HEX	301号 310号	全熱交換器壁掛型	10	1	100		3階 宿泊室	
HEX	ロスナイ	全熱交換器インペイ型	5	1	100		1階 ラボ	

※ 既設流用機器は、設置状況のままフィルター・機器洗浄を施す事。

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
ACP-2	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:4.0.0kW 圧縮機:1.1kW+4.5kW+4.5kW 送風機:0.75kW 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外		ACP-7	空冷パッケージエアコン	形式:天吊形(インバータータイプ) 冷房能力:8.0kW 室内機:(送風機)6.2W 室外機:(圧縮機)1.7kW (送風機)7.0W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階厨房	
ACP-2a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:14.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	106W	1階ワークショップ2・3		ACP-13	空冷パッケージエアコン	形式:壁掛形(インバータータイプ) 冷房能力:6.3kW 室内機:(送風機)4.0W 室外機:(圧縮機)0.8kW (送風機)5.5W 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	2	3	200		1階サーバー室	
ACP-4	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:56.0kW 圧縮機:(1.6kW+4.5kW)×2 送風機:0.75kW×2 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外		ACP-13a	空冷パッケージエアコン	形式:壁掛形(インバータータイプ) 冷房能力:10.0kW 室内機:(送風機)6.3W 室外機:(圧縮機)1.79kW (送風機)(110+110)×1W 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階サーバー室	
ACP-4a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	4	1	200	50W	1階セミナー室		RC-201	流用	形式:壁掛形 冷房能力:5.6kW	4	1	200		2階宿泊室	
ACP-4b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(1方向) 冷房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	40W	1階セミナー室		RC-202	更新 ルームエアコン	暖房能力:6.7kW						
ACP-5	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:33.5kW 圧縮機:4.2kW+4.5kW 送風機:0.75kW 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外		RC-203	更新	室外機:(圧縮機)1.7kW						
ACP-5a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	50W	1階セミナー室		RC-204	更新	付属品:リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上						
ACP-6	空冷パッケージエアコン	形式:天井カセット形(4方向、インバータータイプ) 冷房能力:8.0kW 室内機:(送風機)3.0W 室外機:(圧縮機)1.7kW (送風機)7.0W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ミーティングルーム(4)		RC-205	流用	転倒防止ワイヤー、他一式						
									RC-206								
									RC-207								
									RC-208								
									RC-209								
									RC-210								
									RC-211								
									RC-212								
									RC-2R	更新							
									RC-301	流用	形式:壁掛形 冷房能力:5.6kW	9	1	200		3階宿泊室	
									RC-302	流用	暖房能力:6.7kW						
									RC-303	更新 ルームエアコン	室外機:(圧縮機)1.7kW						
									RC-304	更新	付属品:リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上						
									RC-305	更新	転倒防止ワイヤー、他一式						
									RC-306	更新							
									RC-307	更新							
									RC-308	更新							
									RC-309	更新							
									RC-310	更新							
									RC-3R	更新							

- ※ 冷房、暖房能力はJIS条件時による。
- ※ 冷媒はオゾン層破壊ゼロを使用する。
- ※ 室外機は全て重耐塩処理を行い、ケーシング内外面、フィン共重耐塩塗装を施す。
- ※ 冷媒配管は製造業者の標準仕様。露出部はSUSラッキング、スリムダクト施工。(操作線信号線巻込み)
- ※ 機器類据付ボルトは垂鉛メッキどぶ付け仕様。



記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
RC-2	ルームエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.0kW 暖房能力：6.3kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)1.5kW (送風機)50W 付属品：リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200	1階管理人室		FE-1	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：180CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	29W	1階コンビニエンスストアWC		
RC-3	ルームエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.8kW 暖房能力：3.6kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)50W 付属品：リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100	1階管理人室(和室)		FE-2	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：60CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	2	1	100	14W	1階コンビニエンスストア 1階倉庫		
RC-2-1	ルームエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.0kW 暖房能力：6.3kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)1.5kW (送風機)50W 付属品：リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100	1階管理人室(和室)		FE-3	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：130CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	2	1	100	23W	1階倉庫 1階コンビニエンスストア		
								FE-4	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：300CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	46W	1階自販機コーナー		
								FE-5	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：60CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	15W	1階管理人室便所		
								FE-6	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン(耐湿タイプ) 能力：80CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	48W	1階管理人室浴室		
								FE-7	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形) 能力：270CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	48W	1階厨房		
								FE-8	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：1,200CMH×150Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	2	1	100	385W	1階セミナー室		
								FE-9	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：300CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	46W	ミーティングルーム(4)		
								FE-10	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形) 能力：180CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	1	1	100	29W	1階サーバー室		
								FE-11	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン(耐湿タイプ) 能力：100CMH×100Pa 付属品：SUS製深形フード150φ(防虫網付)、他一式	8	1	100	48W	2階宿泊室(A)	24時間換気機能付	
								FE-12	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力：40CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	4	1	100	15W	2階宿泊室(B)便所	24時間換気機能付	
								FE-13	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン(耐湿タイプ) 能力：60CMH×100Pa 付属品：SUS製深形フード100φ(防虫網付)、他一式	4	1	100	48W	2階宿泊室(B)浴室	24時間換気機能付	
								FE-14	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：420CMH×150Pa 付属品：他一式	2	1	100	100W	2・3階ランドリー		



撤去・更新空調・換気機器一覧表(3)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
FE-15	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ（防虫網付）、他一式	4	1	100	16.5W	2・3階倉庫（1） 2・3階リネン		F-1	給気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：2,800CMH×180Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.4	1階ボイラー室	※既設ファン更新
									F-2	排気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：2,300CMH×120Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.4	1階ボイラー室	※既設ファン更新
									F-3	給気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：3,800CMH×150Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.75	1階ボイラー室	※既設ファン更新
									F-4	排気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：3,800CMH×150Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.75	1階ボイラー室	※既設ファン更新
									F-9	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：1,200CMH×200Pa 付属品：他一式	1	3	200	451W	1階機械室（1）	※既設ファン更新
FE-21	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン（耐湿タイプ） 能力：150CMH×100Pa 付属品：SUS製深形フード150φ（防虫網付）、他一式	6	1	100	7.7W	3階宿泊室（A）（B）		FVE-4	給気ファン （自家発電機給気用）	形式：有圧換気扇（低騒音形 500φ） 能力：6,000CMH×50Pa 付属品：SUS製ウェザーカバー（防虫網付）、電動シャッター、他一式	1	3	200	325W	1階電気室	※既設ファン更新
FE-23	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン（耐湿タイプ） 能力：150CMH×100Pa 付属品：SUS製深形フード150φ（防虫網付）、他一式	4	1	100	7.7W	3階宿泊室（A）（B）		AF-1	除菌フィルター （ACP-1系統用）	形式：ダクト接続形 処理風量：2,800CMH 捕集効率：90%以上 付属品：プレフィルター、フィルターBOX、差圧計	1				1階機械室（1）	
									AF-2	除菌フィルター （ACU-1系統用）	形式：ダクト接続形 処理風量：1,640CMH 捕集効率：90%以上 付属品：プレフィルター、フィルターBOX、差圧計	1				2階機械室（1）	
FE-25	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：360CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード150φ（防虫網付）、他一式	3	1	100	5.8W	1階ワークショップ1・2・3		AF-3	除菌フィルター （ACU-2系統用）	形式：ダクト接続形 処理風量：1,920CMH 捕集効率：90%以上 付属品：プレフィルター、フィルターBOX、差圧計	1				3階機械室（1）	
FE-26	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：90CMH×60Pa 付属品：SUS製深形フード100φ（防虫網付）、他一式	1	1	100	16.5W	1階サーバー室										



改修後

新設空調・換気機器表(1)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
ACP-18	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW 圧縮機:4.66X1 送風機:0.26kW 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	6	3	200		屋外		ACP-22	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:67.0kW 暖房能力:77.5kW 圧縮機:11.8kW X2 送風機:1.03kW X2 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	2	3	200		屋外	
ACP-18a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井ビルトイン形 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	6	1	200	120W	A棟1階HC客室廻り		ACP-22a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井ビルトイン形 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	5	1	200	109W	C棟3階宿泊室	
ACP-18b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込カセット形(4方向) 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	6	1	200	72W	A棟1階HC客室廻り		ACP-22b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井ビルトイン形 冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	8	1	200	230W	C棟3階宿泊室	
ACP-19	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:45.0kW 暖房能力:50.0kW 圧縮機:13.3X1 送風機:0.66kW X2 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外		ACP-3	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:85.0kW 暖房能力:95.0kW 圧縮機:13.3kW X1+12.1kW X1 送風機:(0.66kW X2)+(0.42kW X1) 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	
ACP-19a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込4方向形(2方向) 冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	181W	A棟1階HC廊下		ACP-3a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込カセット形(4方向) 冷房能力:16.0kW 暖房能力:18.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	5	1	200	217W	B棟1階オープンワークショップ	
ACP-20	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW 圧縮機:5.77X1 送風機:0.46kW 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	2	3	200		屋外		FOA-1	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(2室換気用)(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:100CMH X 70Pa	1	1	100	16.5W	A棟1階宿泊室1-(B2C)	松下電器:FY-24CPS8
ACP-20a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込カセット形(2方向) 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	8	1	200	41W	C棟2、3階廊下		FE-32	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(2室換気用)(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:100CMH X 70Pa 付属品:標準付属品他一式	1	1	100	16.5W	A棟1階宿泊室1-(B2C)	松下電器:FY-24CPS8 24時間換気機能付
ACP-21	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:50.0kW 暖房能力:56.0kW 圧縮機:12.9X1 送風機:0.67kW X2 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	2	3	200		屋外		FE-33	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:150CMH X 100Pa 付属品:標準付属品他一式	2	1	100	35W	A棟1階宿泊室(0)-1	松下電器:FY-32CE8 24時間換気機能付
ACP-21a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井ビルトイン形 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	5	1	200	109W	C棟2階宿泊室		FE-34	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:150CMH X 100Pa 付属品:標準付属品他一式	3	1	100	35W	A棟1階宿泊室A1-(B)C A棟1階宿泊室1-(B2)	松下電器:FY-32CTS8 24時間換気機能付
ACP-21b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井ビルトイン形 冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	8	1	200	230W	C棟2階宿泊室		FE-35	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:50CMH X 50Pa 付属品:標準付属品他一式	2	1	100	9.3W	C棟2、3階リネン庫	
AC-2R AC-3R	ルームエアコン	形式:壁掛形 冷房能力:5.0kW 暖房能力:6.3kW 室内機:(送風機)40W 室外機:(圧縮機)1.5kW (送風機)50W 付属品:リモコン、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	2	1	200		2、3階リフレッシュコーナー		FE-36	排気ファン	形式:天井埋込形換気扇(低騒音形、風圧式シャッター付) 能力:150CMH X 100Pa 付属品:標準付属品他一式	2	1	100	35W	C棟2、3階ランドリー 自販機コーナー	
									FE-37	排気ファン	形式:消音ボックス付送風機 能力:1500CMH X 319Pa 付属品:標準付属品他一式	2	3	200	300W	C棟2、3階 空調機械室	24時間換気機能付 外調機と連動する。
									DCL	タッチパネル式 集中コントローラー	インテリジエントコントローラー壁掛タイプ 64グループ128台を集中管理可(DCL401B相当品) 付属品:標準付属品他一式 ビルマルチ及び外調機の集中管理を行う(室内機・室外機・本体接続線共)	1	1	100	19W	C棟1階管理室	新設空調機器及び撤去更新機器対応

- ※ 冷房、暖房能力はJIS条件時による。
- ※ 冷媒はオゾン層破壊ゼロを使用する。
- ※ 室外機は全て重耐塩処理を行い、ケーシング内外面、フィン共重耐塩塗装を施す。
- ※ 冷媒配管は製造業者の標準仕様。露出部はSUSラッキング、スリムダクト施工。
(操作線信号線巻込み)
- ※ 機器類据付ボルトは亜鉛メッキどぶ付け仕様。



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 社登録 174-2409号

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
新設空調・換気機器表(1)

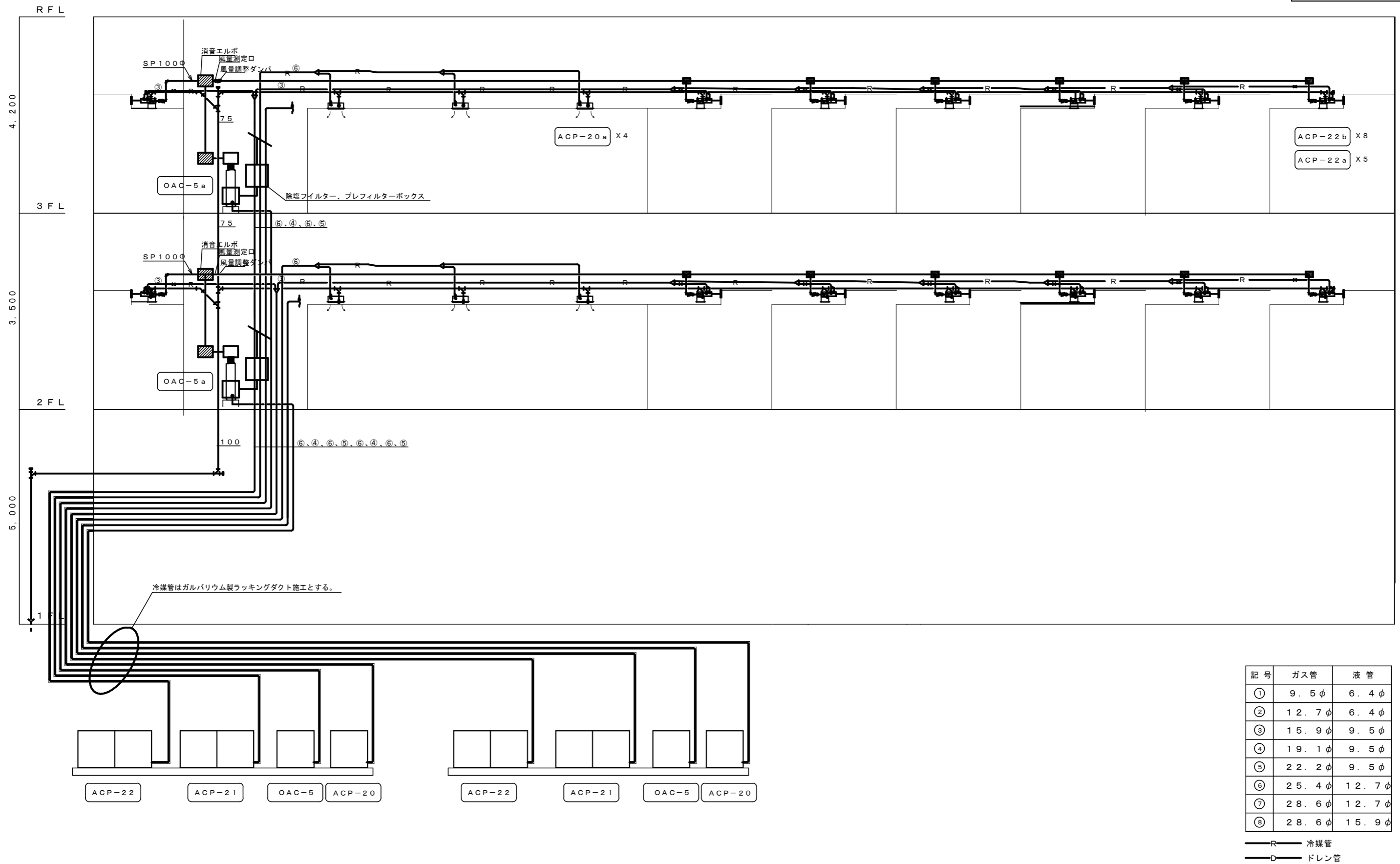
A1:N/S
A3:N/S

25
M

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW		
ACP-30	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW 圧縮機:4.66X1 送風機:0.26kW 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	
ACP-30a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込力セット(4方向)形 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	2	1	200	53.1W	A棟1階コンビニエンスストア	
ACP-1	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:20kW 暖房能力:22.4kW 圧縮機:5.17KW X1 送風機:0.23kW X2	1	3	200		屋外	
ACP-1a	外気処理エアコン	付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式 冷房能力:22.4kW 暖房能力:17.1kW 送風機:2.2kW 風量:1.500CMH、静圧:350Pa 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	3	200		B棟1階	
ACP-3	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:85.0kW 暖房能力:95.0kW 圧縮機:(13.3KW X1)+(12.1KW X1) 送風機:(0.66kW X2)+(0.42KW X2) 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	重複記載のため削除
ACP-3a	空冷ヒートポンプエアコン 室内ユニット (ビル用マルチ)	形式:天井埋込力セット形(4方向) 冷房能力:16.0kW 暖房能力:18.0kW 送風機:106W 風量:1.710CMH 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	5	3	200		B棟1階 オープンワークショップ	重複記載のため削除
OAC-2	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW 圧縮機:4.7KW X1 送風機:0.27kW X2	2	3	200		A棟1階 屋外	
OAC-2a	外気処理エアコン (マルチエアコン)	形式:室内機ユニット 冷房能力:22.4kW 暖房能力:17.1kW 送風機:2.200W X1 風量:1.000CMH、350Pa 付属品:ワイヤードリモコン、他一式	2	3	200		B棟2、3階 空調機械室	
OAC-5	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW 圧縮機:5.77KW X1 送風機:0.46kW X1	2	3	200		B棟1階 屋外	
OAC-5a	外気処理エアコン (ビルトイン)	形式:外気処理室内機エアカント 冷房能力:28.0kW 暖房能力:20.9kW 送風機:1.5KW X1 風量:2.000CMH、350Pa 付属品:ワイヤードリモコン、他一式	2	3	200		C棟2、3階 空調機械室	

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW		
OAC-6	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:12.5kW 暖房能力:14.0kW 圧縮機:3.59KW X1 送風機:0.26kW X1	1	3	200		A棟1階 屋外	
OAC-6a	外気処理エアコン (ビルトイン)	形式:外気処理室内機エアコン天井埋込ダクト形 冷房能力:14.0kW 暖房能力:8.9kW 送風機:380W X1 風量:1.080CMH、350Pa 付属品:ワイヤードリモコン、他一式	1	3	200		A棟1階 廊下天井内	
FOA-1	ブースターファン	形式:天井インパイ、低騒音形 風量:# 1 1/2X1.000m3/HX150Pa (OAC-6と連動)	1	3	200	150W	A棟1階 屋外	
AC-1	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:マルチ形 冷房能力:33.5kW 暖房能力:37.5kW 圧縮機:11.1KW X1 送風機:1.03kW X1	2	3	200		屋外	
AC-1a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込力セット(2方向)形 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW 送風機:46W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3 3	1	200		A棟2階廊下 A棟3階廊下	
AC-1b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込力セット(2方向)形 冷房能力:8.0kW 暖房能力:9.0kW 送風機:106W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	2 2	1	200		B棟2階廊下 B棟3階廊下	





C棟空調系統図 NO SCALE

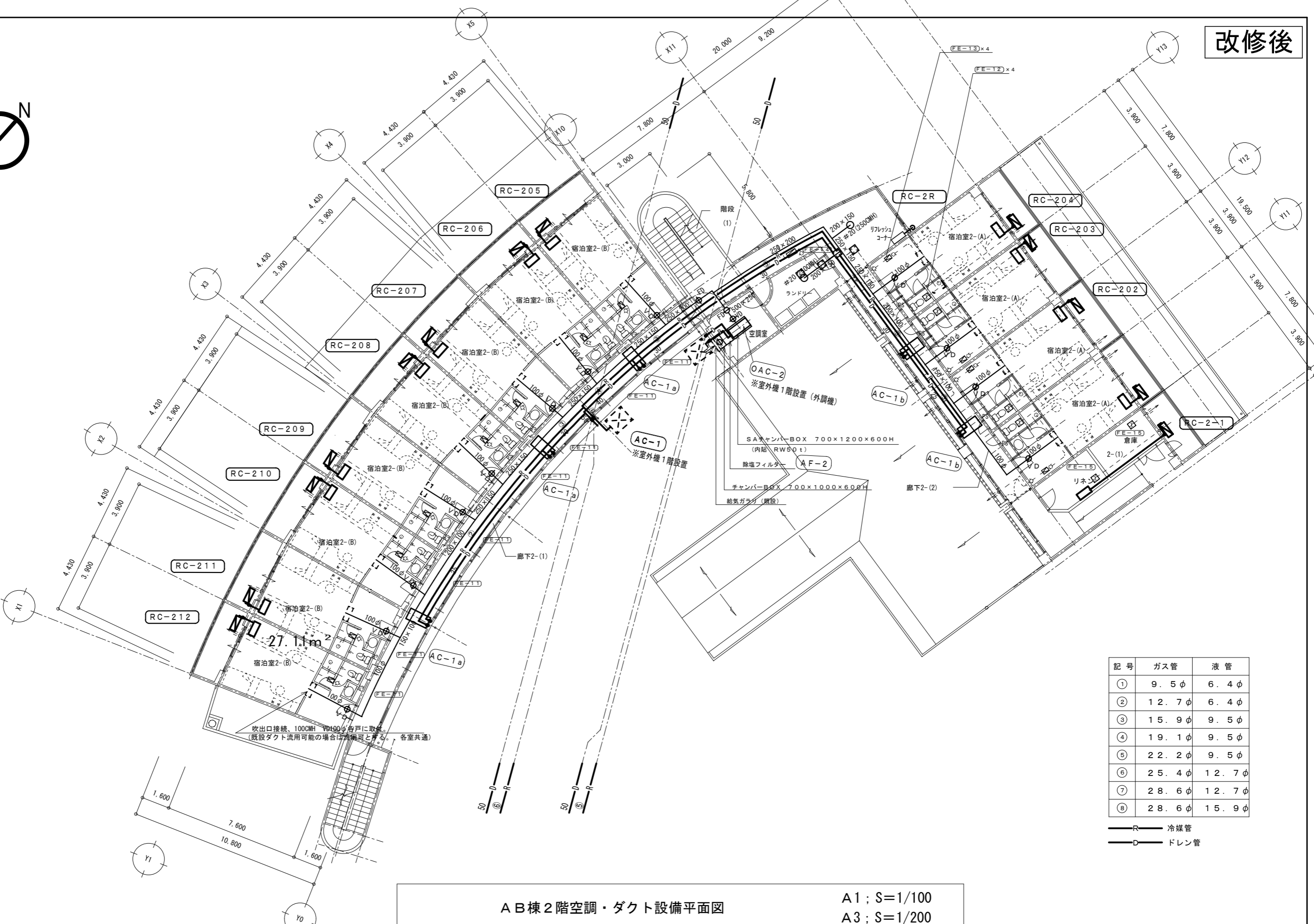


記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

— R — 冷媒管
— D — ドレン管

AB棟1階空調・換気設備平面図
A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200

改修後



記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

—R— 冷媒管
—D— ドレン管

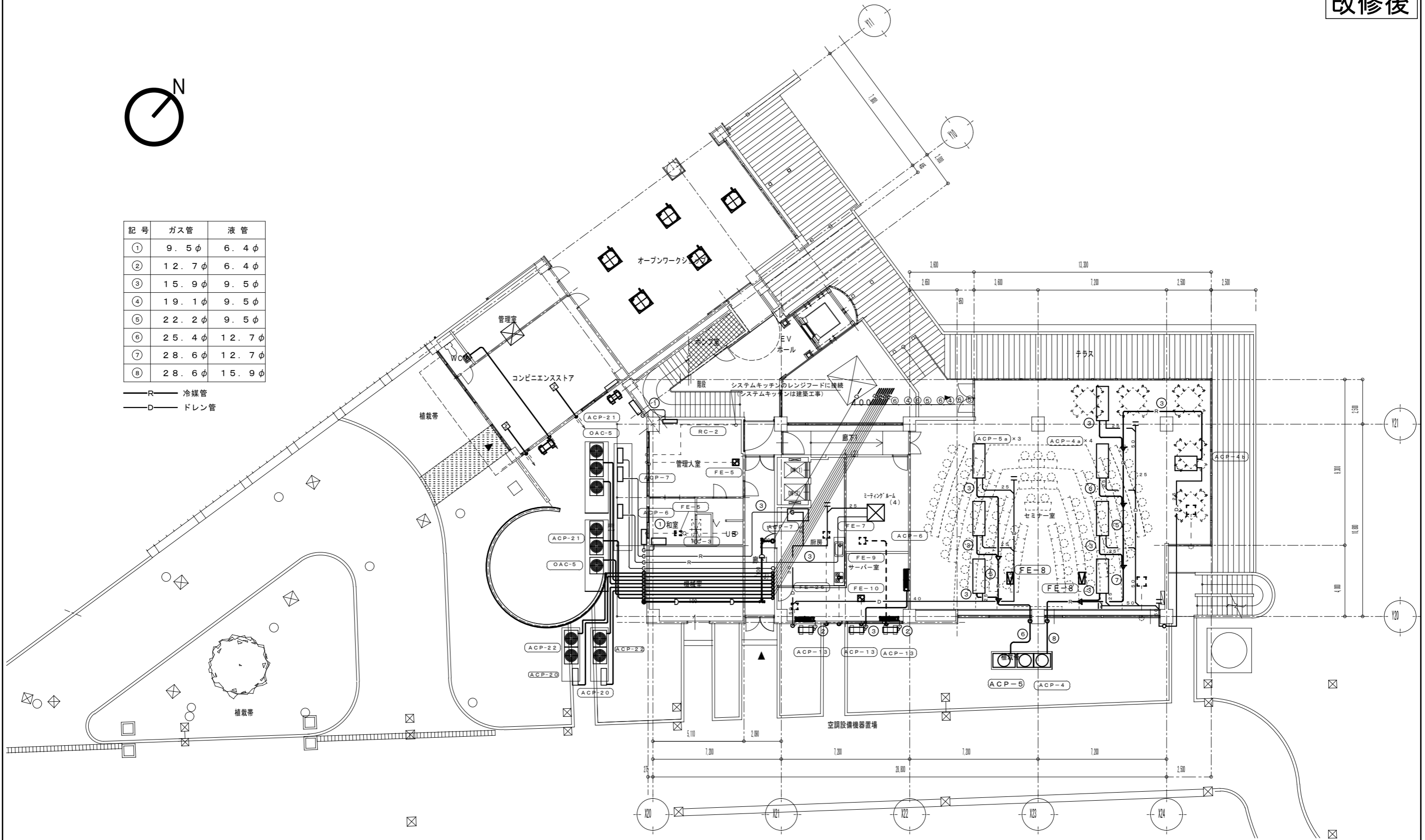
AB棟2階空調・ダクト設備平面図

A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200



記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

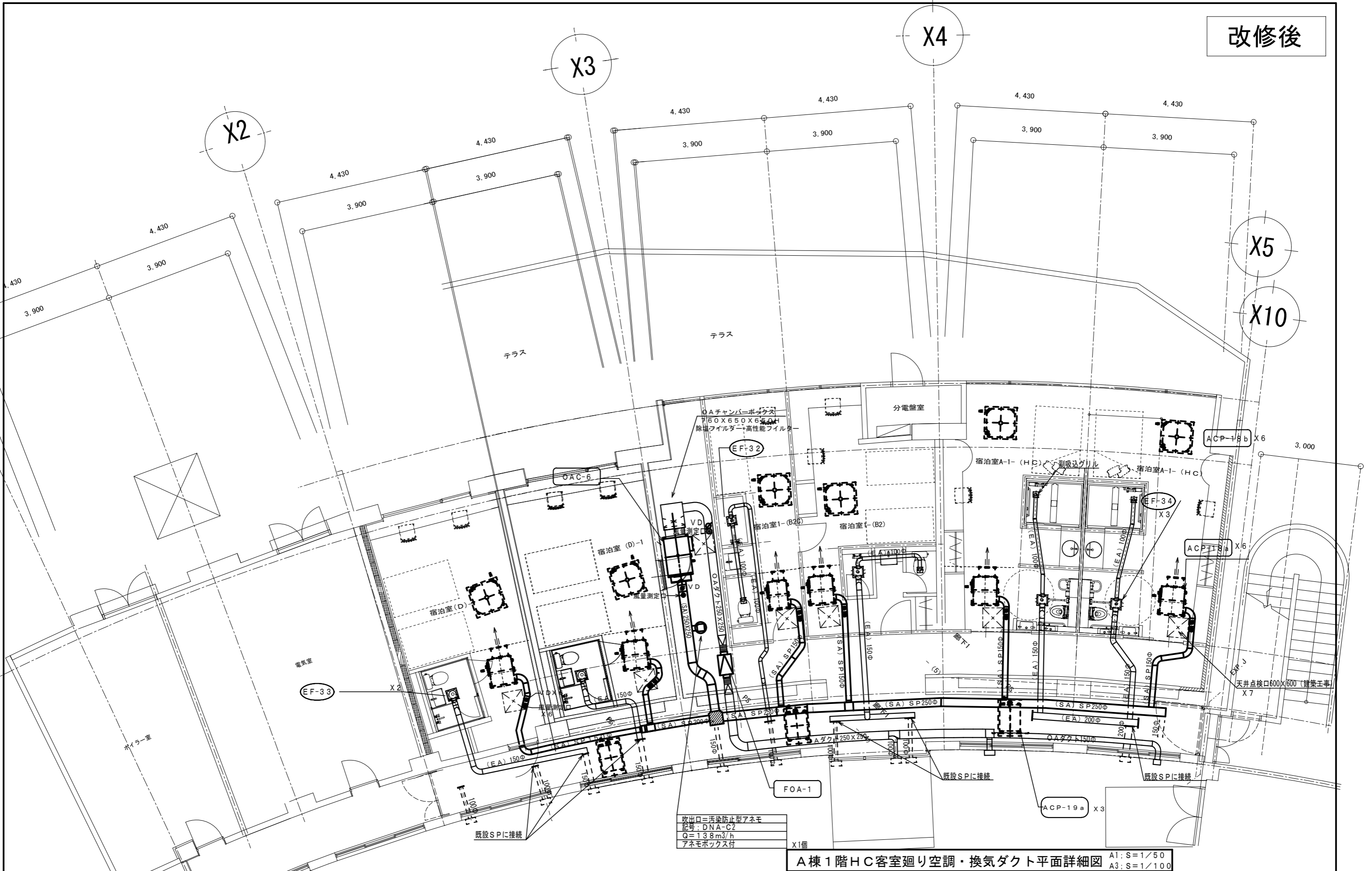
R 冷媒管
D ドレン管



C棟1階空調・換気設備平面図

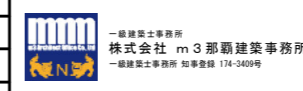
A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200

改修後

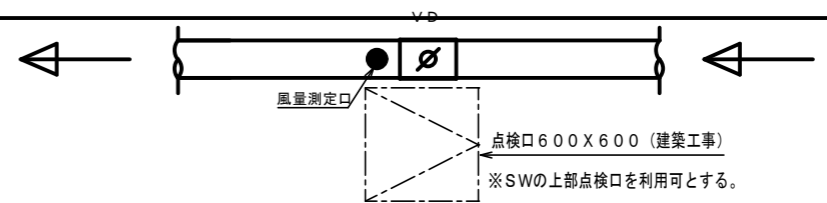


吹出口=汚染防止型アネモ
 記号: DNA-C2
 Q=138m³/h
 アネモボックス付 X1個

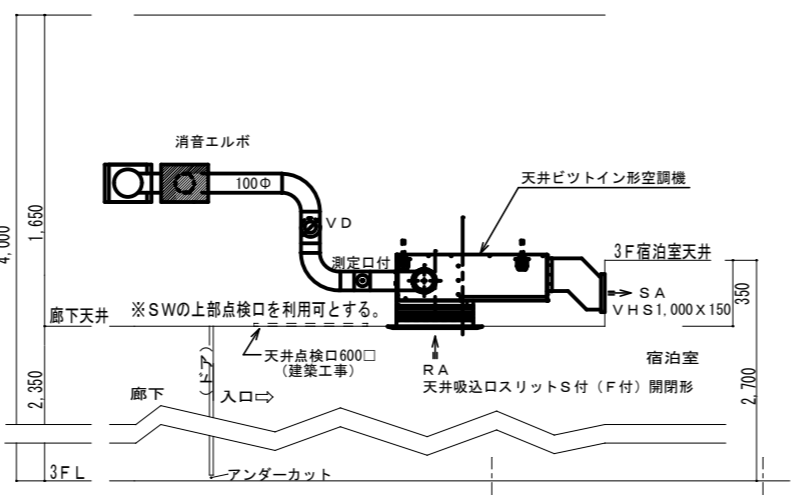
A棟1階HC客室廻り空調・換気ダクト平面詳細図
 A1: S=1/50
 A3: S=1/100



改修後



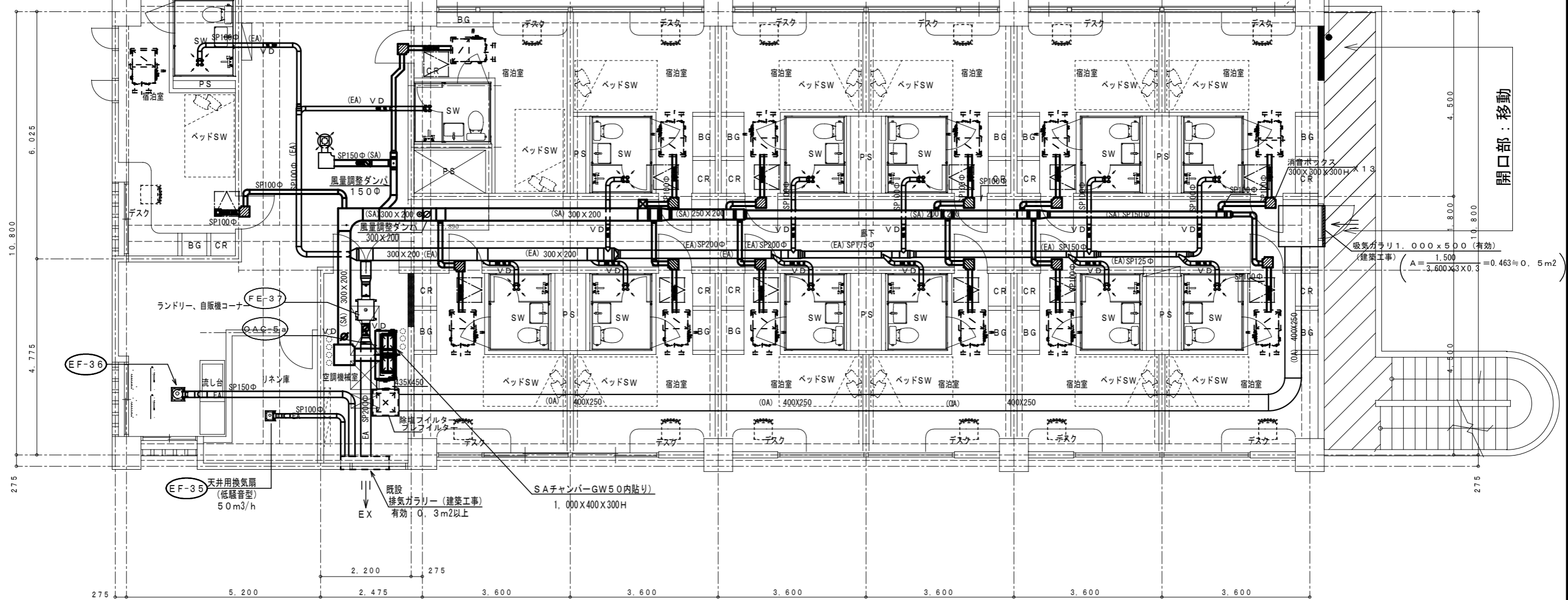
※ 各室宿泊室ドア、アンダーカットあり



給気ダクト・空調機断面詳細図 A1: S=1/40 A3: S=1/20

既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

開口部：移動



吸気ガラー1,000×500 (有効)
(建築工事)
 $A = \frac{1.500}{3.600 \times 3 \times 0.3} = 0.463 \approx 0.5 \text{ m}^2$

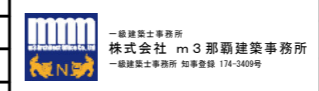
凡例

	VD, 風量調節ダンパー
	風量測定口
	天井点検口600×600 (建築工事)
	消音エルボGW20t内貼り

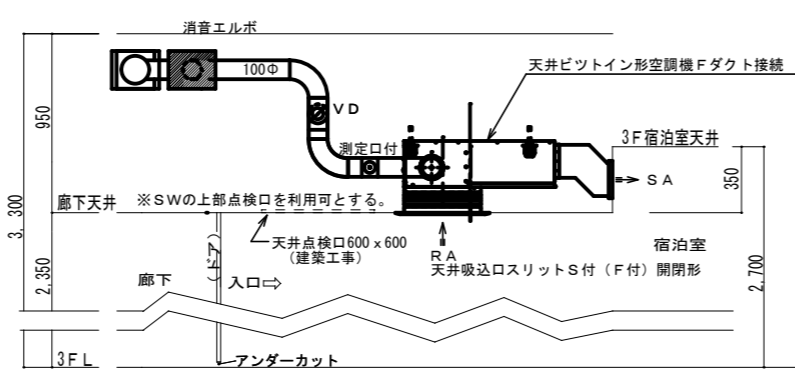
吹出口	無結露・汚染防止型アネモ
サイズ	DNA-C2 #15
風量	Q=200m ³ /h
消音BOX	250×250×200H X1組
	GV25内貼り

C棟2階空調・換気ダクト平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

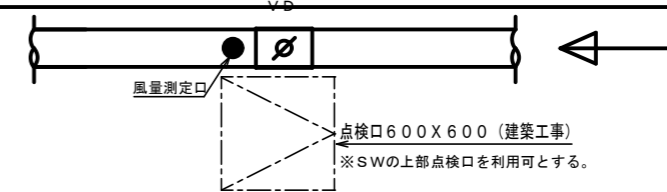
2階 宿泊室：13室



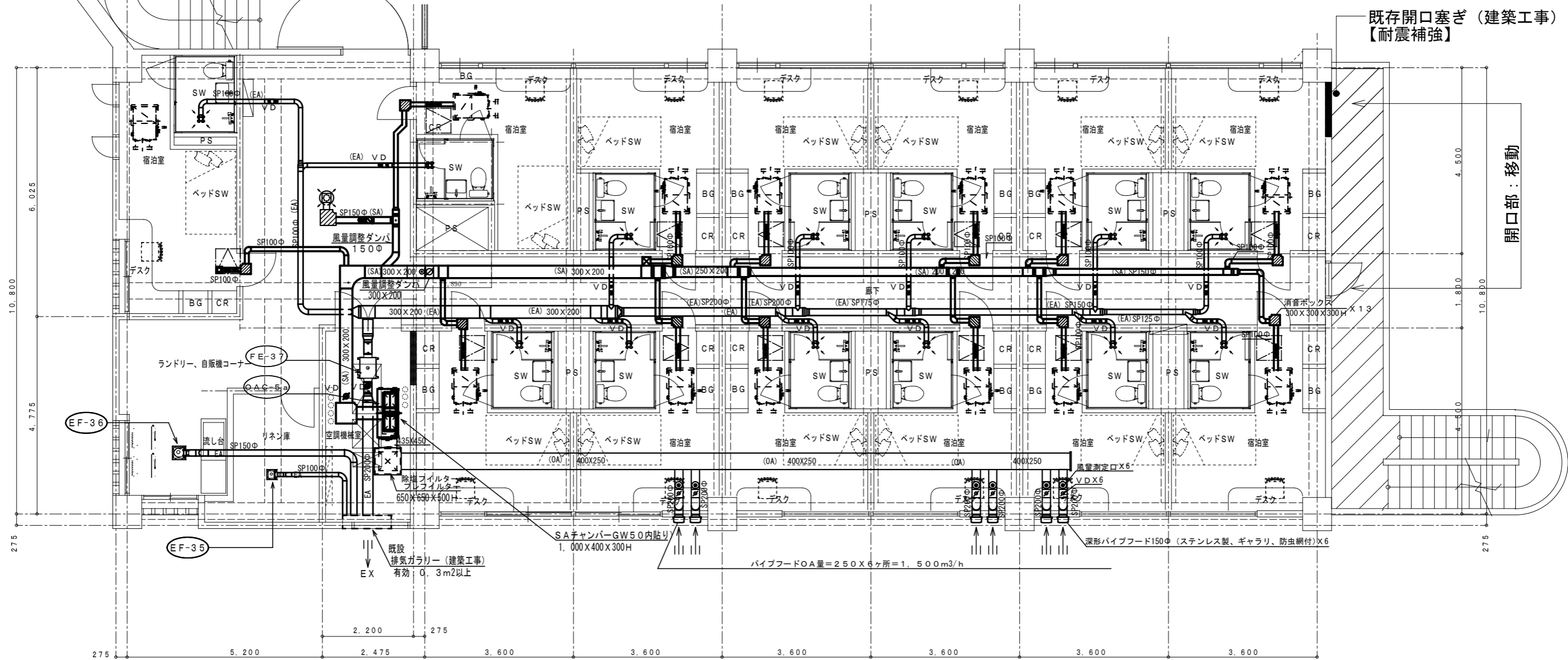
改修後



給気ダクト・空調機断面詳細図 A1: S=1/40
A3: S=1/20



※ 各室宿泊室ドア、アンダーカットあり



既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

開口部：移動

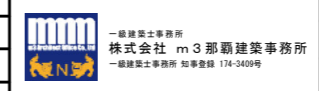
凡例

	VD, 風量調節ダンパー
	風量測定口
	天井点検口600x600 (建築工事)
	消音エルボGW20t内貼り

吹出口	無結露・汚染防止型アネモ
サイズ	DNA-C2 #15
風量	Q=200m ³ /h
消音BOX	250X250X200H X1組
	GV25内貼り

C棟3階空調・換気ダクト平面詳細図 A1: S=1/50
A3: S=1/100

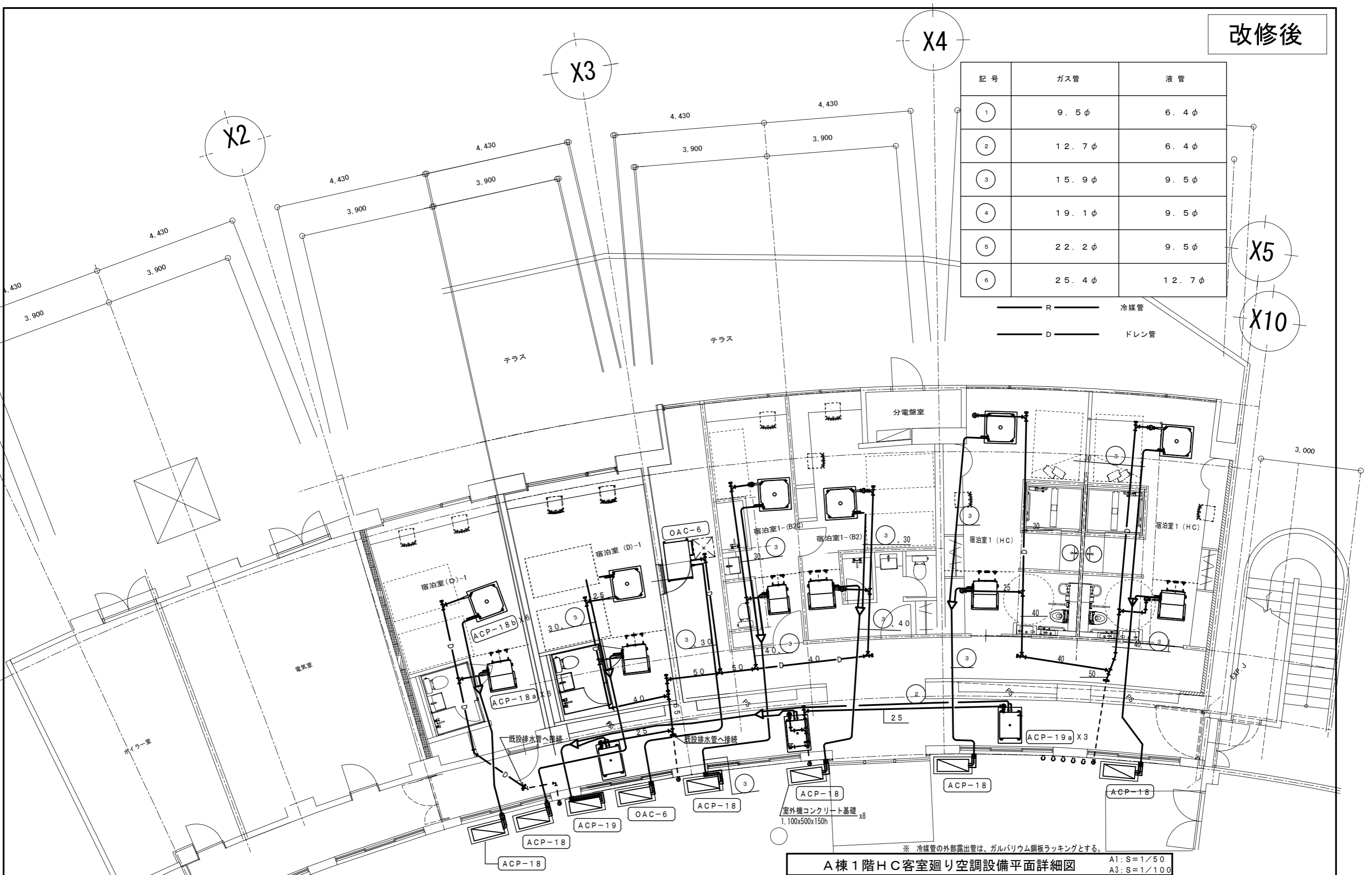
3階 宿泊室: 13室



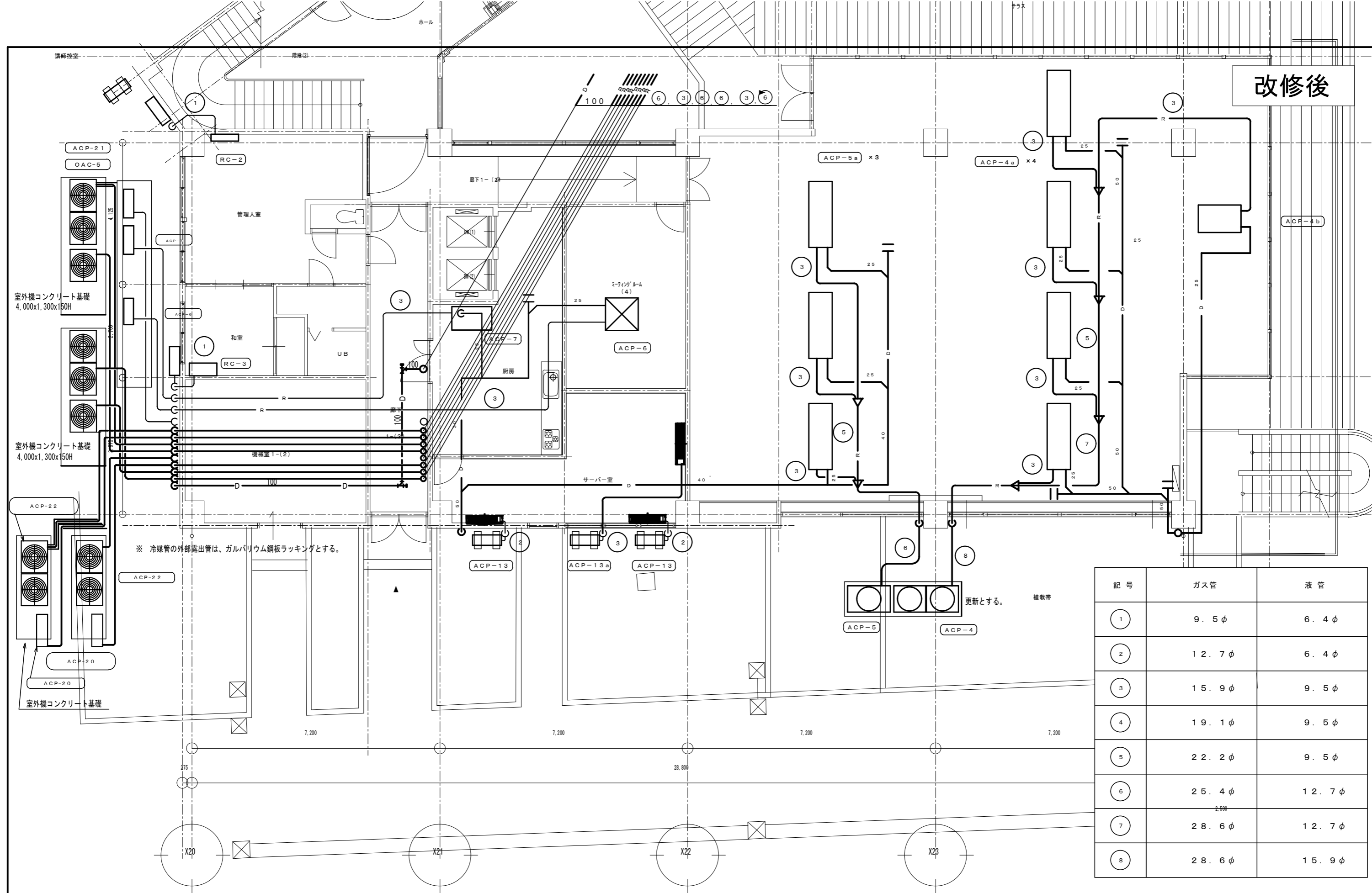
改修後

記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ

— R — 冷媒管
— D — ドレン管



A棟1階HC客室廻り空調設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100



改修後

※ 冷媒管の外部露出管は、ガルバリウム鋼板ラッキングとする。

記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

— R ——— 冷媒管
— D ——— ドレン管

C棟1階空調設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100

改修後

既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

Y21

開口部：移動

Y20

X20

X21

X22

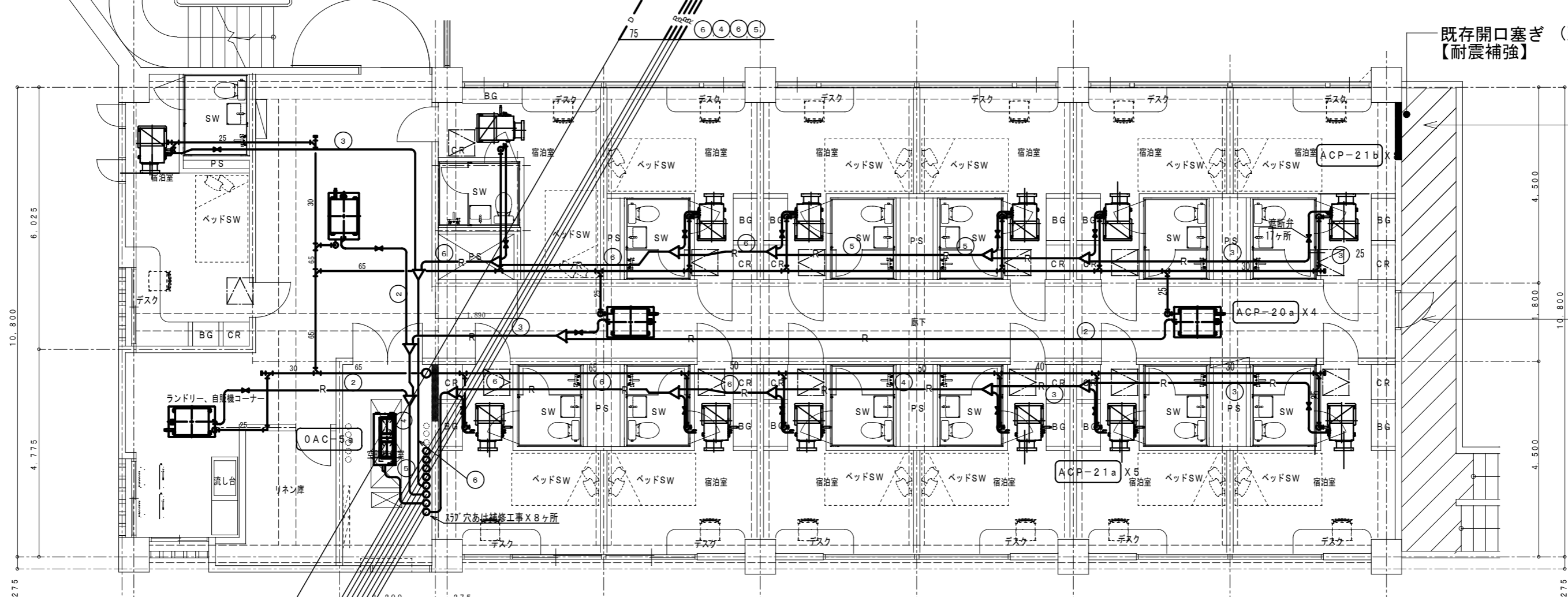
X23

X24

C棟2階宿泊室空調設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100 2階 宿泊室：13室

記号	ガス管	液管	記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ	①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ	②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ	③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ	④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ	⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ	⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ			

R 冷媒管
 D ドレン管



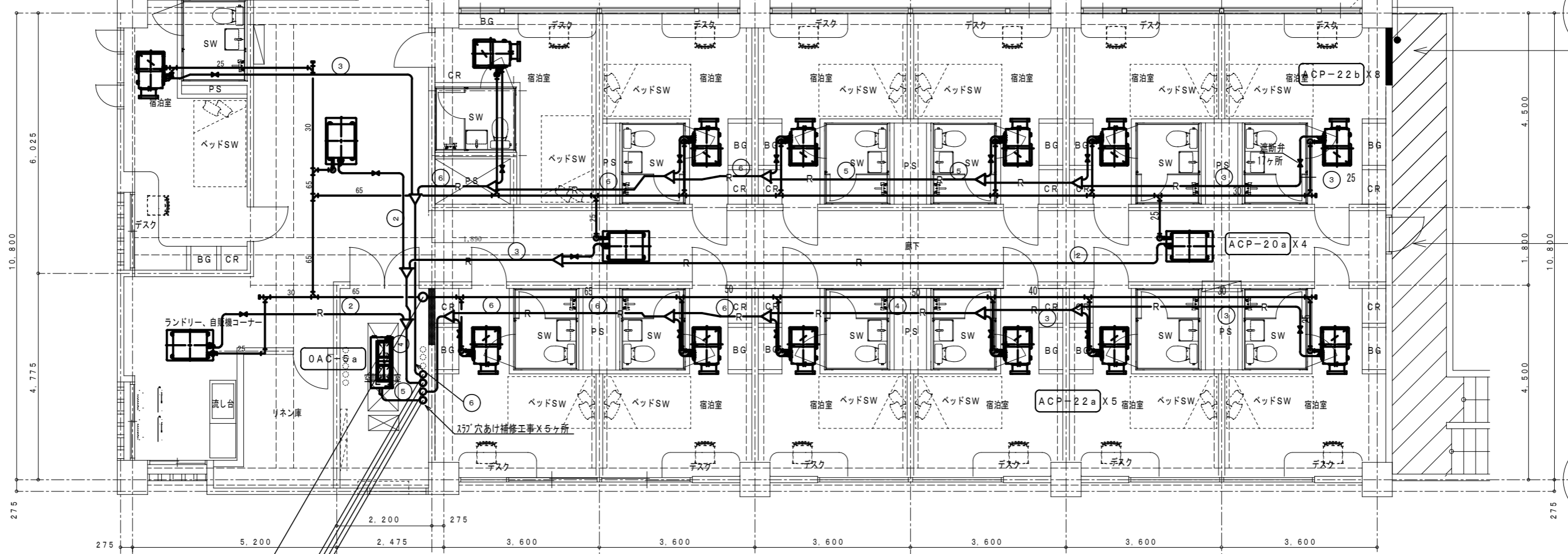
改修後

既存開口塞ぎ (建築工事)
【耐震補強】

Y 21

開口部：移動

Y 20

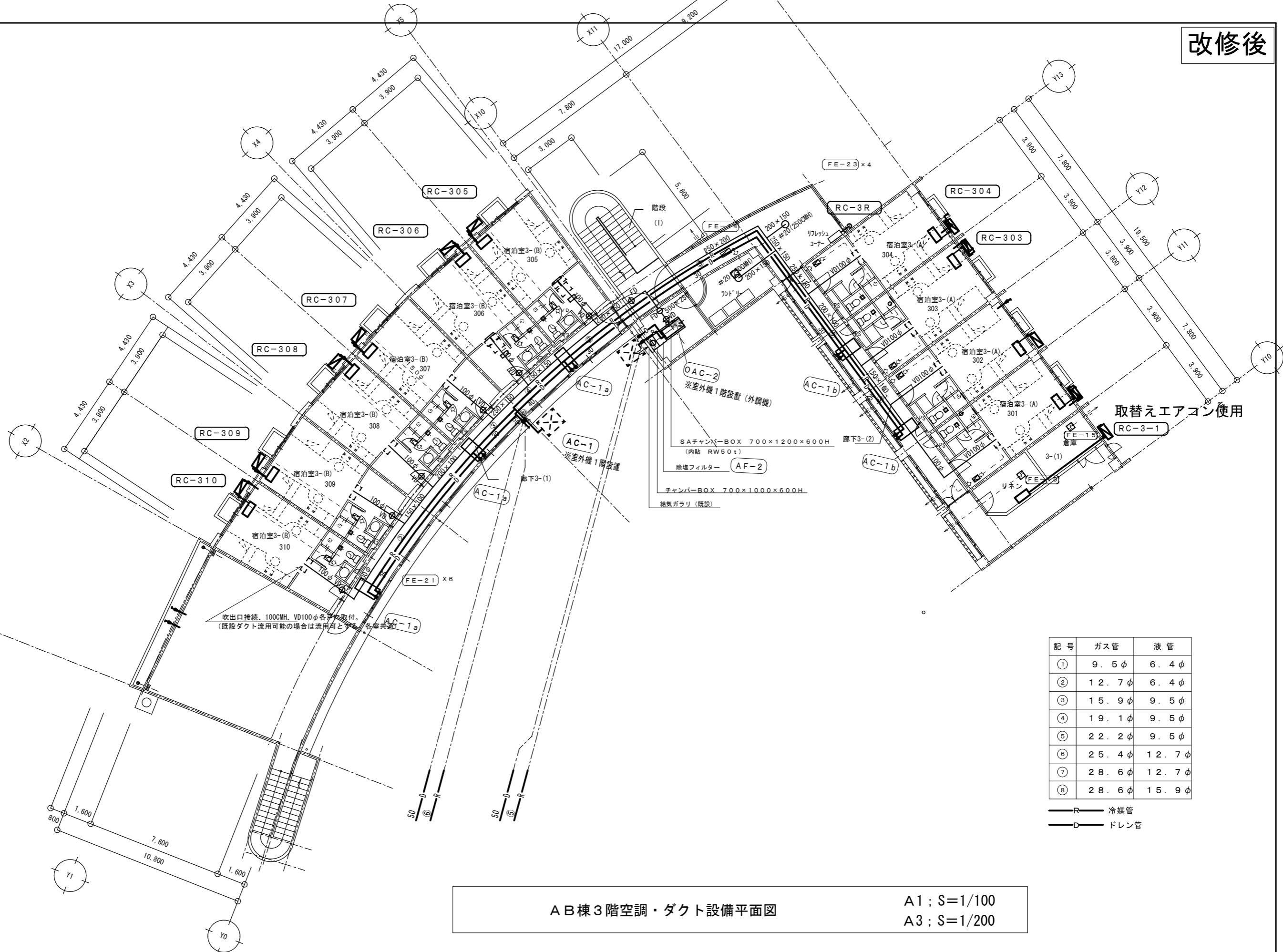


C棟3階宿泊室空調設備平面詳細図
A1: S=1/50
A3: S=1/100

3階 宿泊室：13室

記号	ガス管	液管	記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ	①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ	②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ	③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ	④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ	⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ	⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ			

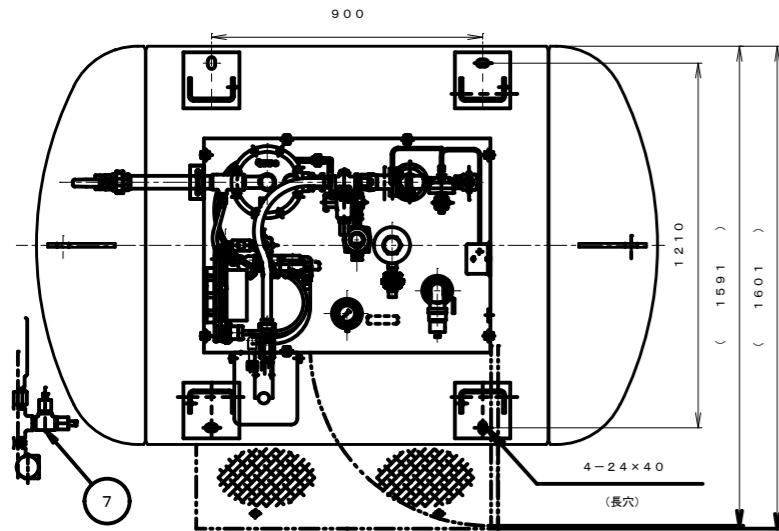
— R — 冷媒管
— D — ドレン管



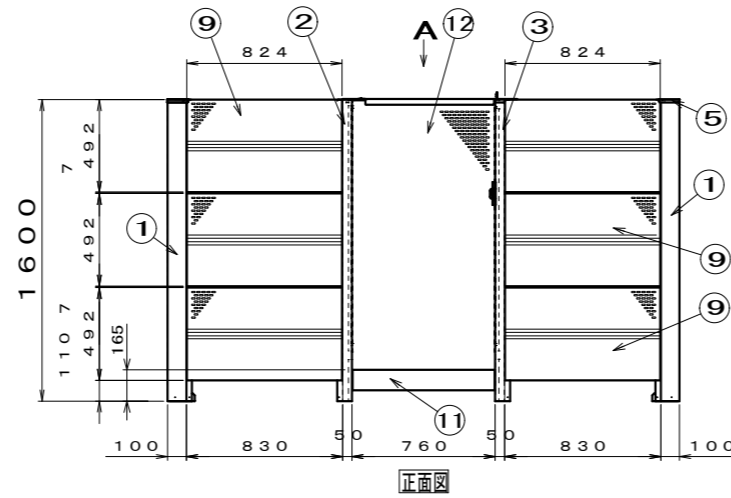
記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

—R— 冷媒管
—D— ドレン管

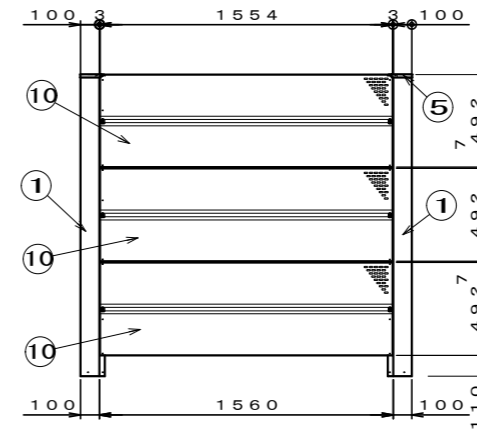
AB棟3階空調・ダクト設備平面図
A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200



ガスバルク平面詳細図 S=N/S

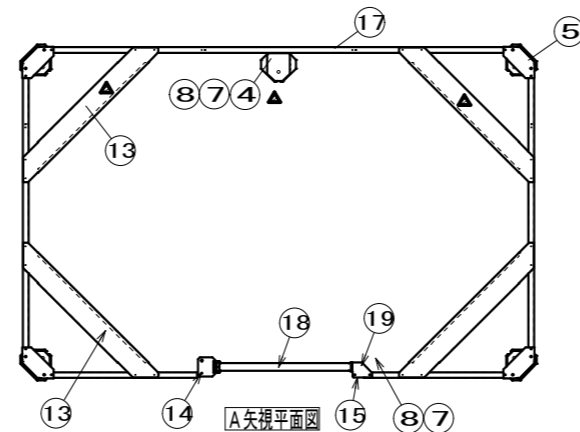


正面図



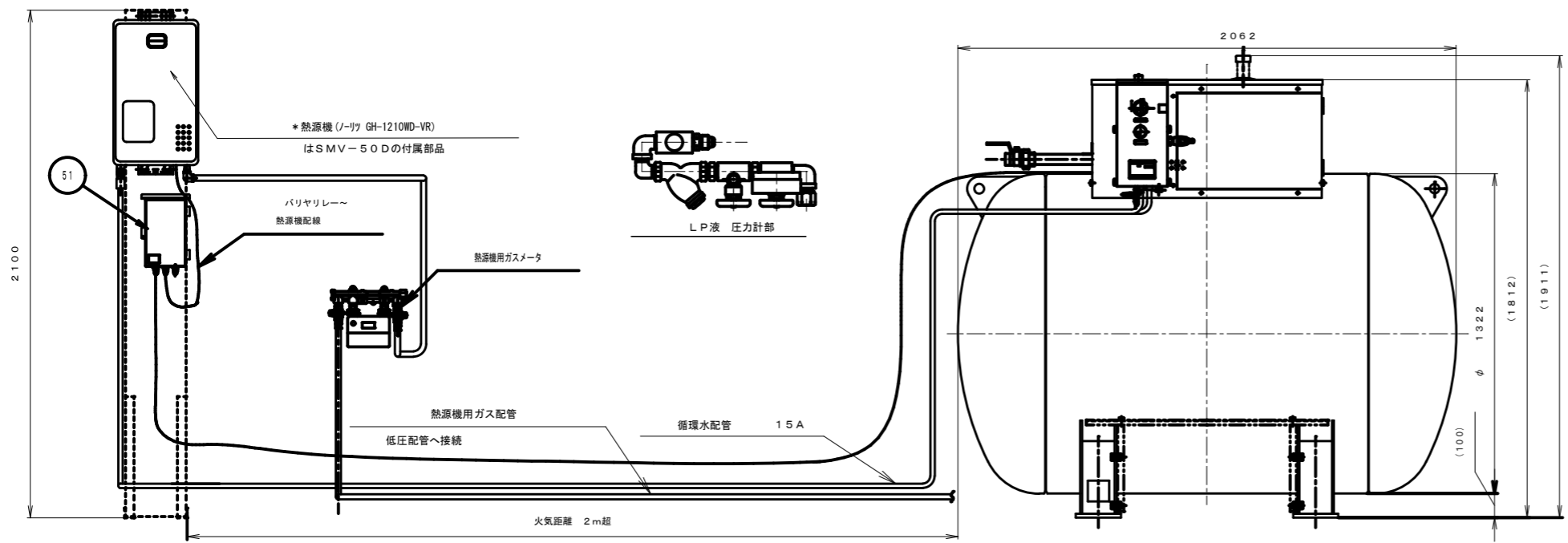
側面図

番号	品名	材質	個数	備考
19	受け側固定板	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
18	引き戸上部ガイド	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
17	パネル (2514)	SGMCC	3	t1.0溶融メッキ鋼板
15	扉受け前柱キャップ	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
14	扉上ローラー固定板	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
13	コーナー補強	SGMHC	4	t1.6溶融メッキ鋼板
12	扉	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
11	前下パネル	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
10	パネル (1554)	SGMCC	6	t1.0溶融メッキ鋼板
9	パネル (824)	SGMCC	6	t1.0溶融メッキ鋼板
8	ライナープレート	PE	7	t6.0発泡ポリエチレン
7	アンカーベース (前)	SGMHC	3	t2.3溶融メッキ鋼板
6	アンカーベース (角)	SGMHC	4	t2.3溶融メッキ鋼板
5	コーナー柱キャップ	SGMCC	4	t1.0溶融メッキ鋼板
4	中ボネ	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
3	扉受け前柱	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
2	スライド側前柱	SGMCC	1	t1.0溶融メッキ鋼板
1	コーナー柱	SGMCC	4	t1.0溶融メッキ鋼板

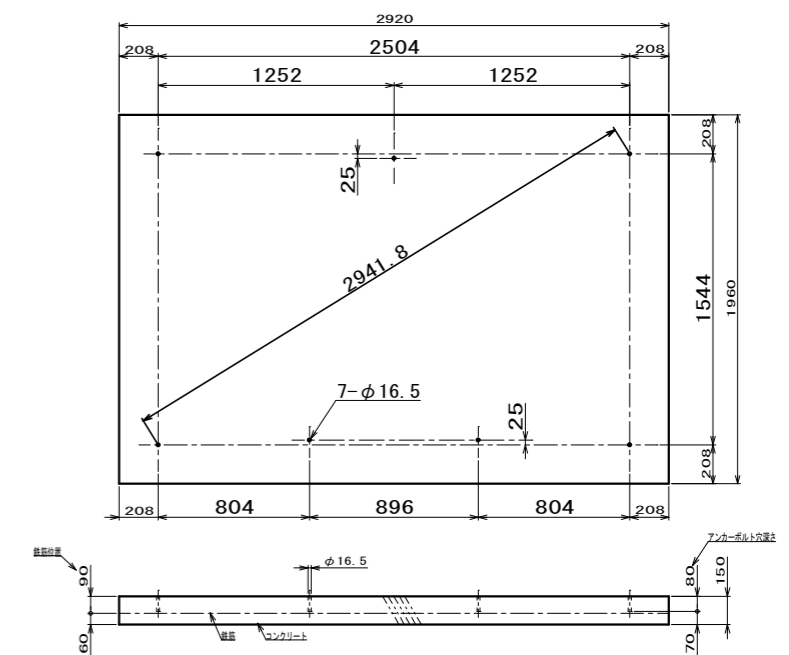


A矢視平面図

ガスバルク周囲囲い詳細図 S=N/S



ガスバルク断面詳細図 S=N/S



基礎土台図 S=N/S

1. 集中監視機能	(基本機能)
<p>1) 管理設定 監視点をエリアとして集約し、最大10階層に設定することができる。 最大監視点数：650点（内、通信対応機器最大512点、入出力装置接続機器最大512点） 最大エリア数：650エリア</p> <p>2) 監視機能 設備機器の状態・警報監視を行う。 通信対応エアコンの場合、状態・故障監視の他に運転モード、設定温度、風量、風向、手元リモコン許可/禁止、フィルターサイン、感温温度および異常コードの監視をすることができる。 但し、監視できる内容はエアコンの機種によるものとする。 また、通信対応全熱交換器の場合、状態・故障監視の他に換気モード、換気量、手元リモコン許可/禁止および、異常コードの監視をすることができる。 但し、監視できる内容は全熱交換器の機種によるものとする。</p> <p>3) 操作機能 設備機器の発停操作を行う。 通信対応エアコンの場合、発停操作の他に運転モード、設定温度、風量、風向、手元リモコン許可/禁止、設定温度制限、停止タイマーの操作をすることができる。 但し、操作できる内容はエアコンの機種によるものとする。 また、通信対応全熱交換器の場合、発停操作の他に換気モード、換気量、手元リモコン許可/禁止の操作をすることができる。 但し、監視できる内容は全熱交換器の機種によるものとする。</p> <p>4) 計測機能 温度、湿度、電圧などの計測をすることができる。</p> <p>5) 計量機能 電力計メータ、水道メータ、ガスメータなどの計量をすることができる。</p> <p>6) 表示機能 アイコン画面、リスト画面、レイアウト画面を切替えて表示することができる。</p> <p>7) 履歴管理 監視点の状態変化や異常を最大50万件、保存することができる。 また、履歴データのファイル出力（CSV形式）をすることができる。</p>	

1. 集中監視機能（つづき）	(基本機能)
<p>8) R32冷媒漏洩対策機能 冷媒漏洩時に集中監視機器（ITM）の画面上に警報サインを表示し、プザーにて警報を発報することができる。 R32冷媒漏洩発生時に安全封鎖として、換気機器の運転運転を行うことができる。 1年に1回以上必要な回路検査を集中監視機器（ITM）から指示することができる。</p>	
2. 自動制御機能	(基本機能)
<p>1) スケジュール制御 予め設定したスケジュールに従って、登録された監視点の制御を行う。 スケジュール登録は、1プログラムに1週間スケジュール（7曜日+5特別日）を設定することができる。また、年間カレンダー（有効期間（季節）設定あり）の設定をすることができる。 通信対応エアコンの場合、発停の他に運転モード、設定温度、風量、手元リモコン許可/禁止、設定温度制限、停止タイマーを登録することができる。 但し、登録できる内容はエアコンの機種によるものとする。 また、通信対応全熱交換器の場合、発停の他に換気モード、換気量、手元リモコン許可/禁止を登録することができる。 但し、登録できる内容は全熱交換器の機種によるものとする。 最大プログラム数：100プログラム、最大アクション数（1日）：20アクション</p> <p>2) 遠動制御 予め設定した監視点の状態変化や警報発生を入力として、登録された監視点の制御を行う。 遠動登録は、1プログラムに最大50点、出力1、2に最大25点または1エリア設定をすることができる。入力検出条件は、発停、機器異常、運転モード、アナログ上下限異常、アナログ値を設定することができる。 最大プログラム数：500プログラム</p> <p>3) 緊急停止制御 緊急停止信号を入力条件とし、外気処理空調機・ファン等の設備機器、通信対応エアコンおよび全熱交換器を一括停止することができる。 最大プログラム数：31プログラム</p> <p>4) 消し忘れ防止制御 エアコンが運転開始後、予め設定した時間を経過した場合に自動的に停止することができる。 設定時間：30分/60分/90分/120分/150分/180分（システム共通設定）</p>	

3. 遠隔管理機能	(基本機能)
<p>1) Web監視機能 Web監視パソコンのWebブラウザを介して、空調監視装置（ITM）と同等の操作・監視を行うことができる。</p>	
4. デマンド制御機能	(オプション機能)
<p>1) 制御モード選択 デマンド制御の制御モードを選択することができる。 電力バルスモードの場合はデマンド電力を予測して制御することができ、デマコンモードの場合は、別途デマンドコントローラより遮断レベルを入力して制御することができる。 電力バルスモード：遮断レベル1~8、デマコンモード：遮断レベル1</p> <p>2) デマンド制御（電力バルスモードの場合） 契約電力の超過使用を防止するために、デマンド電力を常時監視して使用電力を予測し、予め設定された目標電力を超過する場合は、予め登録された監視点の制御を行う。 監視点が通信対応エアコンの場合は、停止以外に室内機サーモOFF制御、室内機設定温度シフト制御および室外機能力制御をすることができ、それぞれ8グループ設定することができる。 但し、制御できる内容はエアコンの機種によるものとする。</p> <p>2) デマンド制御（デマコンモードの場合） 契約電力の超過使用を防止するために、別途デマンドコントローラより遮断レベルを入力して、予め登録された監視点の制御を行う。 監視点が通信対応エアコンの場合は、停止以外に室内機サーモOFF制御、室内機設定温度シフト制御および室外機能力制御をすることができ、それぞれ8グループ設定することができる。 但し、制御できる内容はエアコンの機種によるものとする。</p> <p>3) デマンドグラフ表示（電力バルスモードの場合） デマンド予測グラフ、電力デマンド値の日報・月報・年報を表示することができる。</p>	

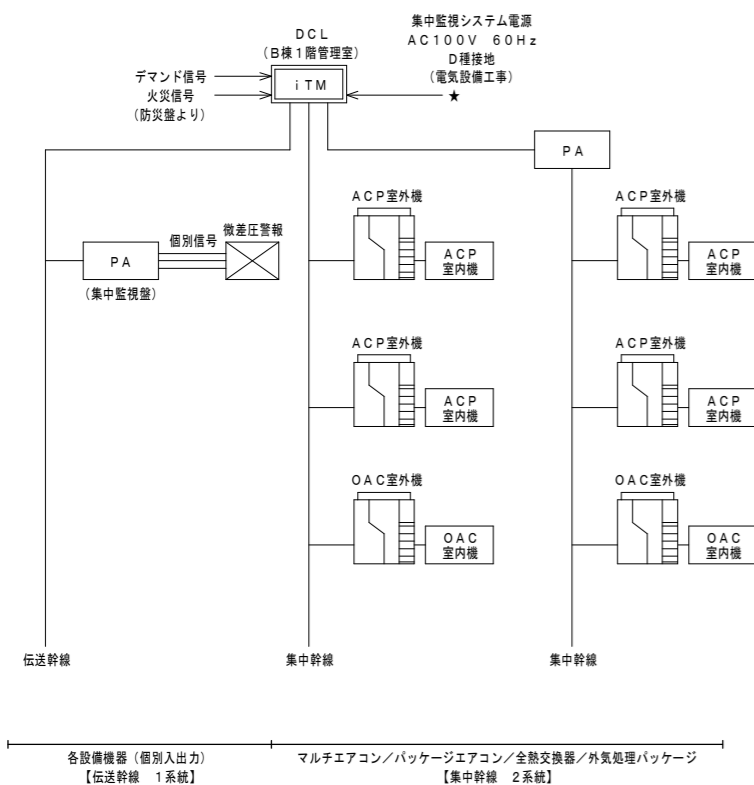
5. エネルギー管理機能	(オプション機能)
<p>1) エネルギー予管理 消費エネルギー実績値から、計量値の達成状況、消費量の予測値を算出してグラフ化ができる。 予管理は月間および年間で表示することができ、前年度との比較も表示することができる。 エネルギー種別：電力、ガス、水道 エネルギーグループ数：30グループ エネルギー登録点数：100点</p> <p>2) 設備運用管理 運用時間と設定温度の運用ルールを設定し、運用ルールから外れているエアコンやエリアを自動検出してグラフ化することができる。（消し忘れ、設定温度確認） 運用ルール数：10ルール 検出表示点数：50管理点（エリア）</p> <p>3) データ出力 エネルギーデータや管理点データ（通信対応エアコン、通信対応全熱交換器、計測値、計量値）をファイル出力（CSV形式）することができる。 年報エネルギーデータ：月毎（保存期間2ヶ月） 月報エネルギーデータ：日毎（保存期間13ヶ月） 通信対応エアコンデータ：1時間毎（保存期間13ヶ月） 通信対応全熱交換器データ：1時間毎（保存期間13ヶ月） 計量値データ（平均値）：1時間毎（保存期間13ヶ月） 計量値データ：1時間毎（保存期間13ヶ月）</p>	
6. 使用量按分機能	(オプション機能)
<p>1) 使用量按分 マルチエアコン室外機の電力量やガス量を計量し、室内機の運転状態に応じて按分することができる。</p> <p>2) データ出力 室内機単位の按分値データをファイル出力（CSV形式）することができ、別途パソコンの割金計算シートで、テナント集計（割金計算）をすることができる。</p>	

7. オンライン保守サービス機能	(エネットサービス機能：別途保守契約が必要)
<p>1) エネットサービス 通信対応専用空調機をエネットコントロールセンターとネットワーク接続して、遠隔から運転状態を24時間365日監視を行う。 快適性の維持、省エネルギー化、空調機の長寿命化に向けた下記オンライン保守サービスが利用できる。 ・故障の事前予知および対応方法の連絡による未然防止 ・故障発生時の緊急対応 2時間以内を目途にサービスマンが現場対応（遠隔地等対象外地域あり） ・空調機の実況修理費無償対応（納入から13か月以内の累積稼働時間31000時間のどちらか早期到達時まで） ・運転時間を含む計測データに基づいた保全計画の立案や次期空調更新における最適な機器選定に活用 ・現地確認によるフロン漏れ点検や年1回からの現地点検も実施 ・運転データはフロン排出抑制法点検ツール「DFc1」に蓄積され、送付も完全自動化 ・R32安全封鎖装置を遠隔から自動検査し、冷媒漏洩時は、電話でお知らせ。5年に1回の漏えい検知装置の交換時間もメールでお知らせ。 ・シーズン前に遠隔点検を実施。管理工数と突発故障リスクを低減</p>	

	本工事に含まれる機能	備考	
基本機能	集中管理機能	○	本体標準機能
	自動制御機能	○	本体標準機能
	遠隔管理機能	○	本体標準機能
オプション機能	デマンド機能		
	エネルギー管理機能		
	使用量按分機能		
オンライン保守サービス機能		別途保守契約が必要	



0 1 システム構成概要

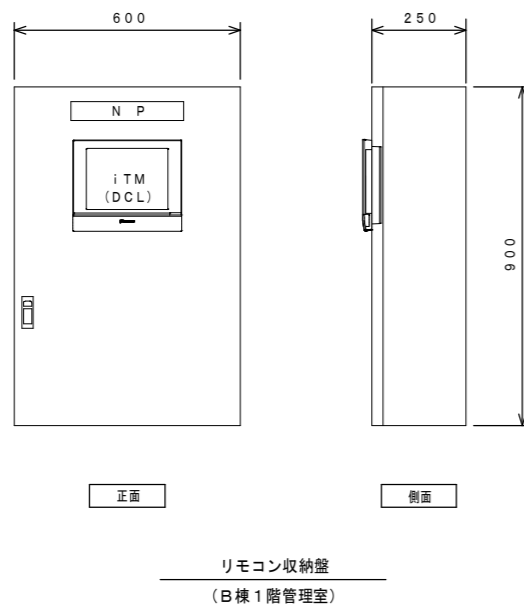


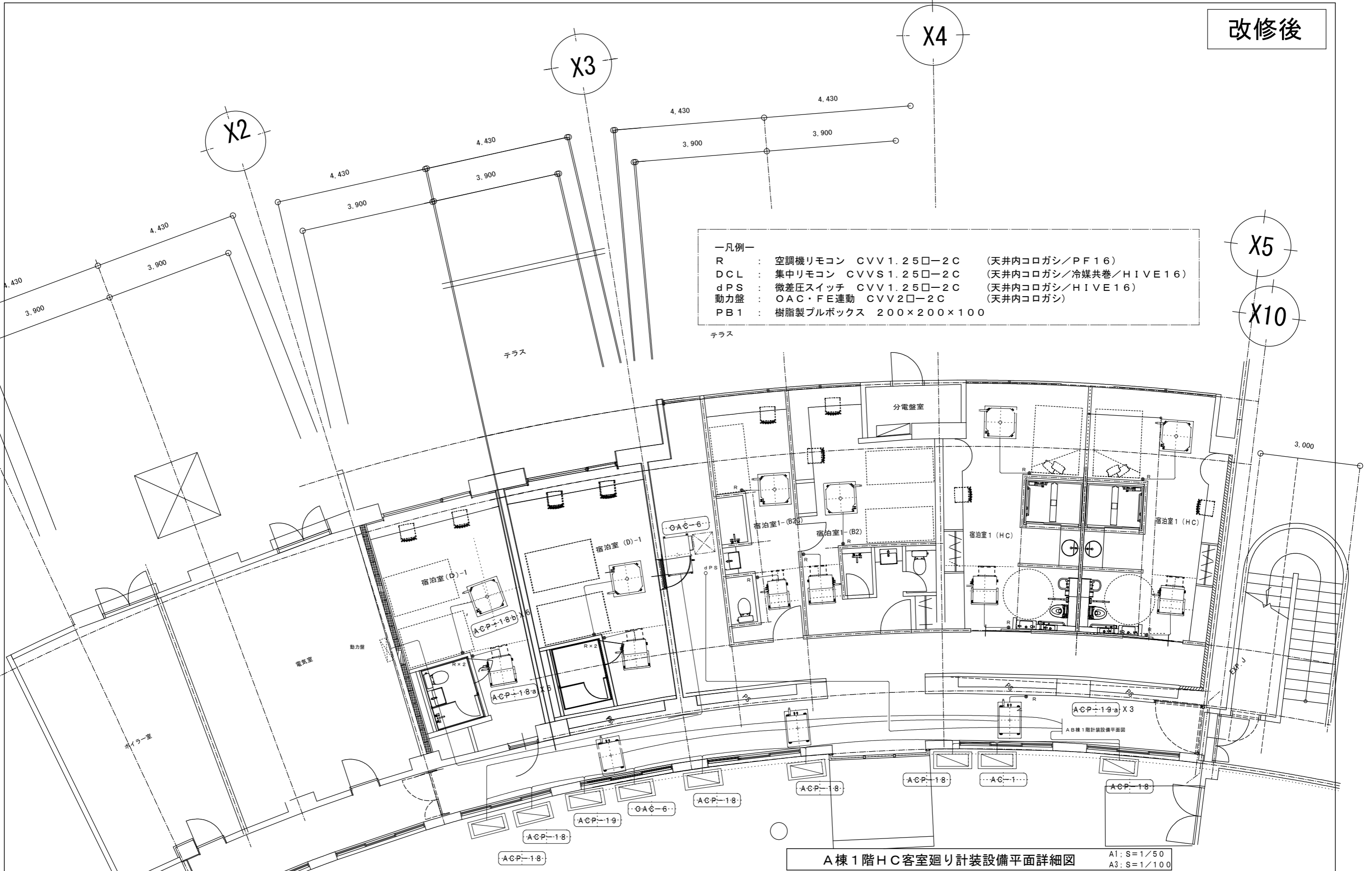
- (システム概要)
1. 建物の省エネルギー化、快適環境の実現を目的として、空調換気設備の総合的な管理を行う。
 2. マルチエアコン/パッケージエアコン/全熱交換器は、専用の集中幹線で接続を行い、操作/監視を行う。
 3. ヒートポンプ給湯機は、専用の集中幹線で接続を行い、監視/制御を行う。
 4. 防災壁から火災信号を入力し、火災発生時に設備機器の緊急停止制御を行う。
 5. 受変電設備よりデマンド信号を入力し、空調換気設備機器のデマンド制御を行う。
- (注記)
1. 集中監視システムへの電源供給は、電気設備工事とする。

0 2 システム構成概要

記号	名称	機能	参考仕様	備考
iTM	集中監視装置 (参考型式: DCM601C1)	各種監視画面の操作表示 各種監視データの処理制御 通信対応機器との通信処理 入出力装置との通信処理	画面サイズ : 10.4インチ 表示方式 : SVGA 表示色 : 1667万色 インターフェイス: Ethernet×1ポート (100BASE-TX) : USB×1ポート : 専用通信×1ポート : 増設アダプタ×1ポート : RS485×1ポート デジタル入力 : 4点(緊急停止×1、接点/パルス×3) 定格電圧 : AC100~240V 定格消費電力 : 23W以下	集中監視盤に収納
PA	増設アダプタ	通信対応機器との通信処理 集中監視装置との通信処理	インターフェイス: 専用通信×1ポート : 増設アダプタ×1ポート デジタル入力 : 4点(接点/パルス) 定格電圧 : AC100~240V 定格消費電力 : 23W以下	集中監視盤に収納

0 3 リモコン収納盤参考姿図

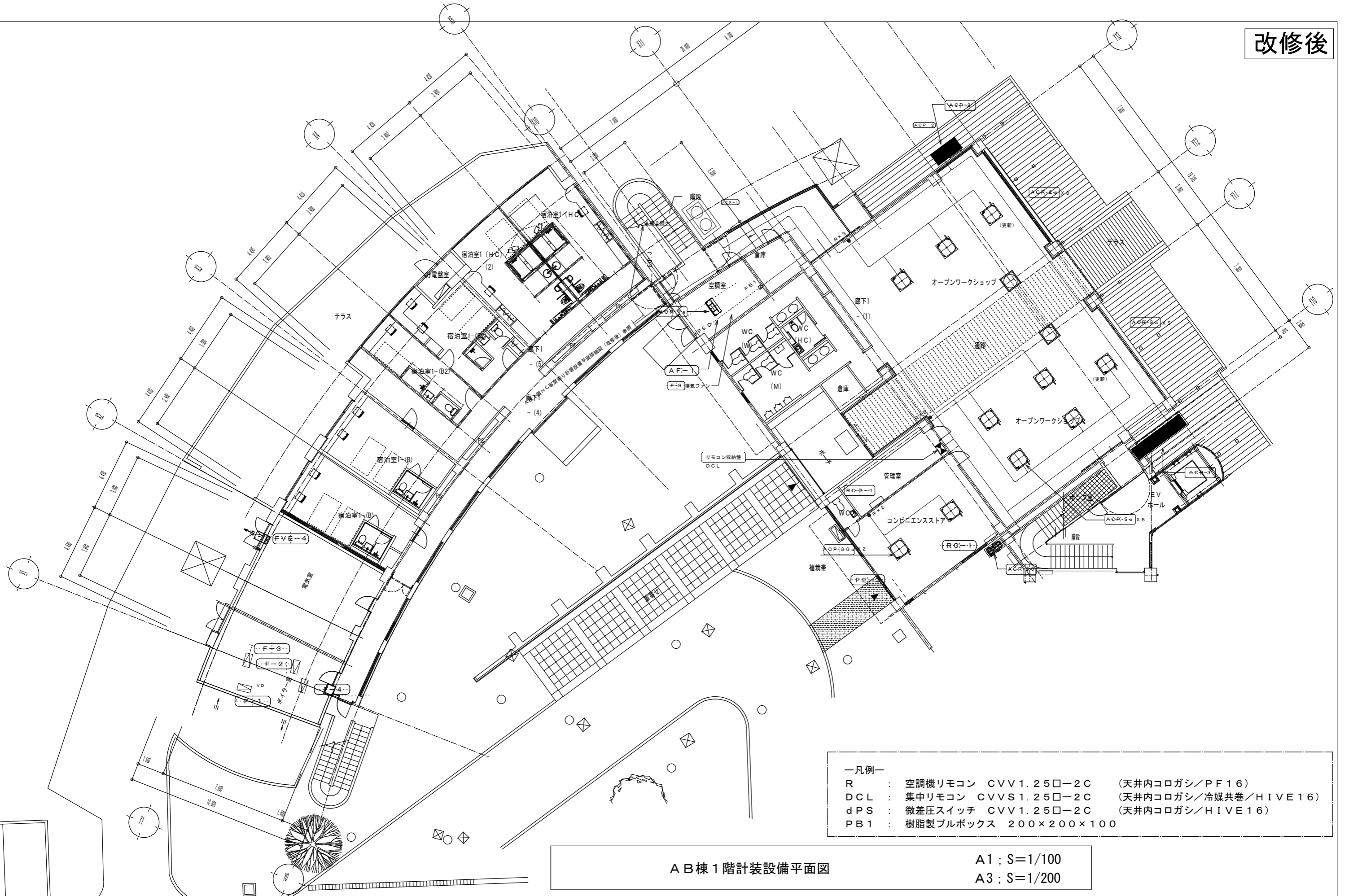




- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
 - 動力盤 : OAC・FE連動 CVV2□-2C (天井内コロガシ)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

テラス

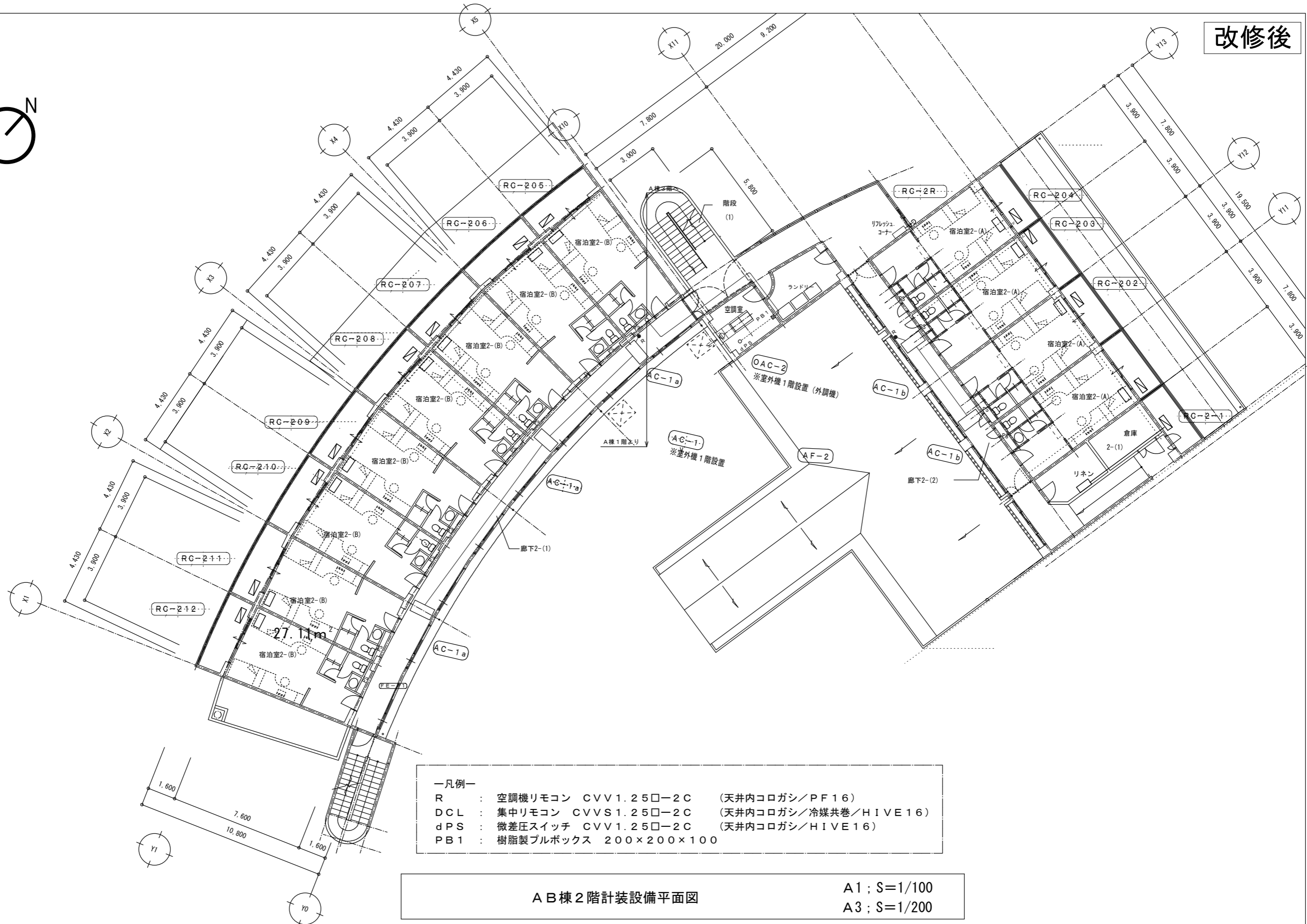
A棟1階HC客室廻り計装設備平面詳細図
 A1: S=1/50
 A3: S=1/100



- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

A B棟 1階計装設備平面図
 A1 ; S=1/100
 A3 ; S=1/200

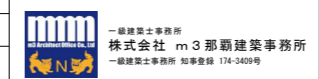
改修後



- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/ PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/ 冷媒共巻/ HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/ HIVE16)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

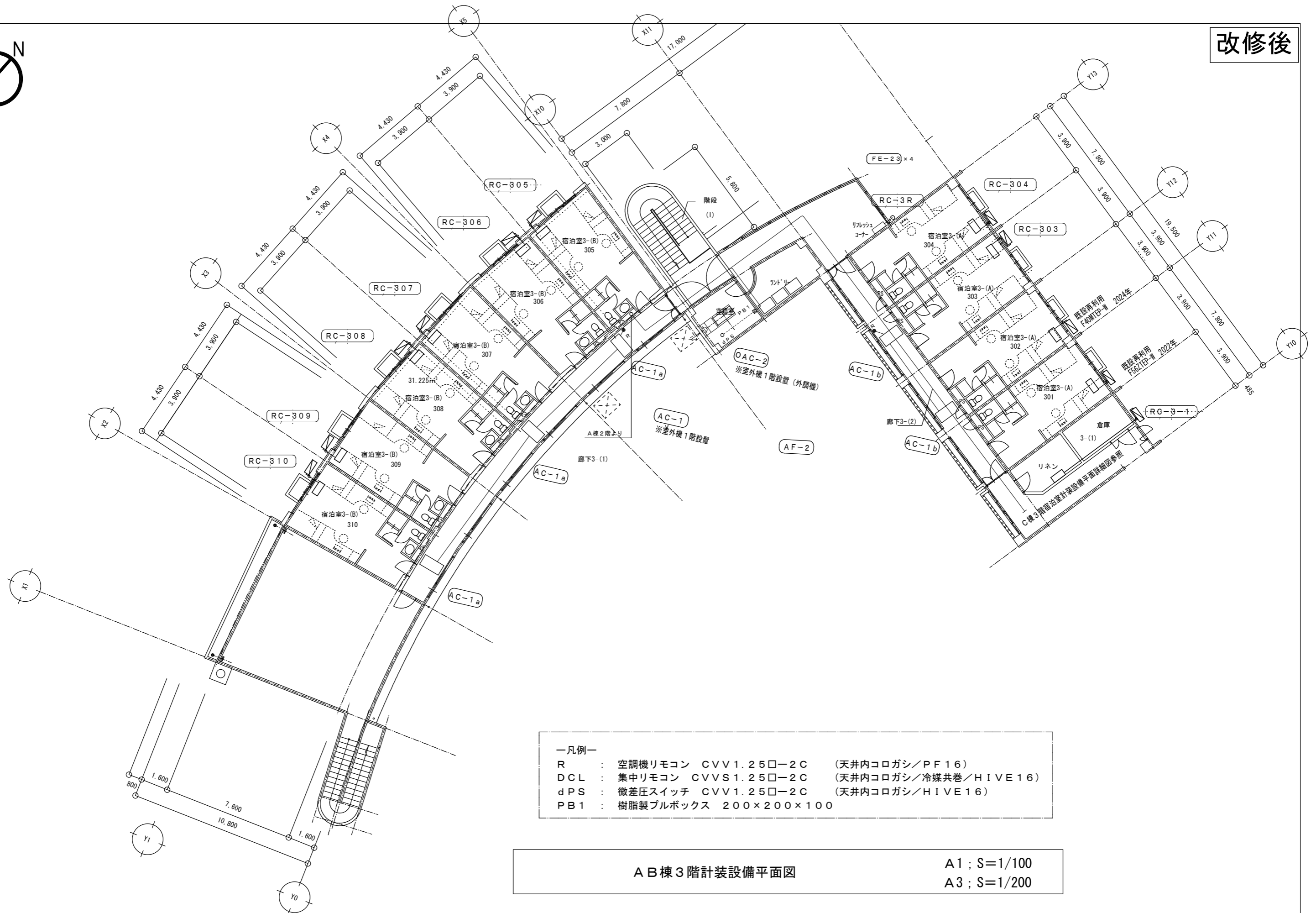
AB棟2階計装設備平面図

A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200





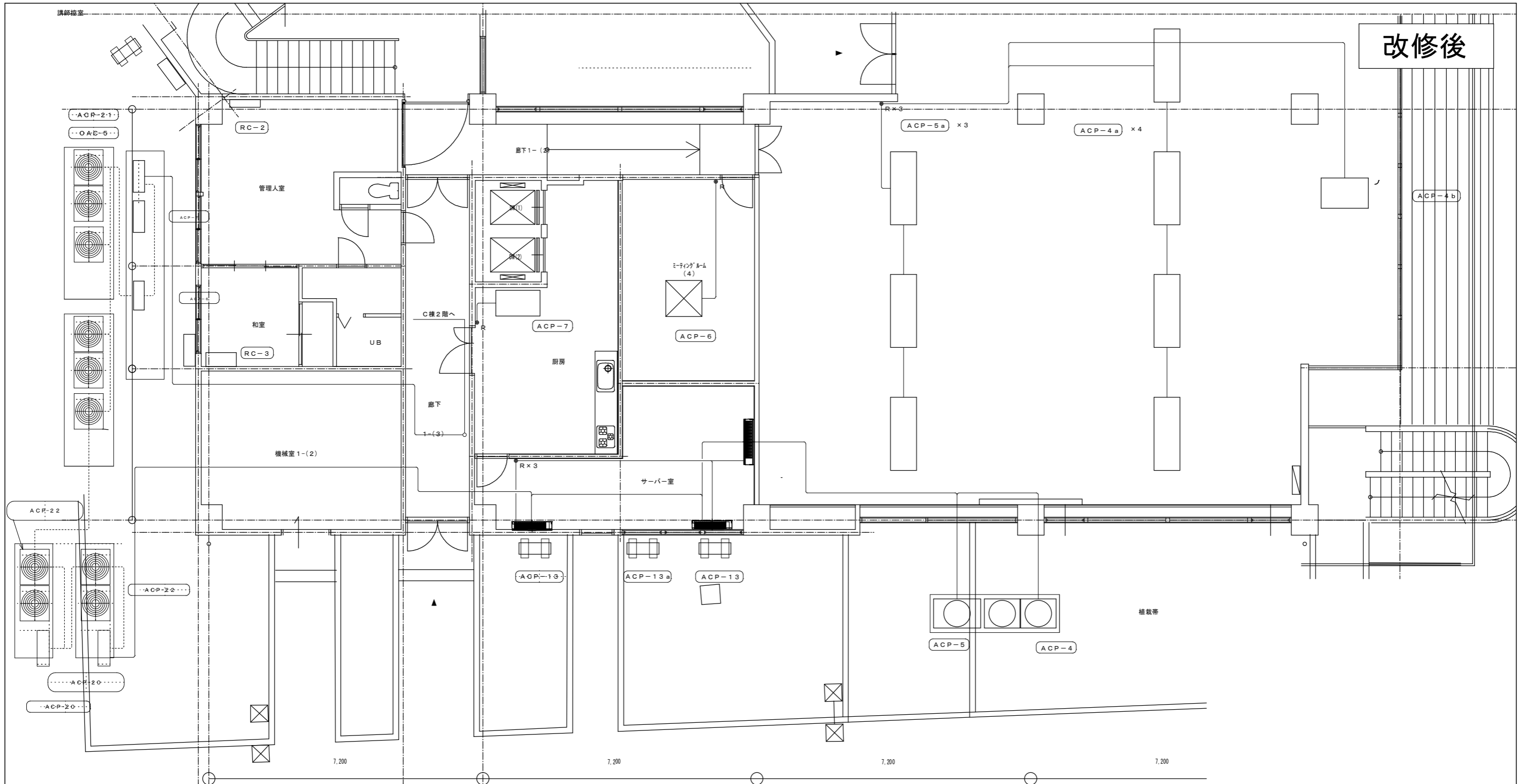
改修後



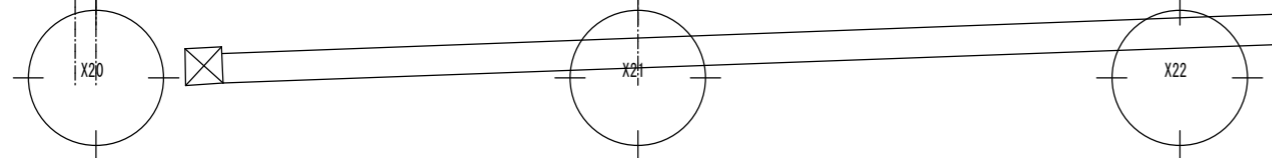
- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

AB棟3階計装設備平面図 A1 ; S=1/100
A3 ; S=1/200

改修後

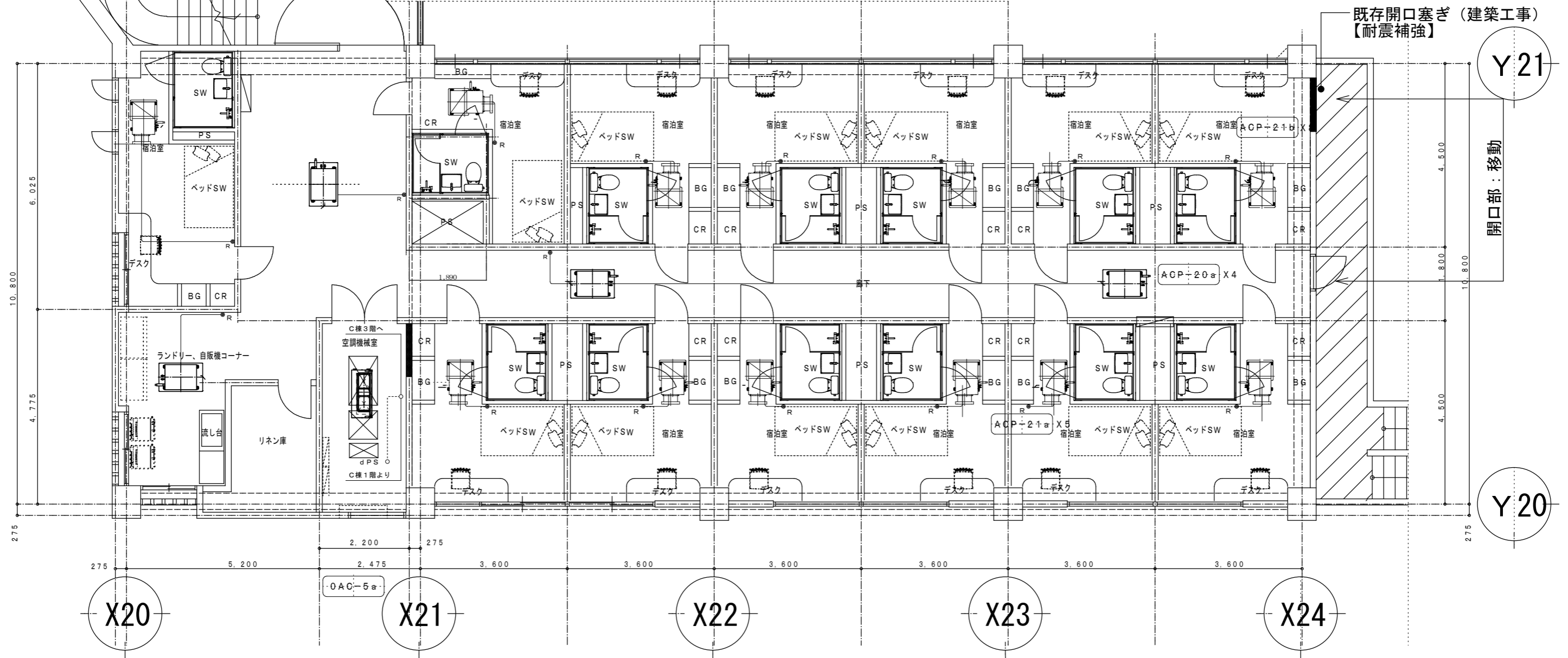


- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100



C棟1階計装設備平面詳細図 A1: S=1/50
A3: S=1/100

改修後



C棟2階宿泊室自動制御設備平面詳細図 A1: S=1/50 A3: S=1/100 2階 宿泊室: 13室

- 凡例—
- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
 - DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
 - dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
 - PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

改修後

既存開口塞ぎ（建築工事）
【耐震補強】

Y21

開口部：移動

Y20

X20

X21

X22

X23

X24

C棟3階宿泊室計装設備平面詳細図

A1: S=1/50
A3: S=1/100

3階 宿泊室：13室

—凡例—

- R : 空調機リモコン CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/PF16)
- DCL : 集中リモコン CVVS1.25□-2C (天井内コロガシ/冷媒共巻/HIVE16)
- dPS : 微差圧スイッチ CVV1.25□-2C (天井内コロガシ/HIVE16)
- PB1 : 樹脂製プルボックス 200×200×100

本工事範囲

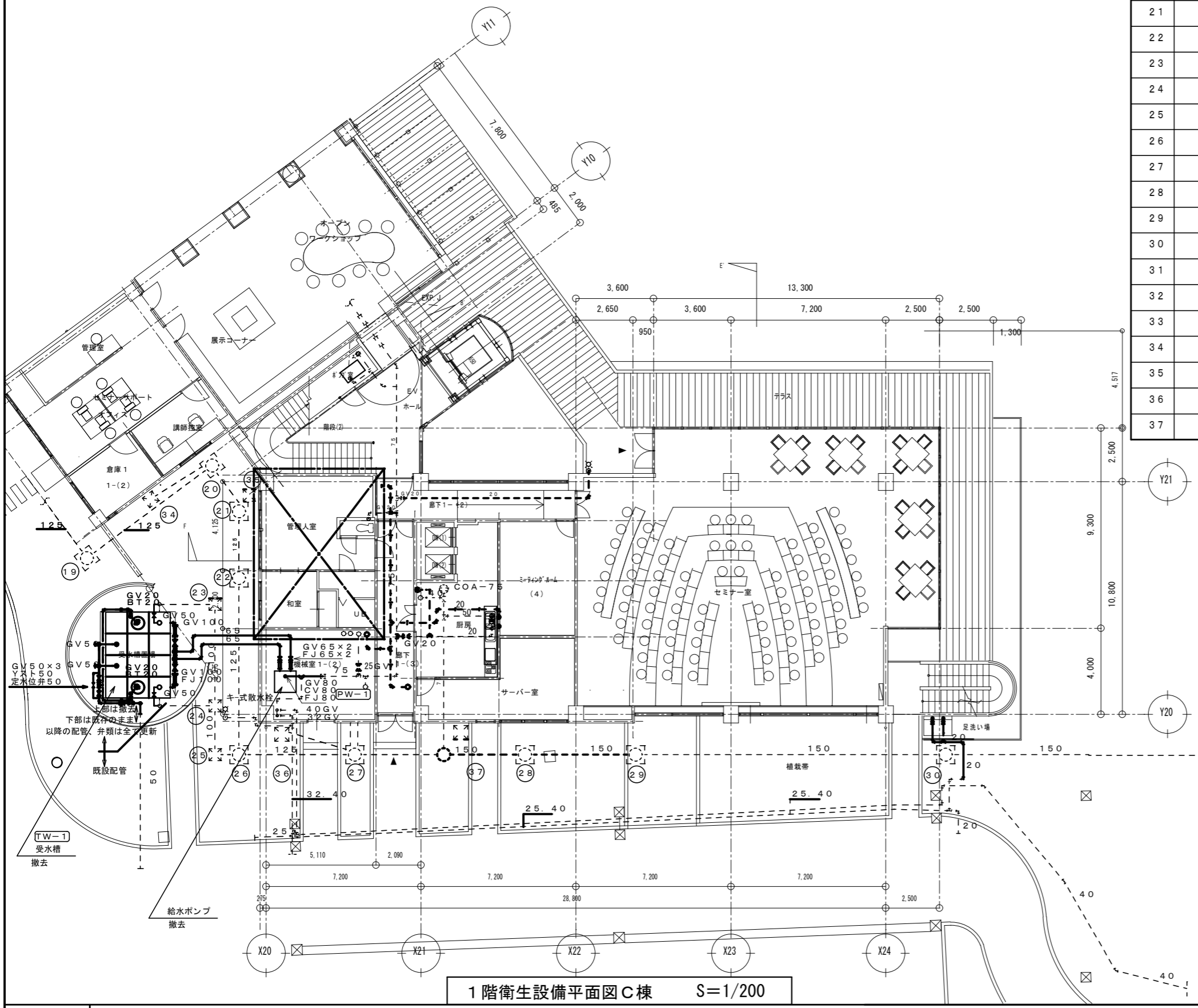
記号	器具名称	器具品番		1階			2階					3階					屋外	合計	備考			
		JIS記号	TOTO品番	男子便所	女子便所	身障者便所	厨房	管理入室	宿舎A	宿舎B	ランドリ	男子便所	女子便所	HC	宿舎A	宿舎B				ランドリ	男子便所	女子便所
P-1	洋風大便器	C1410R	CS30B, SH30BA, TC301, YH60M	2	3			1				1	3								12	ロータンク、普通便座、棚付2連紙巻器
P-2	洋風大便器		CS50P, SH50BA, TC301, YH60M						4	8				4	6						22	ロータンク、普通便座、棚付2連紙巻器
P-3	身障者用便器	C1111	C480A, TEF71ASSX, TCF4121V86R, TES25, YH60M			1							1								1	自動洗浄方式、タッチ式光電センサー、棚付2連紙巻器
P-4	ストール型小便器		UFS810CE	3							3						3				9	自動洗浄センサー一体型
P-5	カウンター埋込洗面器		L546U, TEL71BX, TS127BMR	2	2						3	3					5※	3			18	自動水栓、水石けん入れ共
P-6	カウンター埋込洗面器		L546U, TLP22S1B						4	8				4	6						22	シングルレバー混合水栓
P-7	洗面器	L410	L250C, TLHG31D					1													1	
P-8	身障者用洗面器	L511	L103A, TEL70AX, T7P24R			1							1								1	自動洗浄
P-9	手洗器		LSJ870AP					1													1	
P-10	手洗器		LSH870AP																			
P-11	手洗器		L870																	1	1	
P-12	可動式手すり		T112CSR7S/CSL7S			1							1								1	
P-13	固定式手すり		T112CR1S/CL1S								1	1					1	1			4	L型
P-14	固定式手すり		T112C6			1							1								1	I型
P-15	小便器用手すり		T112CU1	1							1						1				3	
P-16	化粧鏡		TS119FR3						4	8				4	6						22	360W×450H
P-17	化粧鏡		TS119FR20			1							1								1	600W×900H
P-18	キー式散水栓		T27CNH13																	6	6	SUS製BOX共
P-19	キー式横水栓		T26KNH13																	5	5	
P-20	洗濯機用水栓		TW11																		7	
P-21	洗濯機パン		PWP800S					1			3					3					7	800サイズ
P-22	ハンドドライヤー		TYC400W (AC100V)								1						1				6	壁掛型、電源直結式100V
P-23	ハンドドライヤー		TYC300NW (AC100V)																			
P-24																						
P-25																						
P-26	既設器具再利用																					
P-27	洋風大便器		C21														3	3			6	
P-28	掃除用流し		SK22A	1								1							1		3	
P-29																						
P-30																						

※：3階男子便所の洗面器の数量（5）は、廊下の洗面器2台を含む。
既設のまま使用する。

撤去図

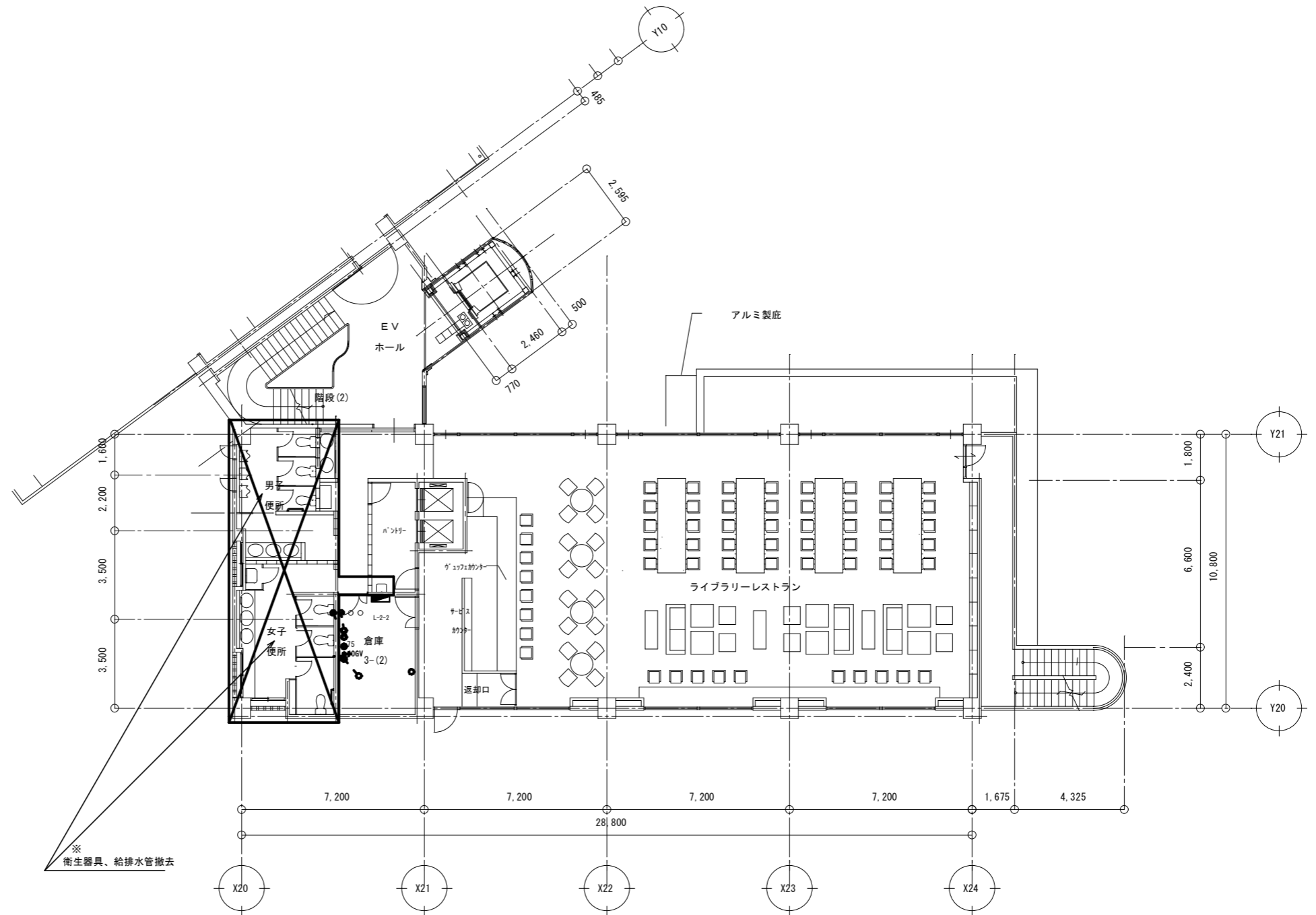
柵リスト (既設)

番号	記号	寸法	深さ(H)	マンホール	備考
21	SC-3	600×600	1,190	MHA-600	
22	SC-4	900φ	1,230	"	
23	RC-2	450×450	500	MHA-450	
24	"	"	550	"	
25	"	"	570	"	
26	SC-4	900φ	1,310	MHA-600	
27	"	"	1,360	"	
28	"	"	1,450	"	
29	"	"	1,500	"	
30	"	"	1,650	"	
31	RC-1	350×350	450	MHA-350	トラップ付
32	"	"	"	"	"
33	RC-2	450×450	500	MHA-450	"
34	RC-1	350×350	450	MHA-350	"
35	"	"	"	"	"
36	RC-2	450×450	500	MHA-450	"
37	"	"	"	"	"



1階衛生設備平面図C棟 S=1/200

撤去図

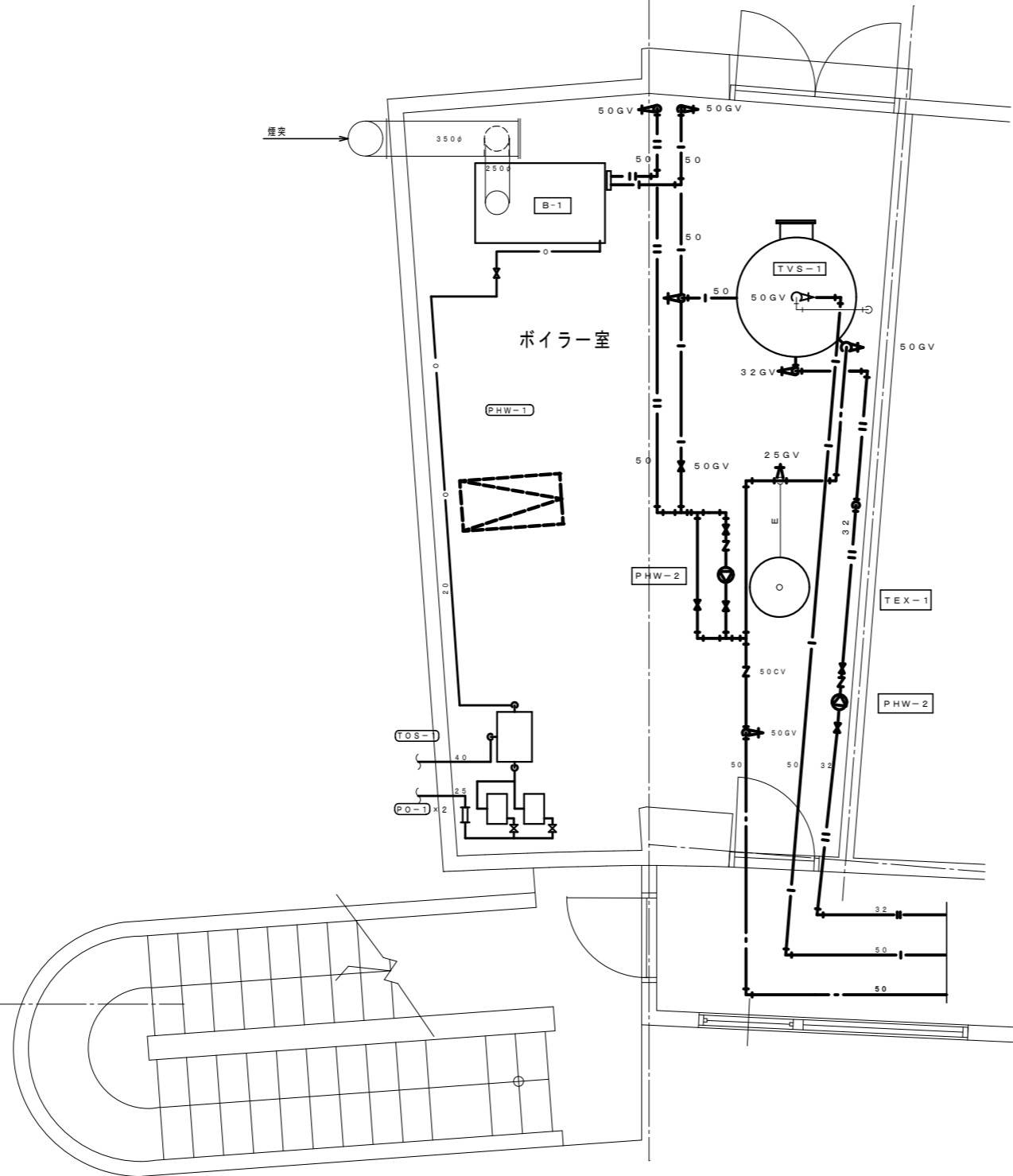


2階衛生設備平面図C棟（改修前） S=1/100



X1

Y0

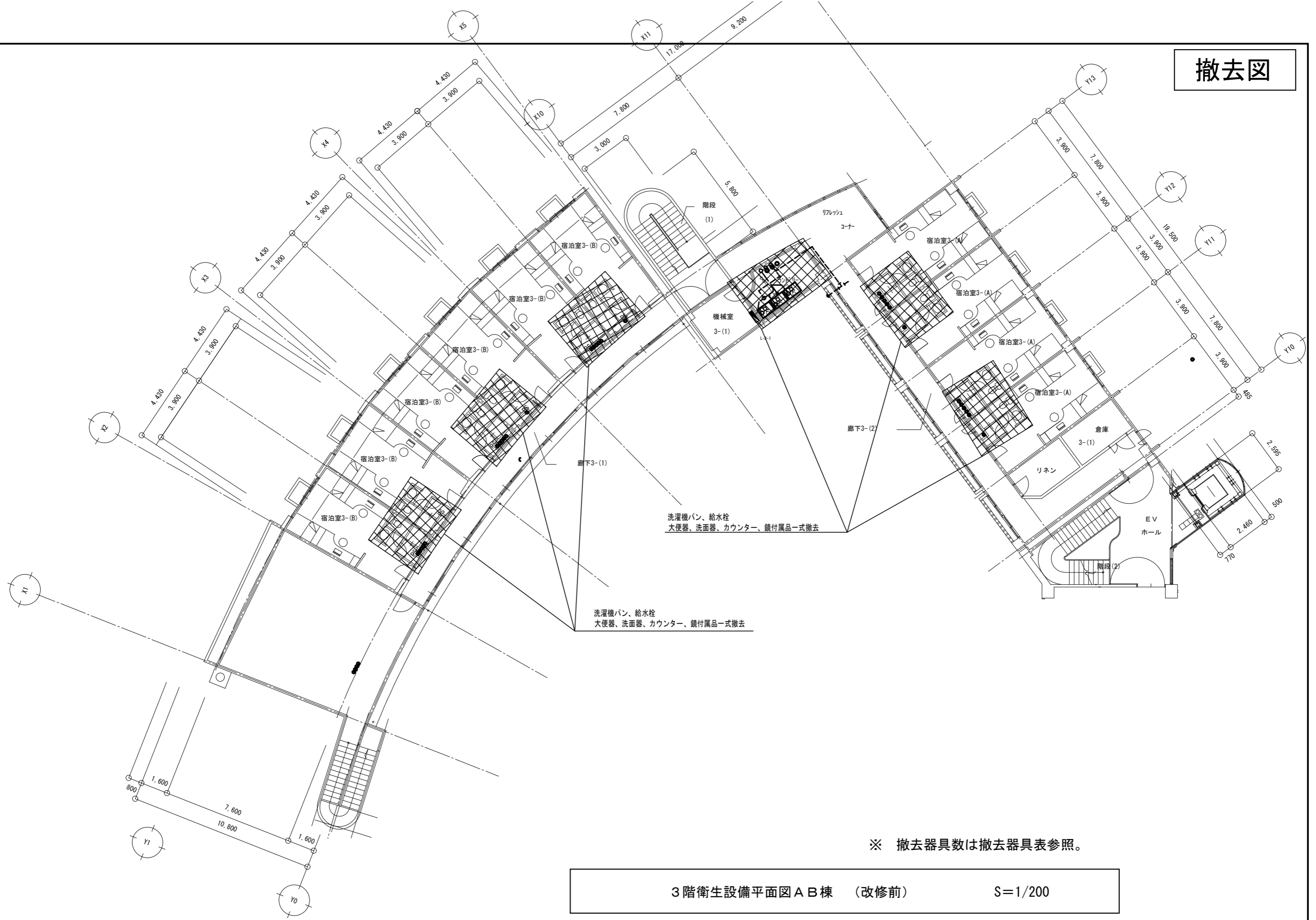


※ 機械室内の、保温・塗装の補修は本工事とする。

1階ボイラー室詳細図 S=1/30

※ 全て、既存のボイラー、その他、再使用とする。

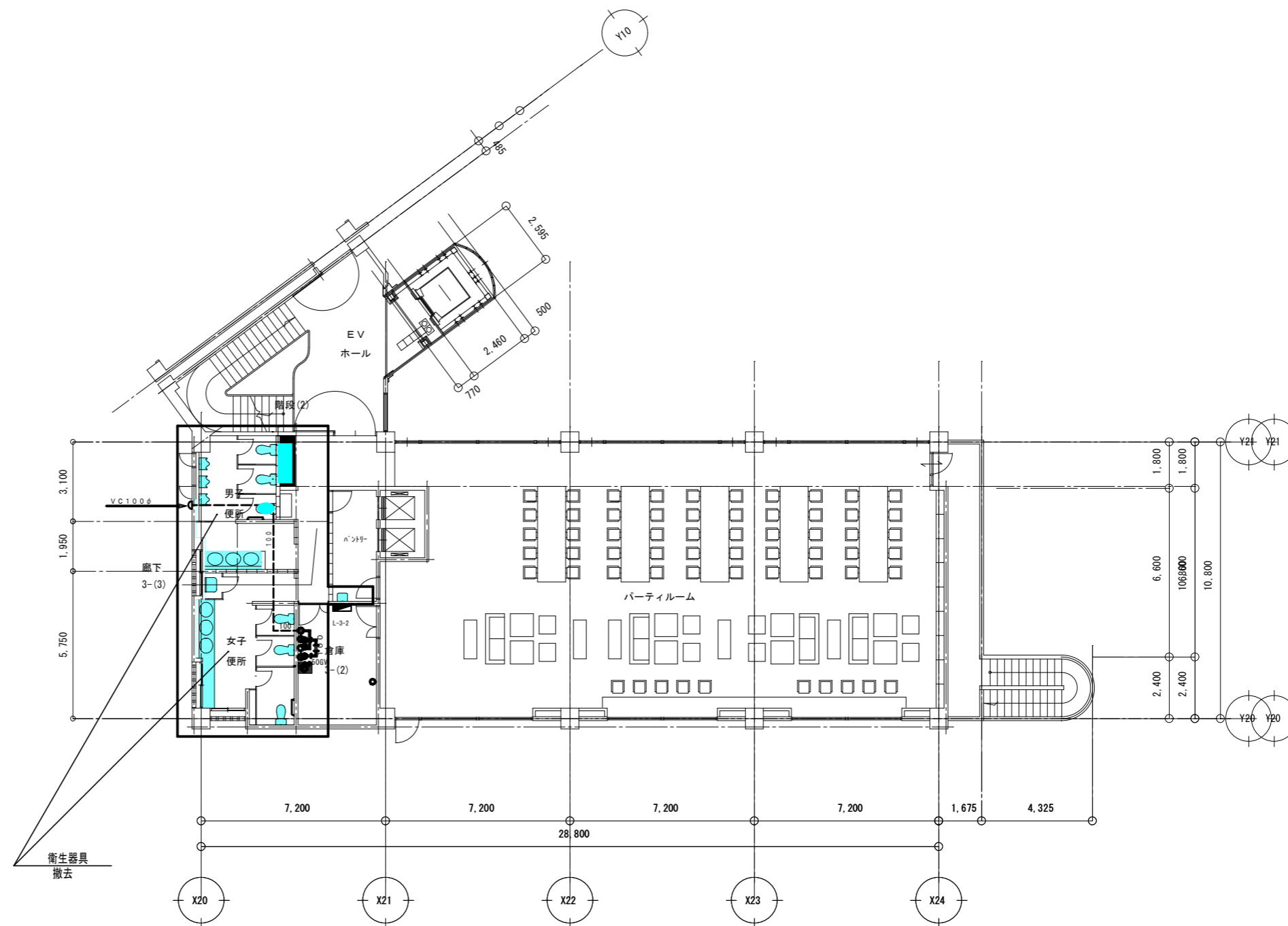
撤去図



※ 撤去器具数は撤去器具表参照。

3階衛生設備平面図A B棟 (改修前) S=1/200

撤去図



※ 撤去器具数は撤去器具表参照。

3階衛生設備平面図C棟(撤去図)

S=1/100



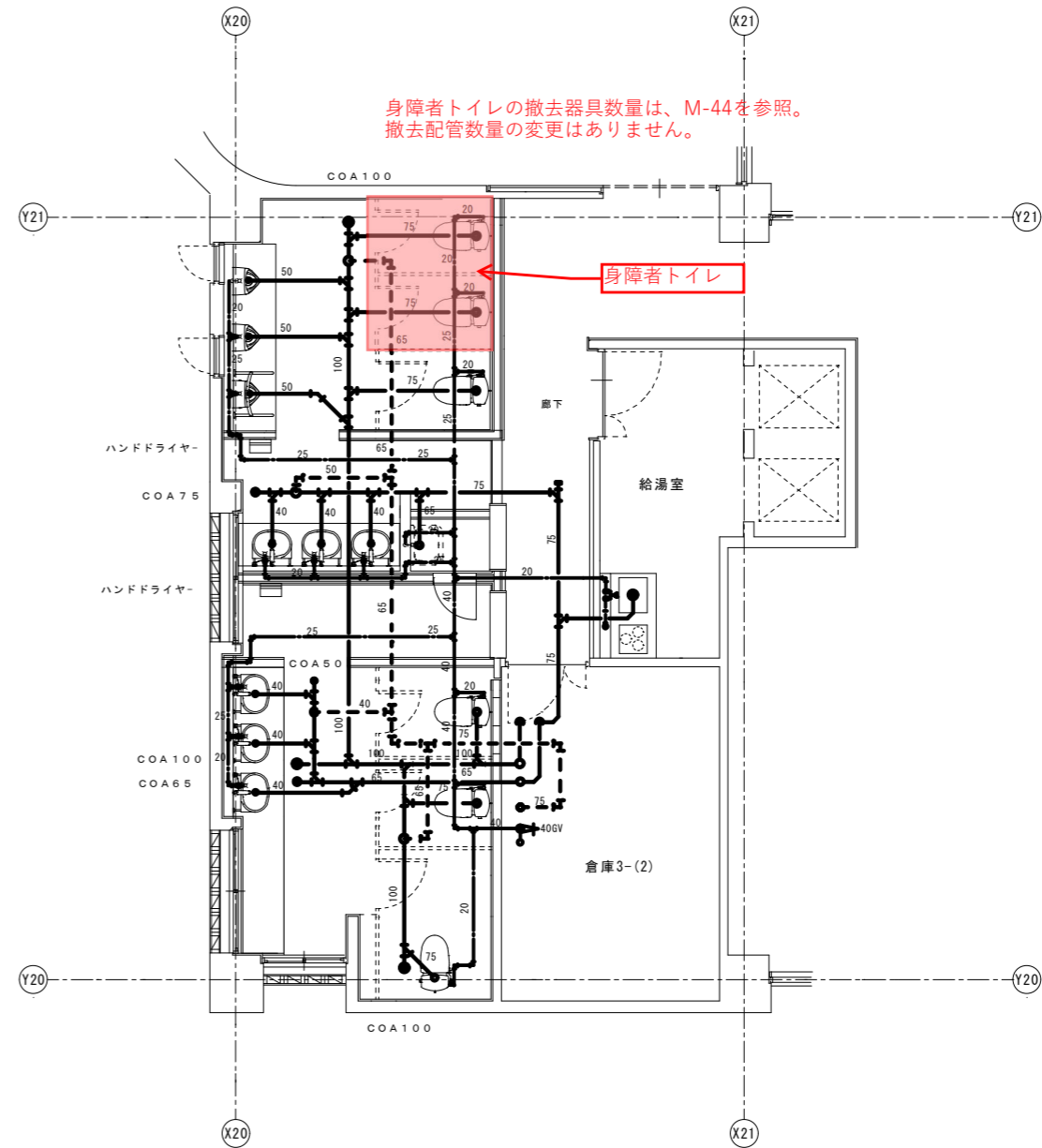
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 知事登録 174-3409号

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

3階給排水設備平面図C棟(撤去図) A1: 1/50
A3: 1/100

S O
M

撤去図

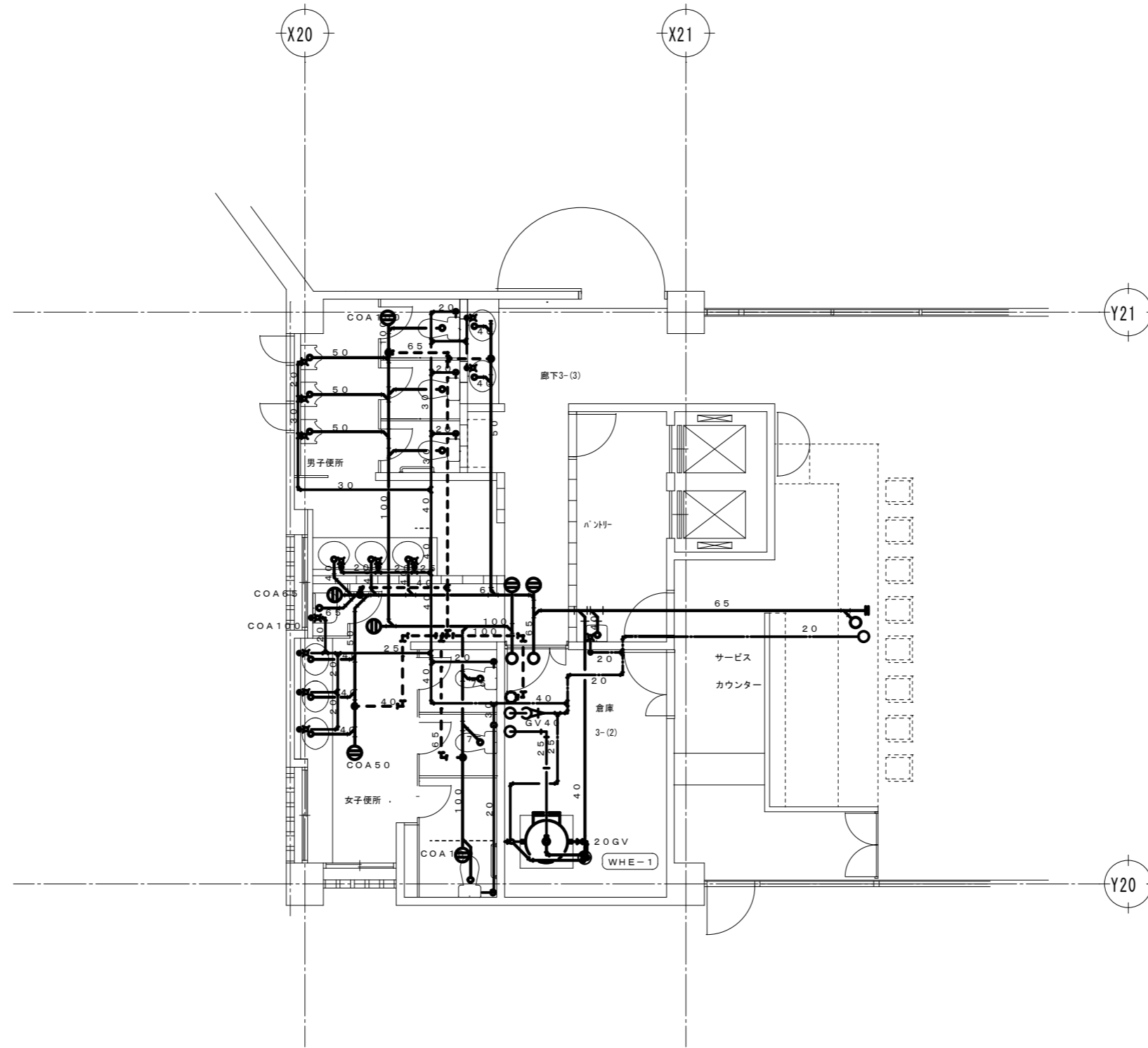


2階便所詳細図 S = 1 / 5 0

※ 配管及び衛生器具は撤去とする。

スリーブ及び床開口補修は下地まで本工事とする。

撤去図

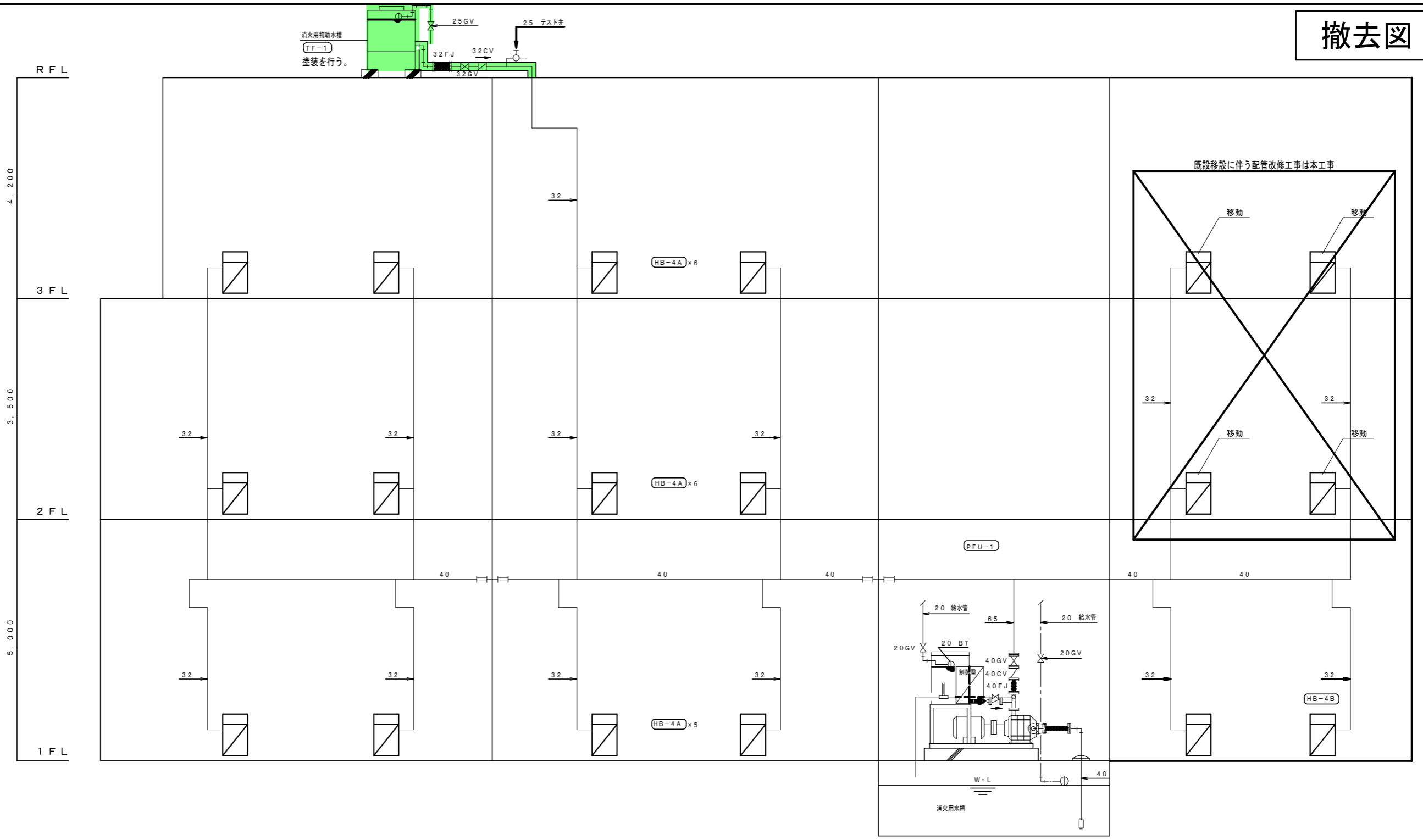


3階便所詳細図 S=1/50

※ 配管及び衛生器具は撤去とする。

スリーブ及び床開口補修は下地まで本工事とする。

撤去図

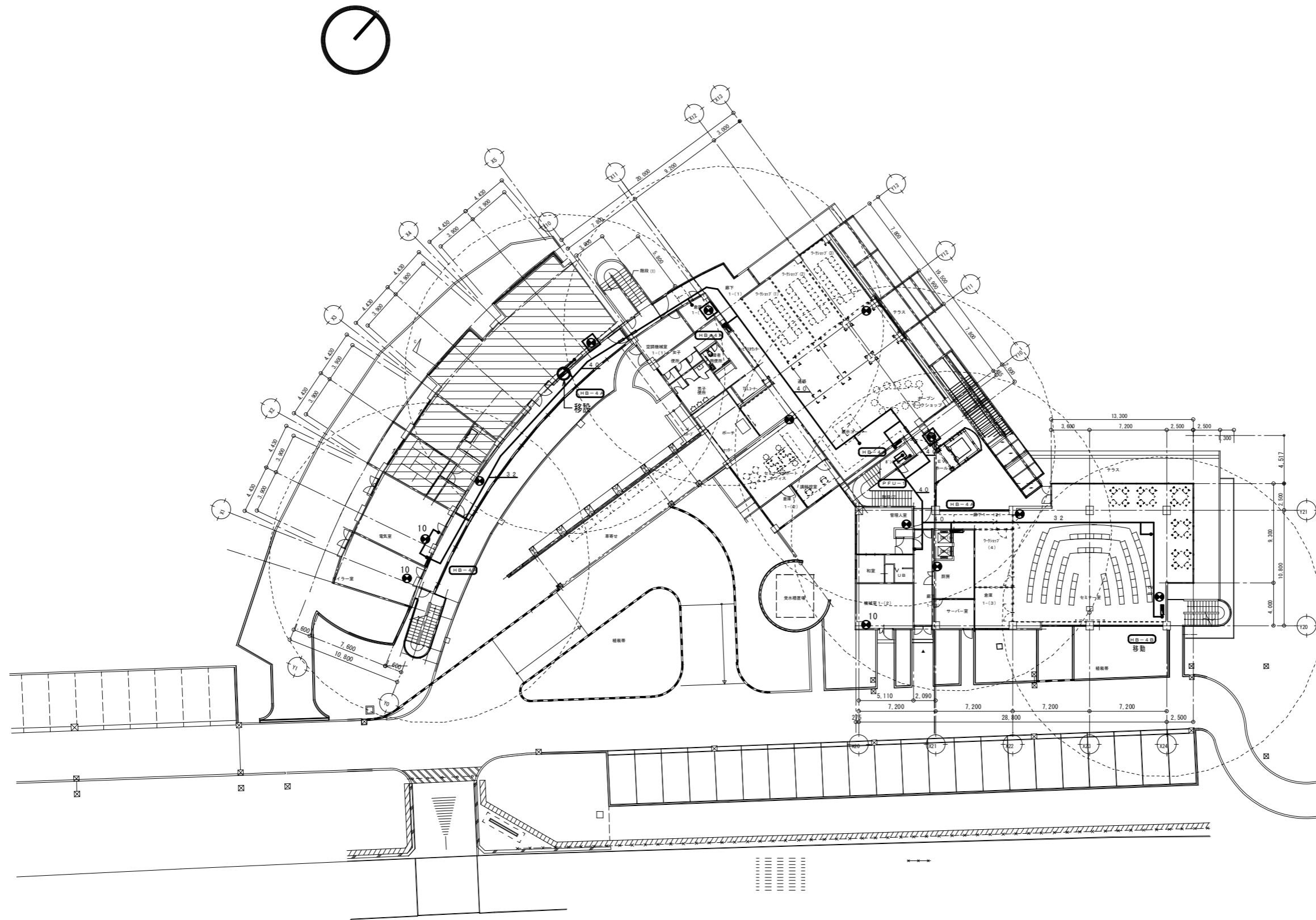


消火設備機器表 (既設)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所
				φ	V	KW	
PFU-1	消火ポンプ (既設)	形式：消火ポンプユニット 能力：40φ×140L/min×7.7mAq 付属品：制御盤、呼水機共	1	3	200	5.5	1階ポンプ室
HB-4A	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (埋込形)	17				
HB-4B	消火栓 (既設)	形式：屋内2号消火栓箱 (露出形)	1				

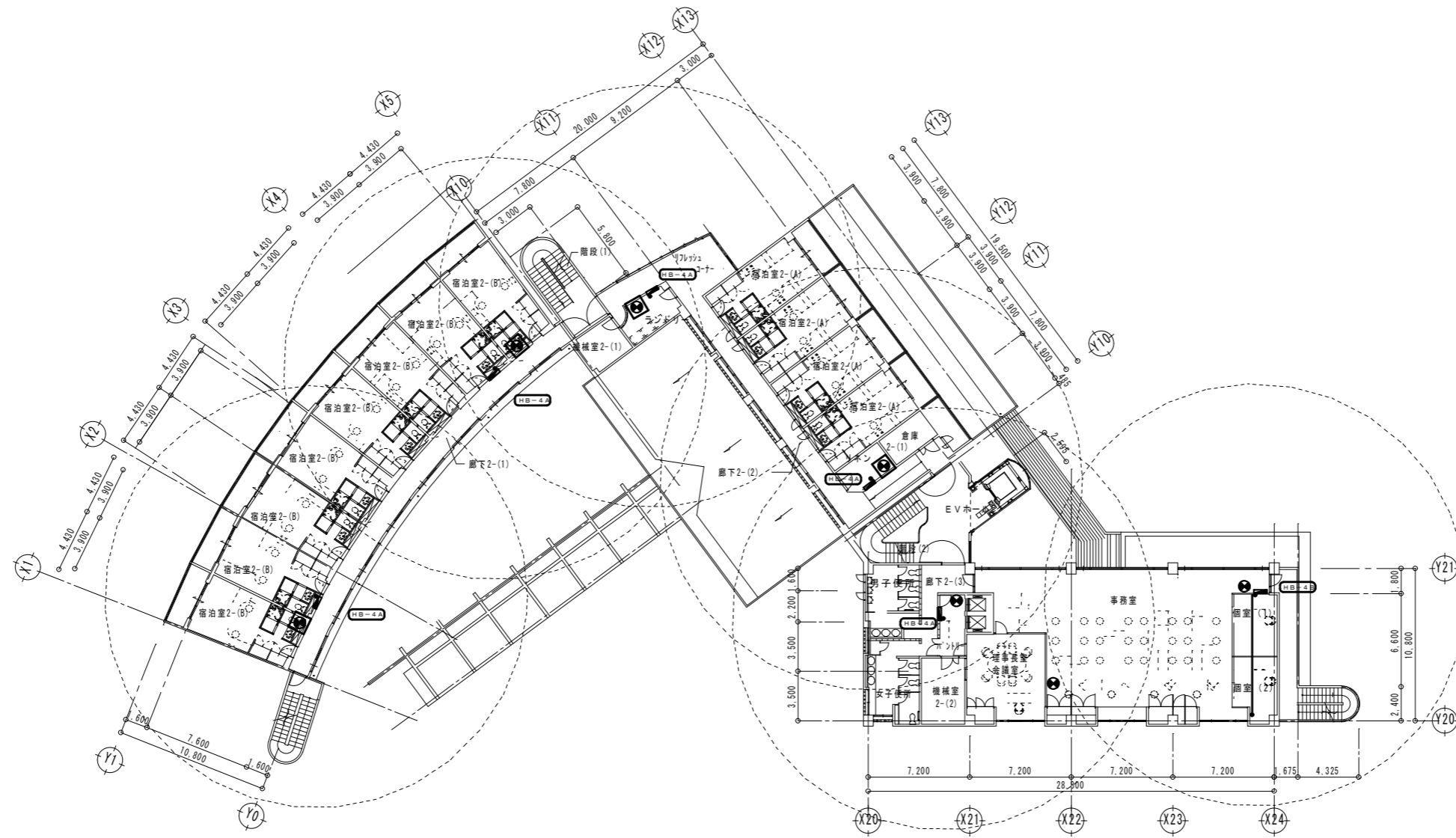
※ 既設機器等は、工事期間中、養生を行う。

消火設備系統図 NO SCALE



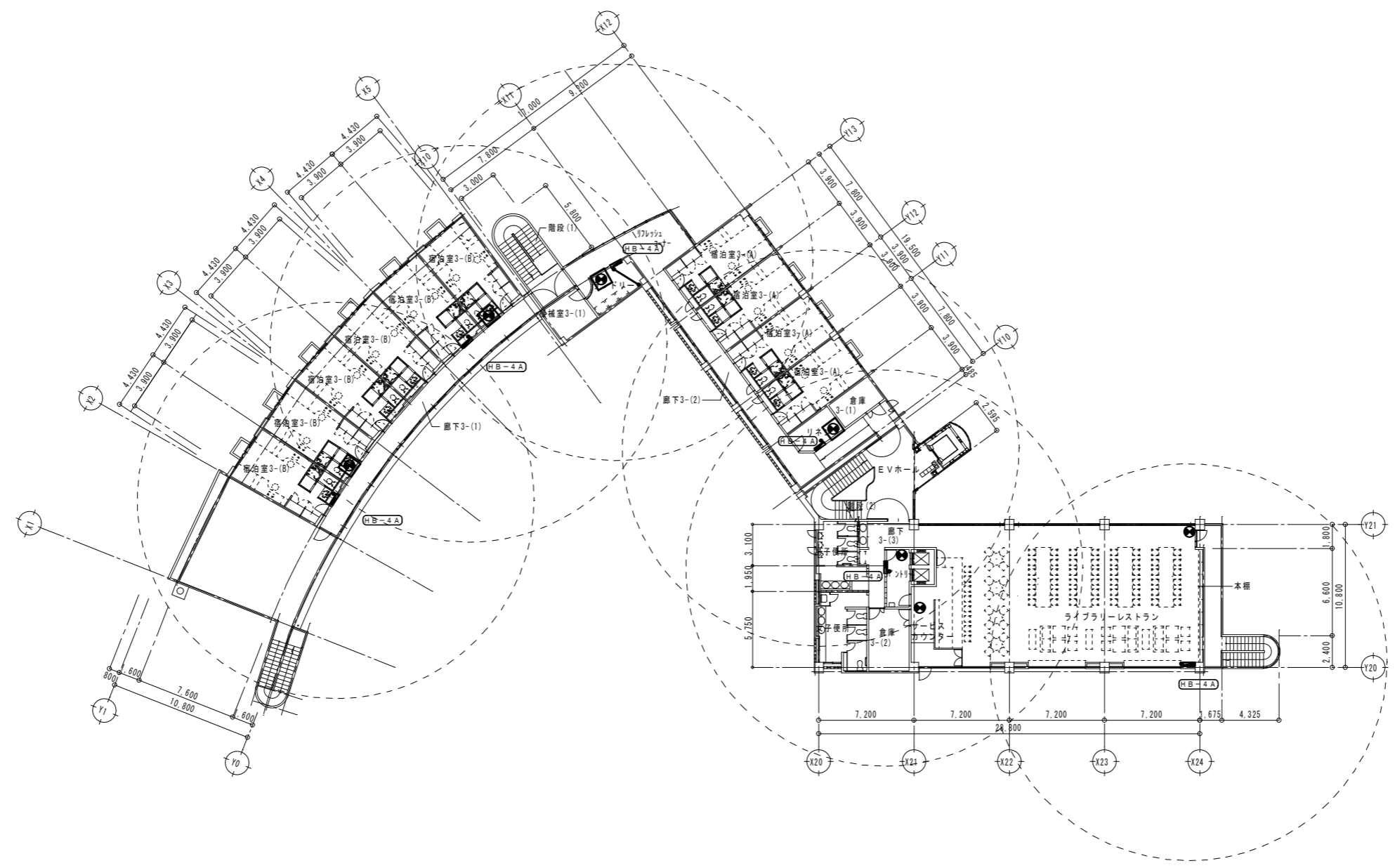
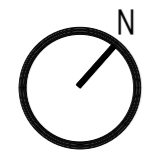
1階消火設備平面図 S=1/200

- <特記事項>
- 消火器、屋内消火栓は再使用とする（撤去無し）
 - 1. 別棟の浄化槽機械室に粉末消火器6号を1個設置する。
 - ☒ 粉末消火器6号（既設消火器BOX内に設置）
 - 粉末消火器6号（壁掛け）
 - 10 粉末消火器10号（壁掛け）
- ※ 工事期間中、既設機器の養生を行う事。



2階消火設備平面図 S=1/200

<特記事項>
 消火器、屋内消火栓は再使用とする（撤去無し）
 1. 2階事務室、3階レストラン部分にある消火栓は、図示のとおりとする。
 ● 粉末消火器6号（既設消火器BOX内に設置）
 ⊕ 粉末消火器6号（壁掛け）一部床置き
 ⊙ 10 粉末消火器10号（床置き）
 ※ 工事期間中、既設機器の養生を行う事。



3階消火設備平面図 S=1/200 ※ 消火配管は、既設流用とする。

- <特記事項>
- 消火器、屋内消火栓は再使用とする。
 - 1. 消火器は新設（別途工事）とする。
 - 2. 2階事務室、3階レストラン部分にある既設消火栓は、図示のとおり移設する。
- ☐ 粉末消火器 6号（既設消火器BOX内に設置）
 - 粉末消火器 6号（壁掛け）
 - 10 粉末消火器 10号（壁掛け）

※ 工事期間中、既設機器の養生を行う事。

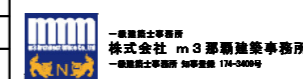
撤去空調機器表(1)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
ACP-1 1階ロビー系統	空冷パッケージエアコン	形式:床置き形(インバータータイプ) 冷房能力:4.5kW 室内機:(送風機)2.2kW 室外機:(圧縮機)8.4kW (送風機)460W x 2 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ロビー	室外機形式:PUHY-P450M-E 室内機形式:PFAY-P450M-E1	ACP-4② 1階セミナー室系統	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:28.0kW 圧縮機:(1.6kW+4.5kW) x 1 送風機:0.75kW x 1 付属品:室外機防護ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RSXP280P
ACP-2-1 1階ワークショップ 1系統	空冷パッケージエアコン	形式:天井埋込カセット形(4方向、インバータータイプ) 冷房能力:14.0kW 室内機:(送風機)106W 室外機:(圧縮機)2.4kW (送風機)211W x 1 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ワークショップ 1系統	室外機形式:RZRP140BC 室内機形式:FHGP140BC	ACP-4a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	4	1	200	50W	1階セミナー室	室内機形式:FXYP112M
ACP-2-2 1階ワークショップ 2系統	空冷パッケージエアコン	形式:天井埋込カセット形(2方向、インバータータイプ) 冷房能力:10.0kW 室内機:(送風機)(46+46)W 室外機:(圧縮機)1.95kW (送風機)211W x 1 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ワークショップ 2系統	室外機形式:RZRP112BC 室内機形式:FHGP112DG	ACP-4b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	40W	1階セミナー室	室内機形式:FXYP80M
ACP-2-3 1階ワークショップ 3系統	空冷パッケージエアコン	形式:天井埋込カセット形(2方向、インバータータイプ) 冷房能力:14.0kW 室内機:(送風機)(106+106)W 室外機:(圧縮機)2.41kW (送風機)211W x 1 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ワークショップ 3系統	室外機形式:RZRP140BC 室内機形式:FHGP140DG	ACP-5	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:33.5kW 圧縮機:2.8kW+4.5kW 送風機:0.75kW 付属品:室外機防護ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RSXP280P
ACP-3 1階セミナーサポート オフィス系統	空冷パッケージエアコン	形式:天井埋込カセット形(4方向、インバータータイプ) 冷房能力:11.2kW 室内機:(送風機)120W 室外機:(圧縮機)2.03kW (送風機)200W x 1 付属品:ワイヤードリモコン、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階セミナーサポート オフィス系統	室外機形式:RZYP112AA 室内機形式:FHCP112AB	ACP-5a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	50W	1階セミナー室	室内機形式:FXYP112M
ACP-4① 1階セミナー室系統	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:28.0kW 圧縮機:(1.6kW+4.5kW) x 1 送風機:0.75kW x 1 付属品:室外機防護ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RSXP280P	ACP-6	空冷パッケージエアコン	形式:天井カセット形(4方向、インバータータイプ) 冷房能力:8.0kW 室内機:(送風機)30W 室外機:(圧縮機)1.7kW (送風機)70W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ワークショップ4	室外機形式:RZYP80AAT 室内機形式:FHYCP80P
ACP-4a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	4	1	200	50W	1階セミナー室	室内機形式:FXYP112M	ACP-7	空冷パッケージエアコン	形式:天井吊形(厨房用) 冷房能力:7.1kW 室内機:(送風機)60W 室外機:(圧縮機)1.6kW (送風機)70W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防護ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階厨房	室外機形式:RP80PT 室内機形式:FHYTP80P
ACP-4b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(2方向) 冷房能力:8.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	40W	1階セミナー室	室内機形式:FXYP80M	ACP-8	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:28.0kW 圧縮機:5.7kW 送風機:(292+292)W x 1 付属品:室外機防護ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RZP280GJ
									ACP-8a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:6.3kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	4	1	200	53W	2階ラウンジ(A)	室内機形式:FHCP71EG

※ 撤去機器に当って、冷媒回収を行い、不要なドレン管は可能な限り撤去処分を行う。機器の架台共撤去する。

撤去空調機器表(2)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
ACP-9 2階ラウンジ(B)	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:28.0kW 圧縮機:5.7kW 送風機:(292+292)W x1 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RZZP280CJ	ACP-13-2 1階サーバー室系統 (国連側)	形式:壁掛形 冷房能力:6.3kW 室内機:(送風機)4.3W 室外機:(圧縮機)1.1kW (送風機)5.5W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階サーバー室 (国連側)	室外機形式:RP63AT 室内機形式:FAP63A	
ACP-9a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:6.3kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	4	1	200	53W	2階ラウンジ(B)	室内機形式:FHXP71EG	ACP-13-3 1階サーバー室系統 (国連側)	形式:壁掛形 冷房能力:11.2kW 室内機:(送風機)6.4W 室外機:(圧縮機)2.3kW (送風機)7.0W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階サーバー室 (国連側)	室外機形式:RP112CA 室内機形式:FAP112BB	
ACP-10a 3階レストラン系統	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:40.0kW 圧縮機:(1.1kW+4.5kW+4.5kW) x1 送風機:0.75kW x1 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RSXP400P	ACP-14 1階キッズルーム系統	形式:ビル用マルチ 冷房能力:50.4kW 圧縮機:(4.3kW+4.5kW+4.5kW) x1 送風機:0.75kW x2 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RXYP504A	
ACP-10aa	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込ダクト形 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	270W	3階レストラン	室内機形式:FXYCP112M	ACP-14a	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:5.6kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	8	1	200	30W	1階キッズルーム	室内機形式:FXYFP60M
ACP-10ab	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:9.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	30W	3階レストラン	室内機形式:FXYFP90MA	ACP-14b	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:3.6kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	56W	1階キッズルーム	室内機形式:FXYFP60B
ACP-10b 3階レストラン系統	空冷パッケージ室外機 (ビルマルチ)	形式:ビル用マルチ 冷房能力:40.0kW 圧縮機:(1.1kW+4.5kW+4.5kW) x1 送風機:0.75kW x1 付属品:室外機防振ゴムパッド、転倒防止ワイヤー、重耐塩仕上、他一式	1	3	200		屋外	室外機形式:RSXP400P	ACP-15 1階キッズルーム系統	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:16.0kW 室内機:(送風機)10.6W 室外機:(圧縮機)3.08kW (送風機)1.86W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階キッズルーム	室外機形式:RZRP160BF 室内機形式:FHCP160FA	
ACP-10ba	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井埋込ダクト形 冷房能力:11.2kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	1	1	200	270W	3階レストラン	室内機形式:FXYCP112M	ACP-16	空冷パッケージエアコン	形式:天井カセット形(コーナータイプ) 冷房能力:8.0kW 室内機:(送風機)3.0W 室外機:(圧縮機)1.7kW (送風機)7.0W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階キッズルーム	室外機形式:RZYP80KBT 室内機形式:FHYK83P
ACP-10bb	空冷パッケージ室内機 (ビルマルチ)	形式:天井カセット形(4方向) 冷房能力:9.0kW 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、他一式	3	1	200	30W	3階レストラン	室内機形式:FXYFP90MA	ACP-17-1 1階ラボサーバー室系統	形式:壁掛形 冷房能力:11.2kW 室内機:(送風機)4.6W 室外機:(圧縮機)1.8kW (送風機)7.0W+7.0W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ラボサーバー室	室外機形式:RZYP112KB 室内機形式:FAYP112P	
ACP-11 3階パントリー室系統	空冷パッケージエアコン	形式:天井カセット形(コーナータイプ) 冷房能力:4.0kW 室内機:(送風機)2.0W 室外機:(圧縮機)0.8kW (送風機)5.5W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		3階パントリー室	室外機形式:RYP40PT 室内機形式:FHYK40P	ACP-13-1 1階サーバー室系統 (国連側)	形式:壁掛形 冷房能力:6.3kW 室内機:(送風機)4.3W 室外機:(圧縮機)1.1kW (送風機)5.5W 付属品:ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階サーバー室 (国連側)	室外機形式:RP63PT 室内機形式:FAP63A	



沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

撤去機器表(2)

A1:N/S
A3:N/S

58
M

撤去空調機器表 (3)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
ACP-17-2 1階ラボサーバー室 系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：11.2kW 室内機：(送風機)4.6W 室外機：(圧縮機)1.8kW (送風機)7.0W+7.0W 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ラボサーバー室	室外機形式：RZYP112KB 室内機形式：FAYP112P	PAC-3 1階77A-304内系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：3.6kW 室内機：(送風機)2.8W 室外機：(圧縮機)9.50W (送風機)2.2W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階アフタースクール内	室外機形式：MUC2G362ZE 室内機形式：MSZ-GV3622-W-1
ACP-17-3 1階ラボサーバー室 系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：11.2kW 室内機：(送風機)4.6W 室外機：(圧縮機)1.8kW (送風機)7.0W+7.0W 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階ラボサーバー室	室外機形式：RZYP112KB 室内機形式：FAYP112P	PAC-4 1階77A-304内系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：3.6kW 室内機：(送風機)2.8W 室外機：(圧縮機)9.50W (送風機)2.2W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階アフタースクール内	室外機形式：MUC2G362ZE 室内機形式：MSZ-GV3622-W-1
ACP-18 1階展示コーナー① 系統	空冷パッケージエアコン	形式：天井カセット形(4方向) 冷房能力：11.2kW 室内機：(送風機)12.0W 室外機：(圧縮機)2.1kW (送風機)7.0W 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階展示コーナー①	室外機形式：RP112PA 室内機形式：FHYCP112P	RC 1階77A-304内系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：3.6kW 室内機：(送風機)2.7W 室外機：(圧縮機)9.50W (送風機)2.5W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階アフタースクール内	室外機形式：R364AES 室内機形式：F364TES-W
ACP-19 1階展示コーナー② 系統	空冷パッケージエアコン	形式：天井カセット形(4方向) 冷房能力：14.0kW 室内機：(送風機)12.0W 室外機：(圧縮機)2.5kW (送風機)7.0W+7.0W 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階展示コーナー②	室外機形式：RP140P 室内機形式：FHYCP140P	RC 警備員室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.2kW 室内機：(送風機)2.2W 室外機：(圧縮機)6.00W (送風機)1.6W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		警備員室	室外機形式：R22VESE 室内機形式：F22VTESE-W
ACP-20 1階倉庫系統	空冷パッケージエアコン	形式：天井カセット形(4方向) 冷房能力：8.0kW 室内機：(送風機)3.0W 室外機：(圧縮機)1.6kW (送風機)7.0W 付属品：ワイヤードリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	3	200		1階倉庫系統	室外機形式：RP80PT 室内機形式：FHYCP80P	RC-1 1階講師控室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.2kW 室内機：(送風機)2.2W 室外機：(圧縮機)6.00W (送風機)1.6W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		警備員室	室外機形式：R22VESE 室内機形式：F22VTESE-W
PAC-1 1階77A-304内系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：3.6kW 室内機：(送風機)2.8W 室外機：(圧縮機)9.50W (送風機)2.2W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階アフタースクール内	室外機形式：MUC2G362ZE 室内機形式：MSZ-GV3622-W-1	RC-2 1階管理人室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.6kW 室内機：(送風機)3.9W 室外機：(圧縮機)1.7kW (送風機)3.6W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		1階管理人室	室外機形式：R56TEPE 室内機形式：F562TEP-W
PAC-2 1階77A-304内系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：3.6kW 室内機：(送風機)2.8W 室外機：(圧縮機)9.50W (送風機)2.2W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階アフタースクール内	室外機形式：MUC2G362ZE 室内機形式：MSZ-GV3622-W-1	RC-3 1階管理人室和室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.8kW 室内機：(送風機)4.8W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)2.8W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		1階管理人室	室外機形式：R28FNS 室内機形式：F28FTNS-W

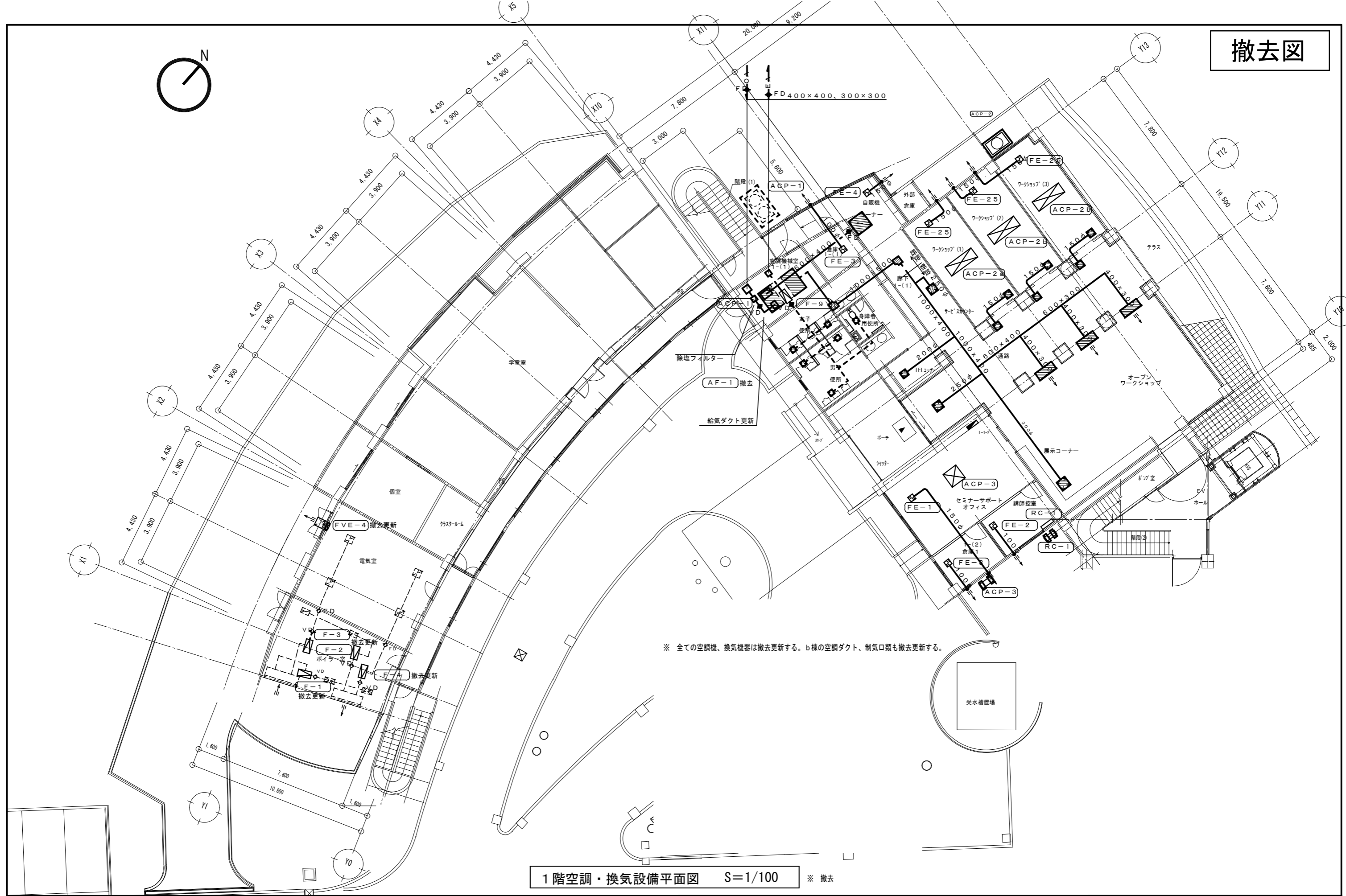
撤去空調機器表 (4)

記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
RC 202号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.6kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)1.7kW (送風機)38W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		202号室	室外機形式：R56YEP-E 室内機形式：F56YTEP-W	RC 307号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：4.0kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)1.1kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		307号室	室外機形式：R40MEPR1 室内機形式：F40MTEP-W
RC 203号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.6kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)1.7kW (送風機)38W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		203号室	室外機形式：R56YEP-E 室内機形式：F56YTEP-W	RC 308号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：4.0kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)1.1kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		308号室	室外機形式：R40MEPR1 室内機形式：F40MTEP-W
RC 204号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：5.6kW 室内機：(送風機)40W 室外機：(圧縮機)1.7kW (送風機)38W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		204号室	室外機形式：R56YEP-E 室内機形式：F56YTEP-W	RC 309号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.8kW 室内機：(送風機)48W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)28W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		309号室	室外機形式：R28FNS 室内機形式：F28FTNS-W
RC 303号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：4.0kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)1.1kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		303号室	室外機形式：R40MEPR1 室内機形式：F40MTEP-W	RC 310号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.8kW 室内機：(送風機)48W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)28W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		310号室	室外機形式：R28FNS 室内機形式：F28FTNS-W
RC 304号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：4.0kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)1.1kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		304号室	室外機形式：R40MEPR1 室内機形式：F40MTEP-W	RC-2-1 2階リネン室	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.5kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)17W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		2階リネン室	室外機形式：R25RESE 室内機形式：F25RTES-W
RC 305号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.2kW 室内機：(送風機)28W 室外機：(圧縮機)0.6kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		305号室	室外機形式：A0-822J 室内機形式：AS-822J-W	RC-3-1 3階リネン室	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：2.5kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)0.75kW (送風機)17W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	100		3階リネン室	室外機形式：R25RESE 室内機形式：F25RTES-W
RC 306号室系統	空冷パッケージエアコン	形式：壁掛形 冷房能力：4.0kW 室内機：(送風機)22W 室外機：(圧縮機)1.1kW (送風機)32W 付属品：ワイヤレスリモコン、ドレンアップ、室外機防振ゴムパッド、室外機重耐塩仕上 転倒防止ワイヤー、他一式	1	1	200		306号室	室外機形式：R40MEPR1 室内機形式：F40MTEP-W	TN-1	受水槽	FRP製 3×4×3H	1			屋外		
									TN-1	蓄熱タンク	SUS製 1.3φ×2.0H 架台付	1			屋外		
									EXT	膨張タンク	SUS製 1×1×1.5H 架台共	1			屋上		
									R-1	空冷チラー	3×4×3H 循環ポンプ1組共	1			屋外		
									TN-1	電気温水器	FRP製 3×4×3H	1			2階		

C、撤去換気機器一覧表(5)

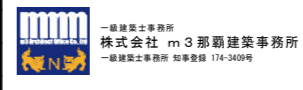
記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番	記号	名称	仕様	台数	電源			設置場所	備考・参考品番
				φ	V	KW							φ	V	KW		
FE-1	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：180CMH×60Pa	1	1	100	29W	1階セミナーサポートオフィス		F-1	給気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：2,800CMH×180Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.4	1階ポイラー室	
FE-2	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：60CMH×60Pa	2	1	100	14W	1階講師控室 1階倉庫		F-2	排気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：2,300CMH×120Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.4	1階ポイラー室	
FE-3	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：130CMH×60Pa	2	1	100	23W	1階倉庫（1）（2）		F-3	給気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：3,800CMH×150Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.75	1階電気室	
FE-4	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：300CMH×60Pa	1	1	100	46W	1階自販機コーナー		F-4	排気ファン	形式：片吸込シロッコファン（天吊形 #21/2） 能力：3,800CMH×150Pa 付属品：他一式	1	3	200	0.75	1階電気室	
FE-5	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：60CMH×60Pa	1	1	100	15W	1階管理入室便所		F-9	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：1,200CMH×200Pa 付属品：他一式	1	3	200	4.51W	1階機械室（1）	
FE-6	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン（耐湿タイプ） 能力：80CMH×60Pa	1	1	100	48W	1階管理入室浴室		FVE-4	給気ファン （自家発電機給気用）	形式：有圧換気扇（低騒音形 500φ） 能力：6,000CMH×50Pa 付属品：SUS製ウェザーカバー（防虫網付）、電動シャッター、他一式	1	3	200	3.25W	1階電気室	
FE-7	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形） 能力：270CMH×60Pa	1	1	100	48W	1階厨房										
FE-8	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：1,200CMH×150Pa	2	1	100	38.5W	1階セミナー室										
FE-9	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：300CMH×60Pa	1	1	100	46W	ワークショップ4										
FE-10	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形） 能力：180CMH×60Pa	1	1	100	29W	1階倉庫（3）										
FE-11	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン（耐湿タイプ） 能力：100CMH×100Pa	8	1	100	48W	2階宿泊室（B）										
FE-12	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：40CMH×60Pa	4	1	100	15W	2階宿泊室（A）便所										
FE-13	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン（耐湿タイプ） 能力：60CMH×100Pa	4	1	100	48W	2階宿泊室（A）浴室										
FE-14	排気ファン	形式：消音形ストレートシロッコファン 能力：420CMH×150Pa	2	1	100	100W	2・3階ランドリー										
FE-15	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	4	1	100	16.5W	2・3階倉庫（1） 2・3階リネン										
FE-16	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	2	1	100	16.5W	2・3階便所（キャビネットファン）										
FE-19	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	2	1	100	16.5W	2・3階便室（1）（2）										
FE-21	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	6	1	100	16.5W	3階宿泊室（キャビネットファン）										
FE-23	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	3	1	100	16.5W	3階宿泊室（キャビネットファン）										
FE-24	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：110CMH×60Pa	3	1	100	16.5W	3階宿泊室（キャビネットファン）										
FE-25	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：360CMH×60Pa	3	1	100	58W	1階ワークショップ1・2・3										
FE-26	排気ファン	形式：天井埋込形換気扇（低騒音形、風圧式シャッター付） 能力：90CMH×60Pa	1	1	100	16.5W	1階サーバー室										

撤去図



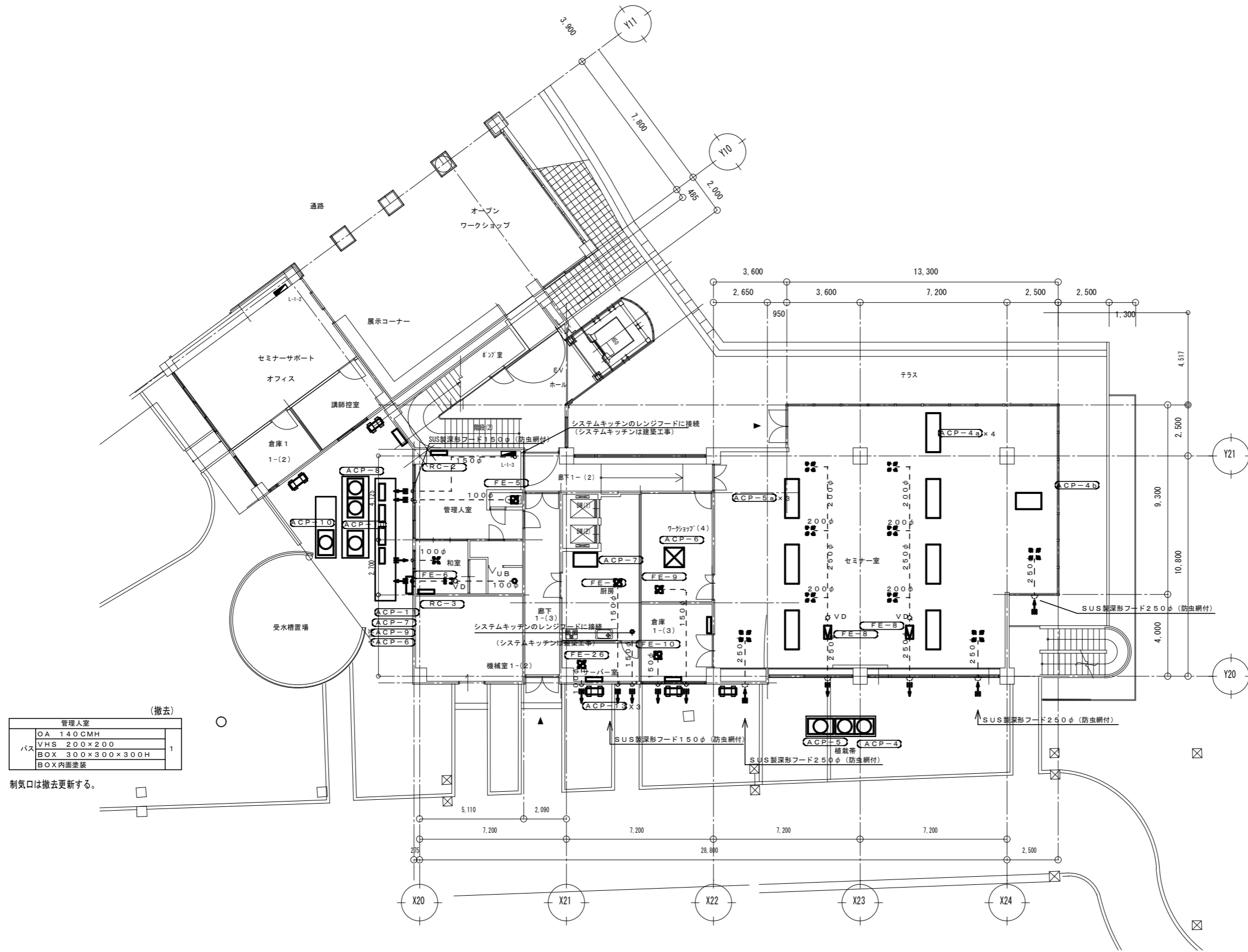
※ 全ての空調機、換気機器は撤去更新する。b棟の空調ダクト、制気口類も撤去更新する。

1階空調・換気設備平面図 S=1/100 ※ 撤去



沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事		
A B棟 1階空調換気設備平面図 (改修前)	A 1: 1/100 A 3: 1/200	6.2 M

撤去図



(撤去)

セミナー室		6
吸込口	EA 400CMH	
	HS 300×300	
	BOX 400×400×300H	
	内貼 GW2.5t	
	OA 800CMH	
バス	VHS 400×400	3
	BOX 500×500×400H	
	BOX内面塗装	

制気口は撤去更新する。

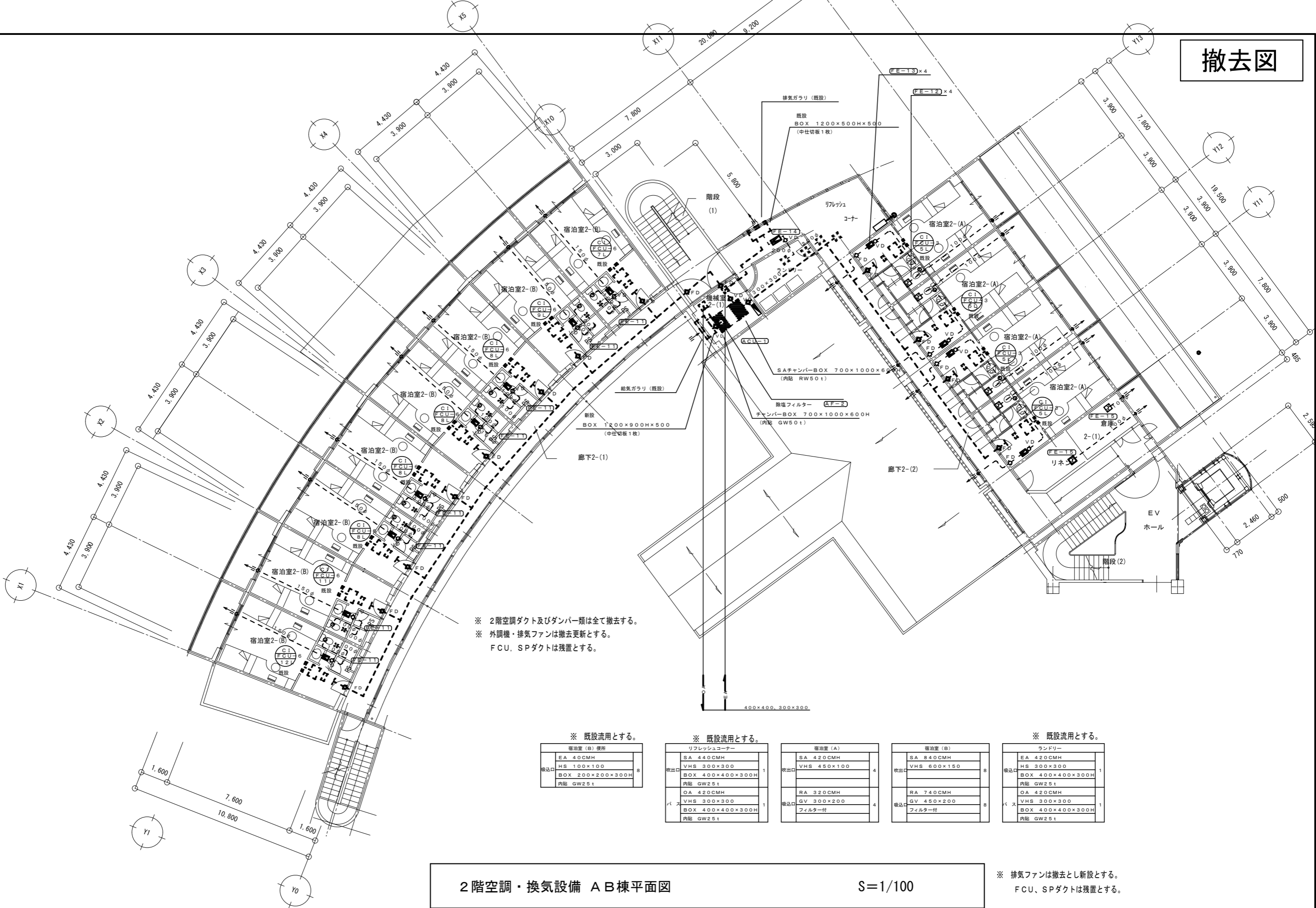
(撤去)

管理入室		1
バス	OA 140CMH	
	VHS 200×200	
	BOX 300×300×300H	
	BOX内面塗装	

制気口は撤去更新する。

1階空調・換気設備平面図 C棟 S=1/100 ※ 空調機、排気ファンを撤去とし、ダクトはそのまま流用する。

撤去図

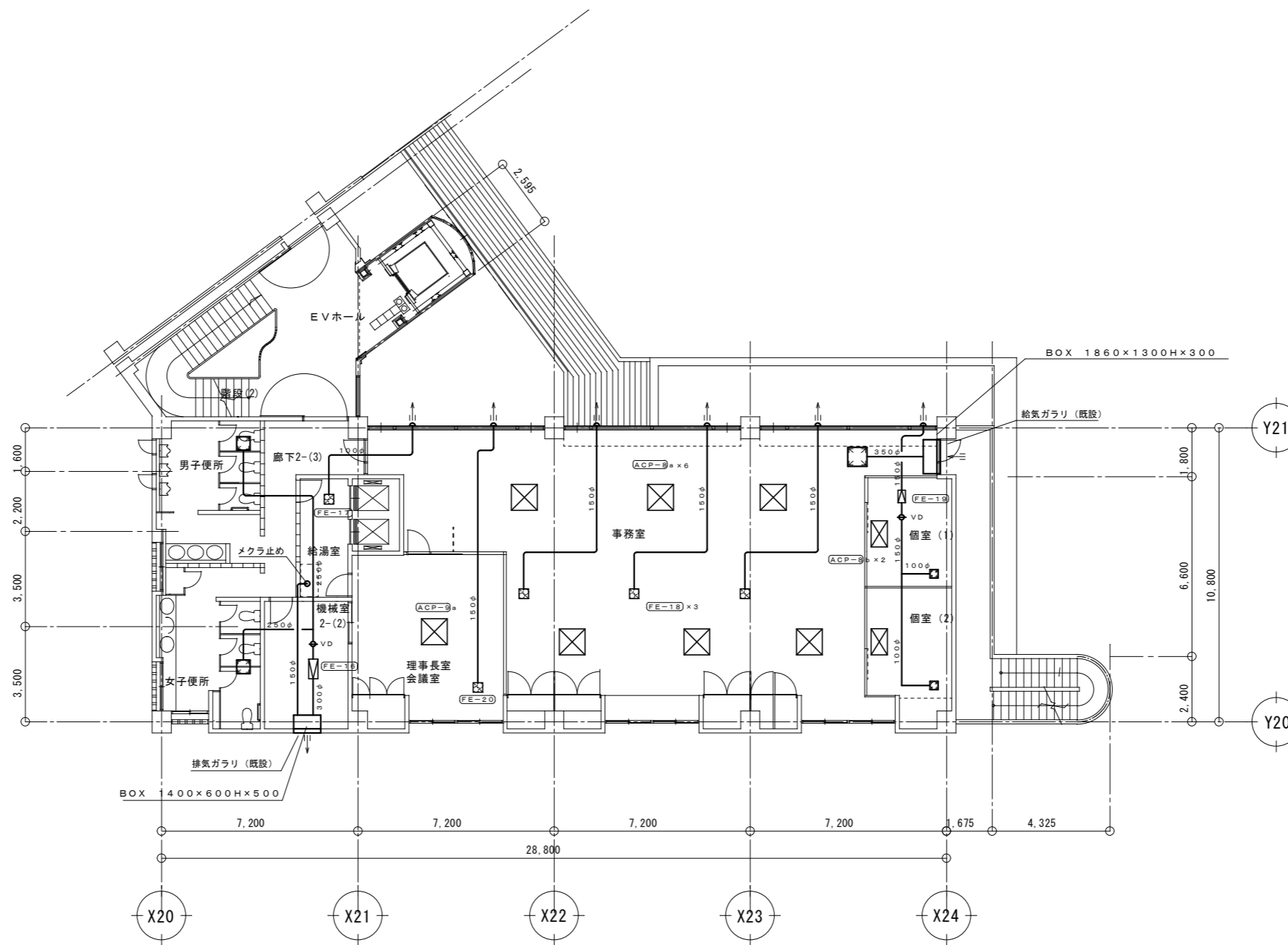
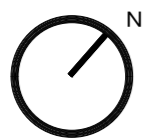


※ 2階空調ダクト及びダンパー類は全て撤去する。
 ※ 外調機・排気ファンは撤去更新とする。
 FCU、SPダクトは残置とする。

※ 既設流用とする。		※ 既設流用とする。		※ 既設流用とする。		※ 既設流用とする。	
宿泊室(B) 便所		リフレッシュコーナー		宿泊室(A)		宿泊室(B)	
EA 400CMH	8	SA 440CMH	1	SA 420CMH	4	SA 840CMH	8
HS 100×100		VHS 300×300		VHS 450×100		VHS 600×150	
BOX 200×200×300H		BOX 400×400×300H	1	BOX 400×400×300H	1	BOX 400×400×300H	1
内貼 GW25t		内貼 GW25t		内貼 GW25t		内貼 GW25t	
		パ		吸込口		パ	
		OA 420CMH		RA 320CMH		RA 740CMH	
		VHS 300×300		GV 300×200		GV 450×200	
		BOX 400×400×300H		フィルター付		フィルター付	
		内貼 GW25t					

2階空調・換気設備 AB棟平面図 S=1/100

※ 排気ファンは撤去し新設とする。
 FCU、SPダクトは残置とする。



男子便所	
EA	790CMH
HS	400×400
BOX	500×500×400H
内貼	GW25t
吸込口	1

個室 (1) (2)	
EA	90CMH
HS	200×200
BOX	300×300×300H
内貼	GW25t
吸込口	2

事務室	
OA	1.560CMH
VHS	600×600
BOX	700×700×500H
内貼	BOX内面塗装
バウ	1

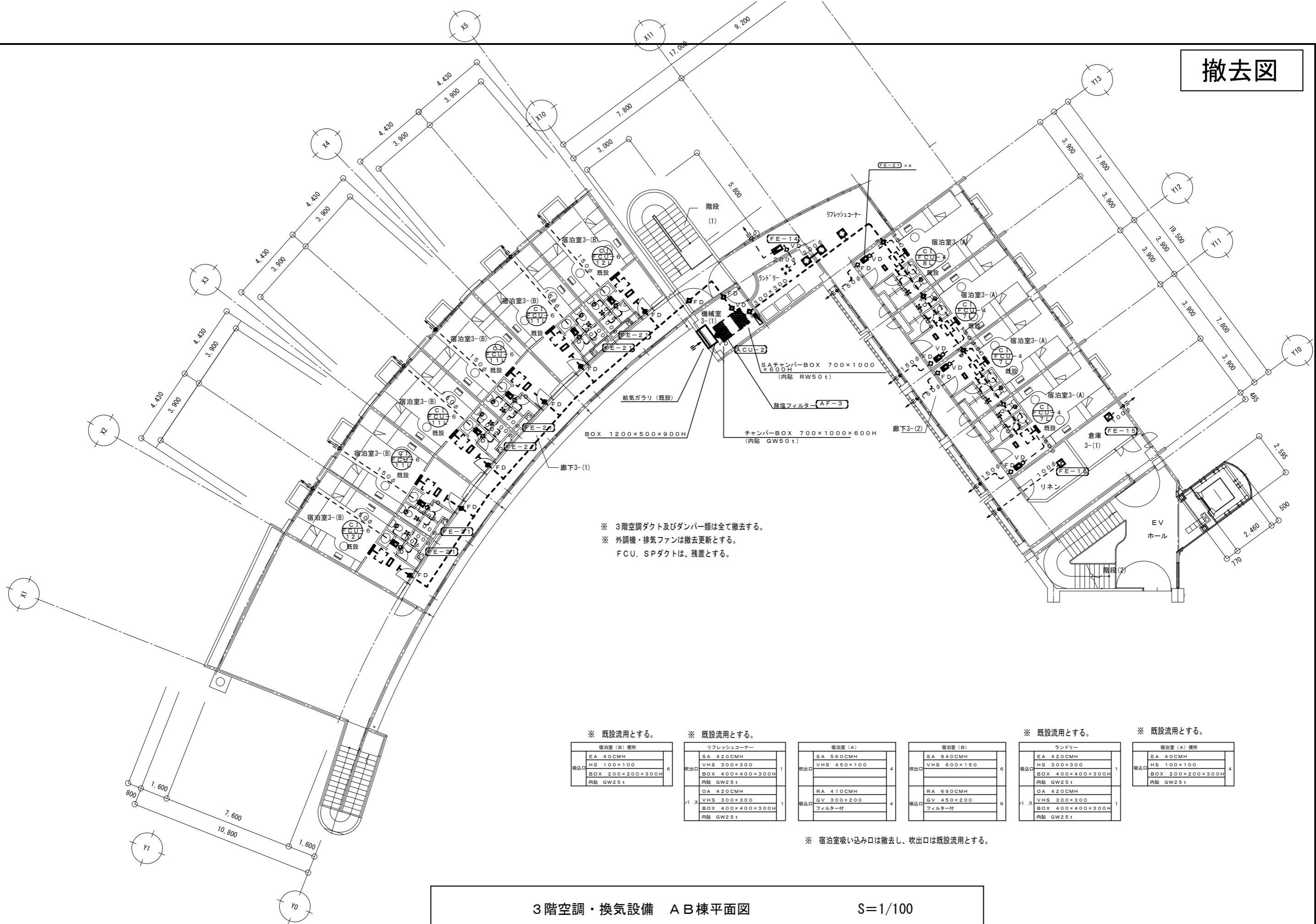
女子便所	
EA	840CMH
HS	400×400
BOX	500×500×400H
内貼	GW25t
吸込口	1

※ 2階機器類及び空調・換気ダクトは全て撤去する。

2階空調・換気設備 平面図C棟

S=1/100

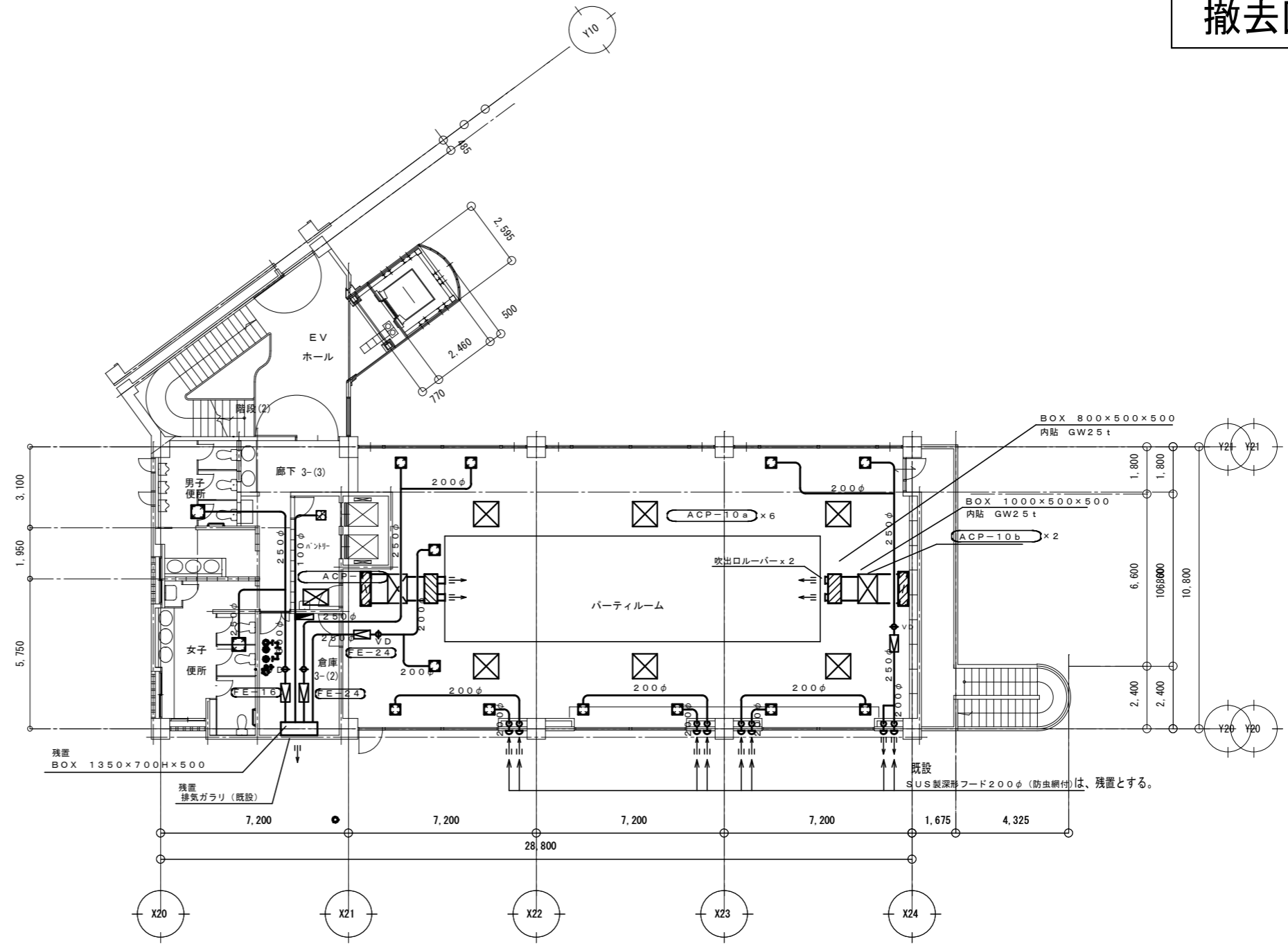
撤去図



3階空調・換気設備 AB棟平面図

S=1/100

撤去図



※ 空調機・排気ファン及びダクト類は、全て撤去とする。

レストラン	
吸込口	EA 400CMH
	HS 300×300
	BOX 400×400×300H
	内貼 GW25t
パス	OA 400CMH
	VHS 300×300
	BOX 400×400×300H
	BOX内面塗装

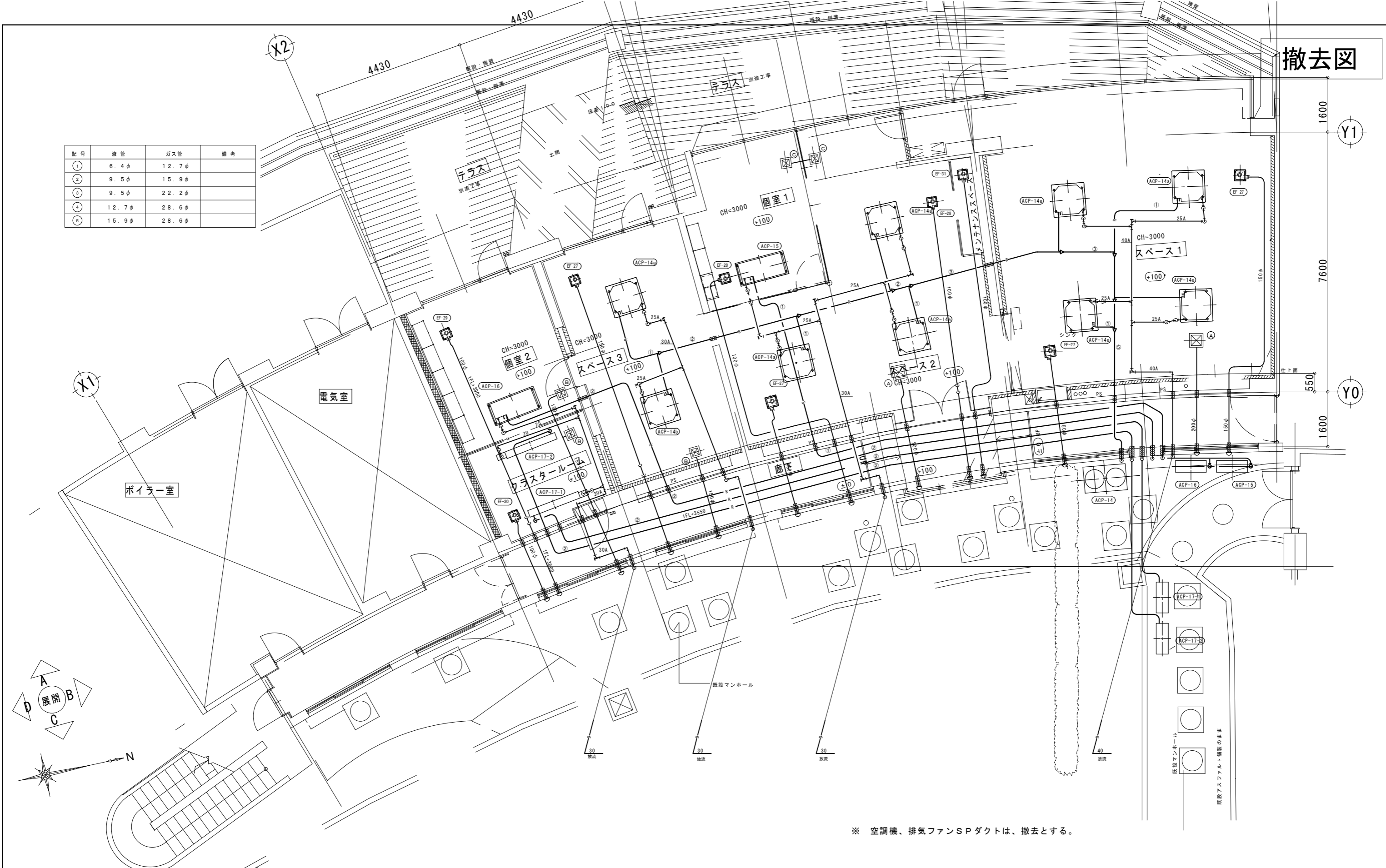
レストラン	
吸込口	RA 1740CMH
	GV 1200×300 (フィルター付)
	BOX 1300×400×500H
	内貼 GW25t

3階空調・換気設備平面図 C棟 S=1/100

※ 空調機・排気ファンは、撤去とする。
ダクト等も全て、撤去とする。

撤去図

記号	液管	ガス管	備考
①	6.4φ	12.7φ	
②	9.5φ	15.9φ	
③	9.5φ	22.2φ	
④	12.7φ	28.6φ	
⑤	15.9φ	28.6φ	



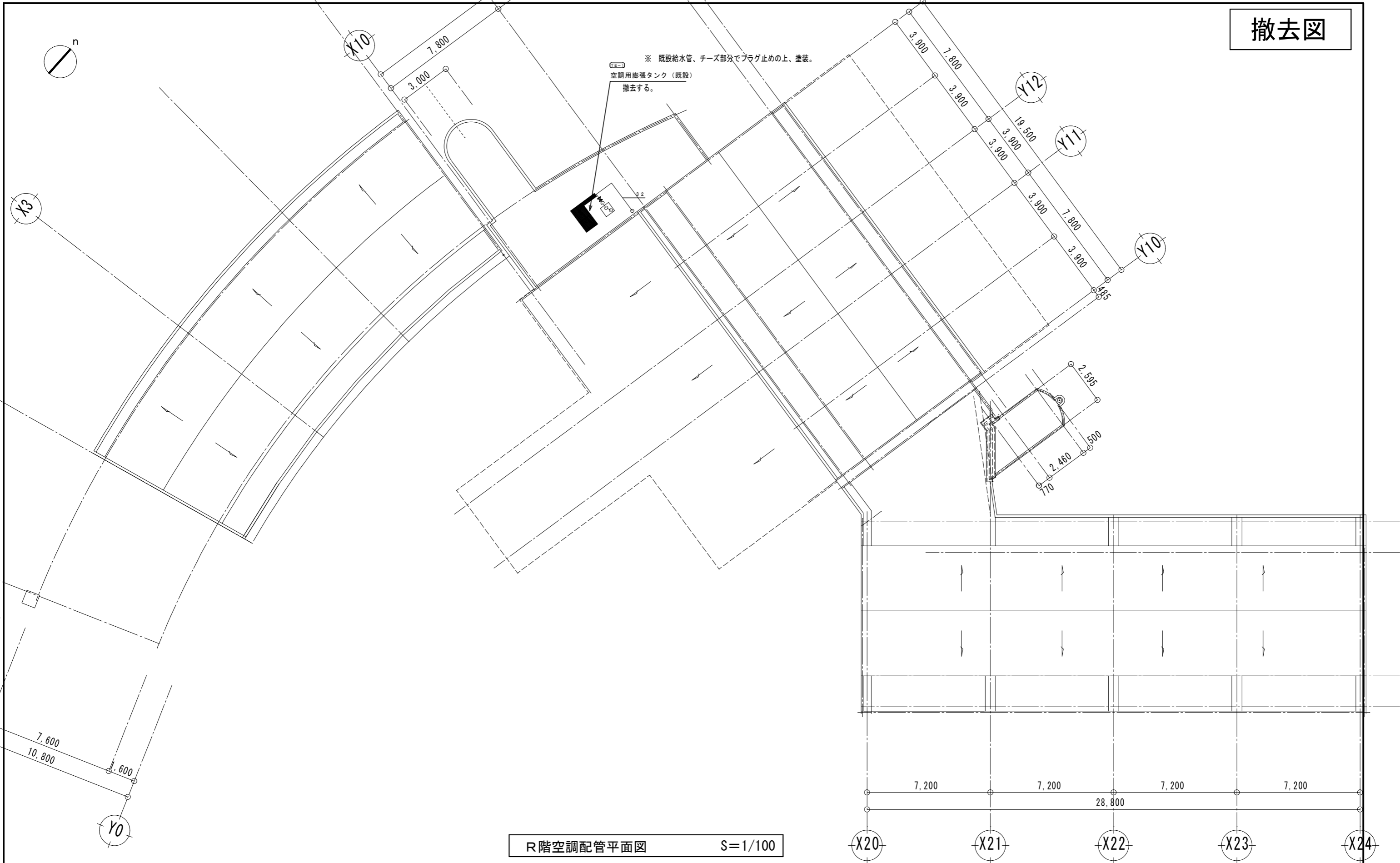
※ 空調機、排気ファンSPダクトは、撤去とする。

A棟1階HC客室廻り空調・換気ダクト平面詳細図 A1: S=1/50
A3: S=1/100

※ 空調機、排気ファンSPダクトは、撤去とする。
M-53図参照

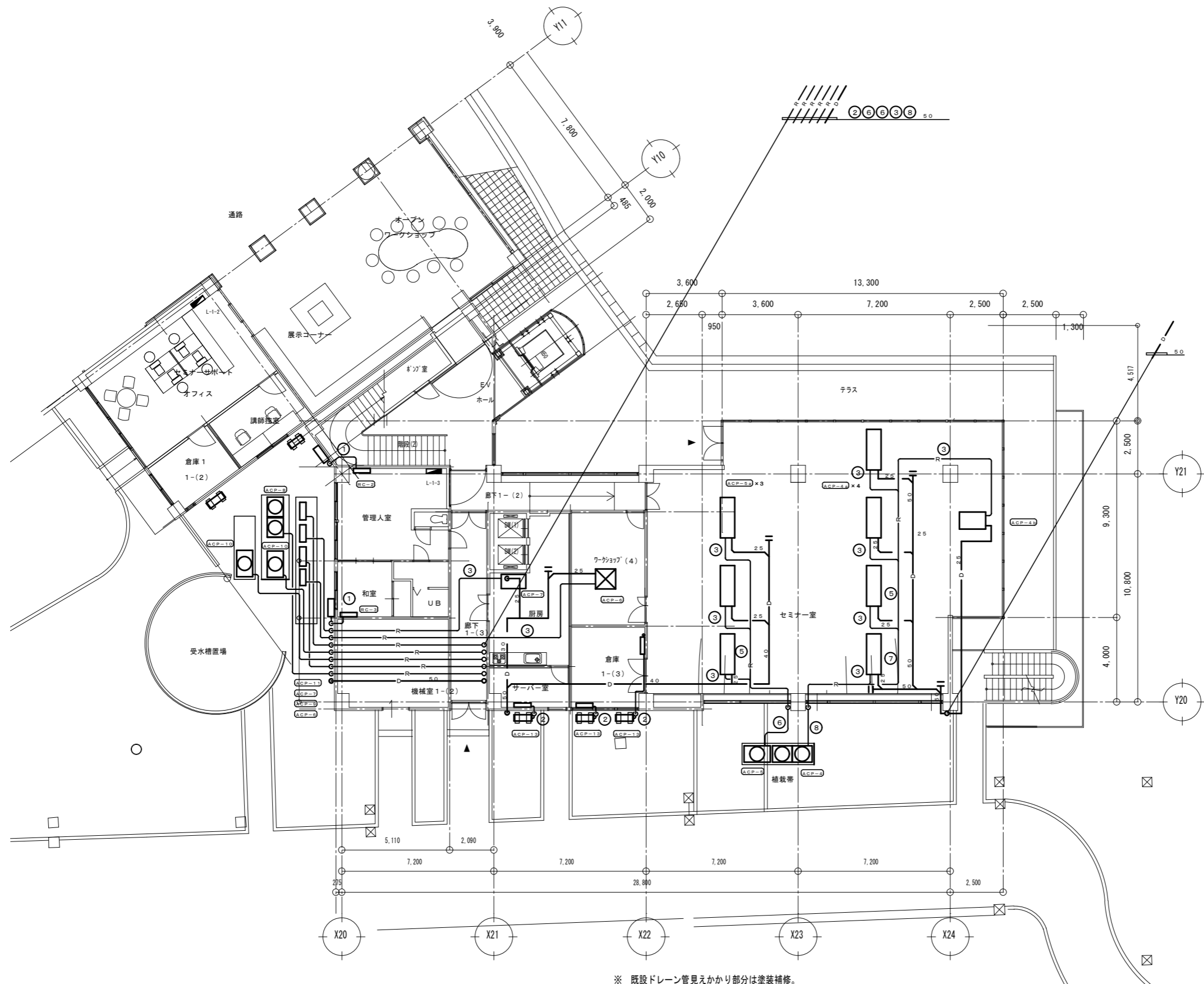
撤去図

※ 既設給水管、チース部分でプラグ止めの上、塗装。
 空調用膨張タンク（既設）
 撤去する。



R階空調配管平面図 S=1/100

撤去図



記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

—R— 冷媒管
 - - - D - - - ドレン管

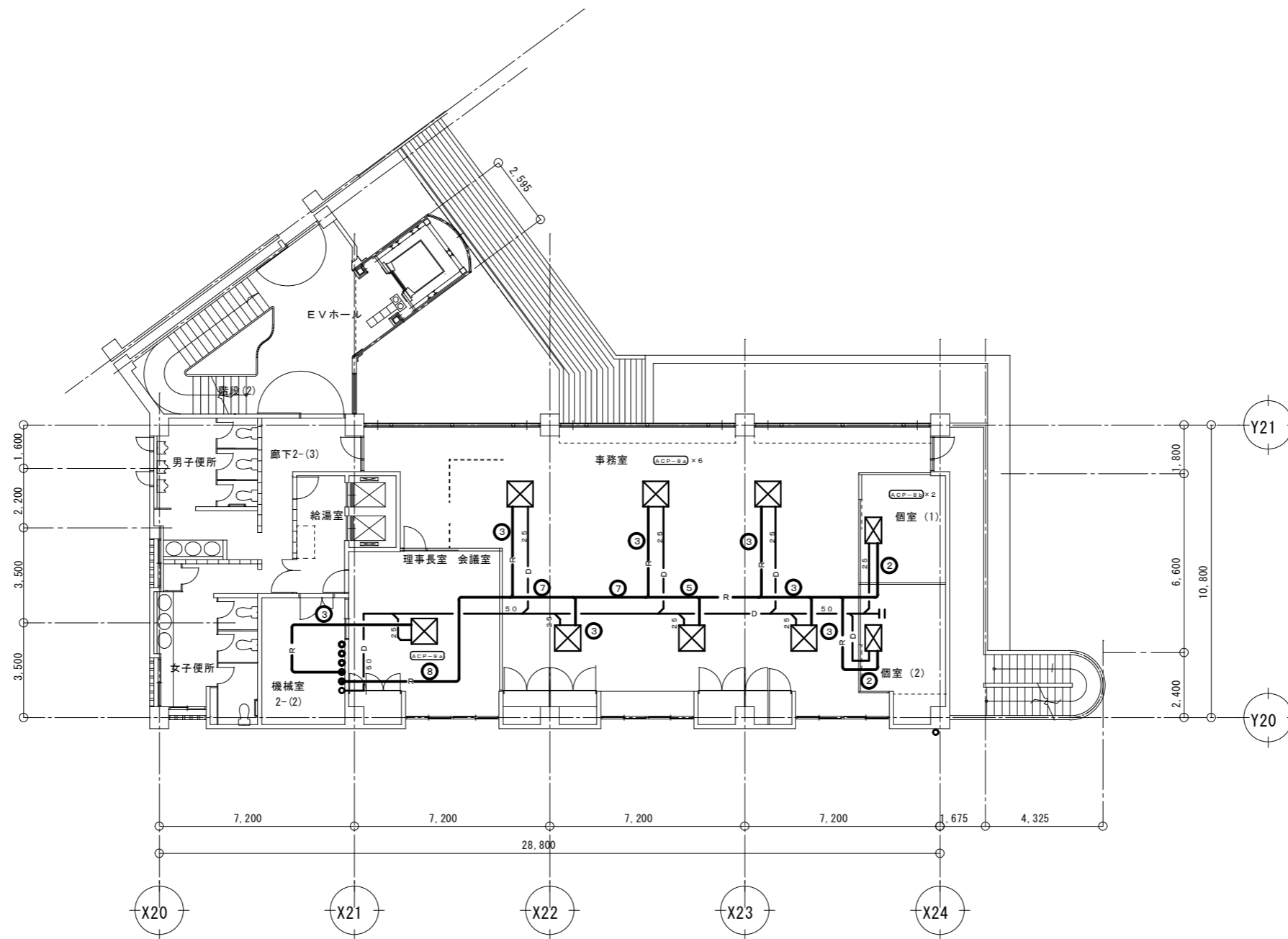
※ 既設ドレン管見えかき部分は塗装補修。
 ※ 空調機、冷媒配管は、撤去とし、ドレン管は再利用とする。

1階空調配管設備平面図 C棟 S=1/100

撤去図

記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

—R— 冷媒管
—D— ドレン管



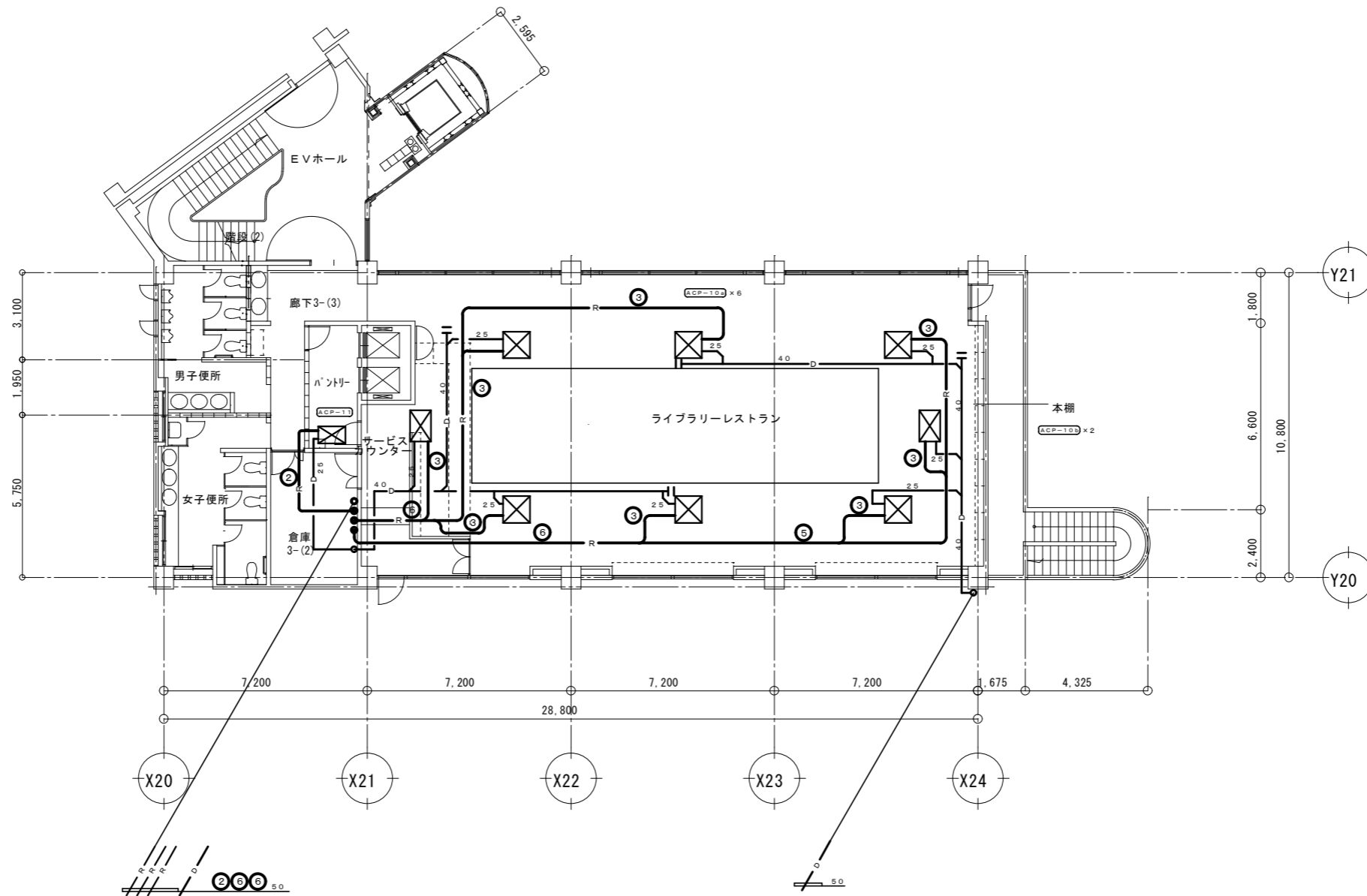
※ 既設ドレン管見えかき部分は塗装補修。
※ 空調機、冷媒配管は、撤去とし、ドレン管は再利用とする。

2階空調配管平面図 C棟 S=1/100

撤去図

記号	ガス管	液管
①	9.5φ	6.4φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ

—R— 冷媒管
—D— ドレン管



※ ドレン管見えかき部分は塗装補修。
※ 空調冷媒配管、ドレン管共、全て撤去とする。

3階空調配管平面図 C棟 S=1/100